



使用説明書

応用編

▶▶▶▶ **LS-C8100DN**



はじめに

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDL は京セラ株式会社の商標です。
- PC-PR201/65A は日本電気株式会社の製品です。
- 3M は、3M 社の商標です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PowerPC は IBM 社の米国、その他の国における商標です。
- IBM5577 は、日本アイ・ビー・エム株式会社の製品です。
- マイクロドライブは、Hitachi Global Storage Technologies の登録商標です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCL は米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows NT および Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしている HP LaserJet の制御言語である PCL 6 は、米国 Peerless Systems Corporation が開発した互換システム PeerlessPrintXL を使用しています。PeerlessPrintXL は米国 Peerless Systems Corporation（2381 Rosecrans Ave. El Segundo, CA90245, U.S.A.）の商標です。
- TrueType は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScript は Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイム OS 統合環境 Tornado™ を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本製品は、USB インプリメンターズ・フォーラムの認証試験に合格しています。



本書の構成について

本書は次の章で構成されています。

1 用紙について

本機で利用できる用紙について説明しています。

2 操作パネル

本機の操作パネルを使った操作について説明しています。

3 フォント

本機の内蔵フォント一覧です。

4 オプション

本機のエクスパンションについて説明しています。

付属マニュアルの紹介

本機には、次のマニュアルがあります。必要に応じてご参照ください。

使用説明書

本機用の紙の補給方法、各種のトラブルの対処方法について説明しています。

インストールガイド

本機の設置手順を説明しています。

日常のお手入れ

紙づまりの処置と清掃のしかたを説明しています。

使用説明書 応用編（本書、CD-ROM 収録）

プリンタ機能の詳細、各種の初期設定について説明しています。

プリスクライプコマンド・リファレンスマニュアル（CD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライプコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。

KX プリンタドライバ操作手順書（CD-ROM 収録）

KX プリンタドライバの操作方法について説明しています。

KM-NET for Clients 操作手順書（CD-ROM 収録）

KM-NET for Clients を使用して、PC からプリンタの状態を確認したり、設定を変更したりする方法について説明しています。

本書の読みかた

本書中では説明の内容によって、次のように表記しています。

表記	説明	表記例
[太字]	操作パネル上のキーとインジケータを示します。	[メニュー] キーを押してください。
「太字」	メッセージディスプレイに表示されるメッセージを示します。	「プリント デキマス」が表示されます。
太字	製品の名称、ソフトウェアの操作画面上に表示するボタンなどの名称を示します。	KX プリンタドライバ操作手順書を参照してください。 OK をクリックしてください。
参考	補足説明や操作の参考となる情報です。	参考：トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行えます。
重要	トラブルを防止するために、必ず守っていただきたい事項や禁止事項です。	重要：ドラム部分に手を触れないでください。印刷品質が低下します。
注意	けがや機械の故障を防ぐために守っていただきたい事項、およびその対処方法について書かれています。	注意：定着部は高温になっています。やけどのおそれがありますので注意してください。

目次

はじめに	i
付属マニュアルの紹介	ii
本書の読みかた	iii
1 用紙について	1-1
用紙の基本仕様	1-2
使用できる用紙	1-2
用紙の基本仕様	1-2
用紙の最大サイズと最小サイズ	1-3
適正な用紙の選択	1-4
ガイドライン	1-4
用紙の特性	1-5
その他の仕様	1-6
特殊な用紙	1-8
特殊な用紙の選択	1-8
2 操作パネル	2-1
メッセージディスプレイ	2-2
メッセージディスプレイ内のその他の表示	2-3
キー	2-6
操作パネルの使いかた	2-8
メニュー選択の基本操作	2-8
モード選択メニューの設定方法	2-10
メニューマップの印刷	2-10
ステータスページの印刷	2-11
e-MPS 機能について	2-14
クイックコピーモード	2-15
試し刷り後、保留モード	2-17
プライベートプリント/ジョブ保留モード	2-17
コードジョブ（保存コードジョブ）リストの印刷	2-18
バーチャル（仮想）メールボックス（VMB）機能	2-19
e-MPS 詳細設定	2-20
インタフェースの各種設定	2-24
パラレルインタフェースモードの設定	2-24
エミュレーションの設定	2-26
エミュレーションモードの選択	2-26
「KPDL（自動）」の代替エミュレーションの選択	2-26
KPDL エラーの印刷	2-27
KC-GL のペンの太さと色の設定	2-28
初期フォントの設定	2-30

印刷環境の設定	2-36
印刷枚数の設定	2-36
縮小印刷の設定	2-36
印刷方向の選択	2-38
ページ保護モードの選択	2-39
改行動作 (LF) の設定	2-39
復帰動作 (CR) の設定	2-40
印刷品質の設定	2-41
階調モードの設定	2-41
ストレージ装置の操作	2-42
メモリカードの操作	2-42
ハードディスクの操作	2-47
RAM ディスクの操作	2-48
用紙の設定	2-50
用紙種類の設定	2-50
手差しトレイモードの設定	2-51
手差しトレイの用紙サイズ設定	2-51
手差しトレイの用紙種類設定	2-52
給紙カセットの用紙サイズの設定	2-53
給紙カセットの用紙種類の設定	2-55
給紙元の選択	2-56
自動カセット切り替えの設定	2-56
両面印刷モードの設定	2-57
排紙先の選択	2-59
A4/Letter 用紙の共通給紙設定	2-59
用紙種類のカスタム設定	2-60
カスタム設定のリセット	2-63
カラーモードとシロクロモードの選択	2-64
総印刷ページ数の確認 (ライフカウンタ)	2-65
総印刷ページ数の確認	2-65
その他の設定	2-66
表示言語の選択	2-66
自動改ページ待ち時間 (タイムアウト) の設定	2-67
オートスリープの設定	2-67
受信データのダンプ	2-68
プリンタの再起動	2-69
リソースの保護	2-69
ブザーの設定	2-70
オートエラークリアの設定	2-71
印刷範囲の補正	2-73
両面印刷のエラー検知設定	2-74
ステープルのエラー検知設定	2-75
パンチのエラー検知設定	2-76
カラー印刷位置の補正	2-76
サービスステータスページの印刷	2-81
カラー調整	2-81

3	フォント	3-1
	内蔵フォント一覧	3-2
4	オプション	4-1
	オプションについて	4-2
	拡張メモリ	4-6
	ネットワークインタフェースカード	4-9
	ハードディスク	4-10
	メモリカード（コンパクトフラッシュ）	4-11
付録	付録 -1
	インタフェース	付録 -2
	パラレルインタフェース	付録 -2
	USB インタフェース	付録 -4
	環境設定コマンド	付録 -5
	環境設定コマンドの設定	付録 -5
	各インタフェース独立 FRPO パラメータ	付録 -5
	インタフェース共有 FRPO パラメータ	付録 -8
	文字コード表	付録 -14
	JIS 漢字コード表	付録 -14
	IBM（シフト JIS）漢字コード表	付録 -24
	OCR キャラクタコード表	付録 -31
	新 / 旧 JIS コード対応表	付録 -34
	PCL-J コード表	付録 -36
	用語集	付録 -52
索引	索引 -1

1 用紙について

この章では次の内容について説明します。

- 用紙の基本仕様 ...1-2 ページ
- 適正な用紙の選択 ...1-4 ページ
- 特殊な用紙 ...1-8

重要：本機にインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

用紙の基本仕様

本機は、ページプリンタおよび乾式複写機用のコピー用紙（普通紙）に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内で様々な用紙に印刷できます。

プリンタに適さない用紙を使用すると、紙づまりになったり紙にシワがよったりするので、用紙の選択は慎重に行ってください。

OHP フィルム、ラベル用紙、封筒などの用紙は、手差しトレイから給紙してください。

注意：再生紙は 1-2 ページの**用紙の基本仕様**のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。

使用できる用紙

通常のページプリンタまたは乾式複写機用のコピー用紙（普通紙）を使用してください。

用紙の品質は、プリンタの印刷品質にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと満足のできる結果が得られません。

用紙の基本仕様

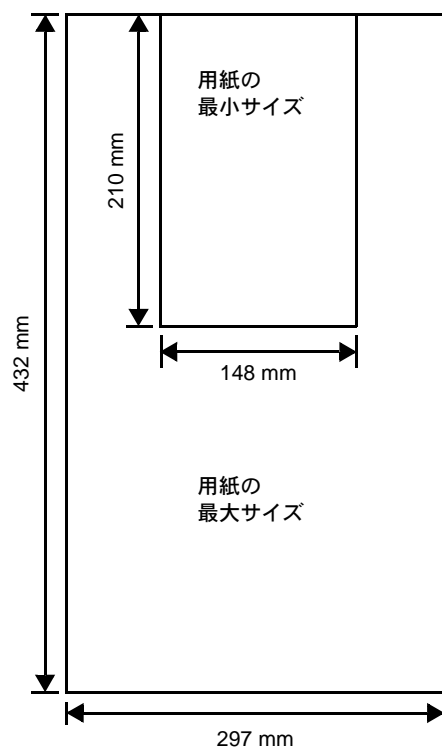
次の表は、本機で使用できる用紙の基本的な仕様です。詳細は以降のページで説明します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット : 60 ～ 105 g/m ² 手差しトレイ : 60 ～ 220 g/m ²
厚さ	0.086 ～ 0.110 mm
寸法	1-4 ページの 用紙サイズ を参照してください。
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90 ±0.2
保水度	4 ～ 6 %
繊維の方向	縦目（給紙方向）
パルプ含有率	80 % 以上

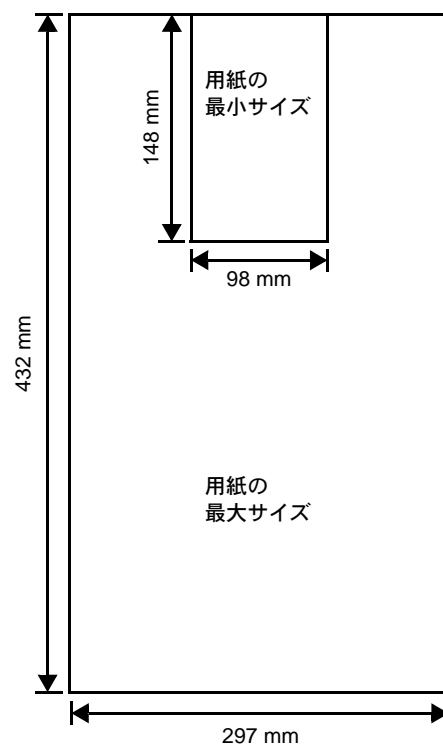
用紙の最大サイズと最小サイズ

用紙の最大サイズと最小サイズは次のとおりです。また、カラー紙とプレ印刷紙以外は手差しトレイから給紙してください。

給紙カセット



手差しトレイ



適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

ガイドライン

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙づまりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面が滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用を避けてください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも 80 % 以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の 20 % を超えないものをご使用ください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズ of 用紙が給紙カセットまたは手差しトレイで使用できます。詳細については、2-51 ページの**手差しトレイの用紙サイズ設定**を参照してください。

寸法誤差の許容範囲は縦横ともに ± 0.7 mm です。用紙四隅の角度は、 $90^\circ \pm 0.2^\circ$ のものを使用してください。

手差しトレイ	サイズ	給紙カセットまたは 手差しトレイ	サイズ
Envelope C4	229 × 324 ミリ	Ledger	11 × 17 インチ
Envelope C5	162 × 229 ミリ	Legal	8-1/2 × 14 インチ
Envelope Monarch	3-7/8 × 7-1/2 インチ	Letter	8-1/2 × 11 インチ
Envelope #10	4-1/8 × 9-1/2 インチ	ISO A3	297 × 420 ミリ
Envelope DL	110 × 220 ミリ	ISO A4	210 × 297 ミリ
Envelope #9	3-7/8 × 8-7/8 インチ	ISO A5	148 × 210 ミリ
Envelope #6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ	JIS B4	257 × 364 ミリ
ISO B5	176 × 250 ミリ	JIS B5	182 × 257 ミリ
JIS B6	128 × 182 ミリ	Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ
ISO A6	105 × 148 ミリ	Oficio II	8-1/2 × 13 インチ
Executive	7-1/4 × 10-1/2 インチ	Folio	210 × 330 ミリ
はがき	100 × 148 ミリ	8K	273 × 394 ミリ

手差しトレイ	サイズ	給紙カセットまたは 手差しトレイ	サイズ
往復はがき	148 × 200 ミリ	16K	197 × 273 ミリ
洋形 2 号	114 × 162 ミリ		
洋形 4 号	105 × 235 ミリ		
Custom	98 × 148 ～ 297 × 432 ミリ		

用紙の特性

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙づまりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙 1 枚を 1 m² の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙づまりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がぼやけるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。

用紙の適正な重さは給紙カセットで 60 ～ 105 g/m²、手差しトレイで 60 ～ 220 g/m² の範囲です。60 ～ 220 g/m² の用紙を使うときは、フェイスアップトレイに排紙してください。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、または薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙づまりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙づまりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは 0.086 ～ 0.110 mm の範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性、定着後のカールなどに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は 4 ～ 6 % の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも 48 時間は正しいレベルの保水度を満たしてからご使用ください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直（縦目）になるようにカットされているものと、用紙の幅に対して繊維が垂直（横目）になるようにカットされているものがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起こす原因になりますので、用紙は縦目のものをお使いください。

その他の仕様

多孔性

紙の繊維の密度を表します。

硬さ

柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙づまりの原因になります。

カール

ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくどちらかの方向へ自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

静電気

トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷がえられます。

品質について

サイズの不揃い、角がきちんとはとれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

特殊処理

次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようお勧めします。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

特殊な用紙

ここでは、普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本機には、次のような特殊な用紙を使用できます。次にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙 (60 ~ 64 g/m ²)	ウスガミ
厚い用紙 (90 ~ 220 g/m ²)	アツガミ
OHP フィルム	OHP フィルム
はがき	ハガキ
封筒	フウトウ
ラベル用紙	ラベルシ
再生紙	サイセイシ
カラー紙	カラーシ
プレ印刷用紙	プレプリント
ボンド紙	ボンドシ
レターヘッド	レターヘッド
パンチ済み用紙	パンチズミシ
上質紙	ジョウシツシ
加工紙	カコウシ
カスタム	カスタム (1 ~ 8)

以上の用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。また、カラー紙と再生紙以外は手差しトレイから給紙してください。詳細については、2-55 ページの給紙カセットの用紙種類の設定を参照してください。

特殊な用紙の選択

特殊用紙は次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で 사용할 ことが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。特殊用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。ここでは主な特殊紙について、印刷時の注意を説明します。印刷中に、湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、機械または操作員に被害が生じても当社は一切の責任を負いかねます。

OHP フィルム

OHP フィルムは、印刷中の定着熱に耐えるものである必要があります。次の製品をお勧めします。

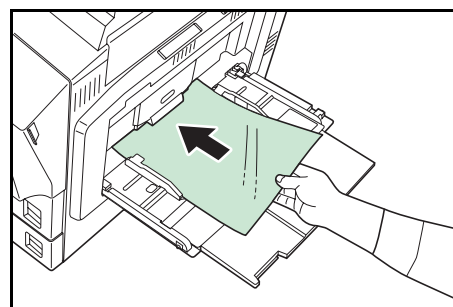
3M CG3700 (Letter、A4)

次の表は、本機で利用できる OHP フィルムの条件です。

項目	仕様
耐熱性	最低 190 °C までの熱に耐えること。
厚さ	0.100 ～ 0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°

トラブルを避けるために、OHP フィルムは手差しトレイから給紙してください。その際、必ず縦に（用紙の長手方向をプリンタに向けて）セットしてください。また、排紙は、フェイスアップトレイにしてください。

OHP フィルムが頻繁に紙づまりを起こす場合は、排紙される際に OHP フィルムの先を引いてください。



ラベル用紙

ラベル用紙は、必ず手差しトレイから給紙してください。

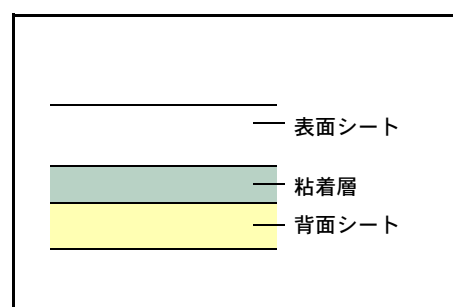
ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。

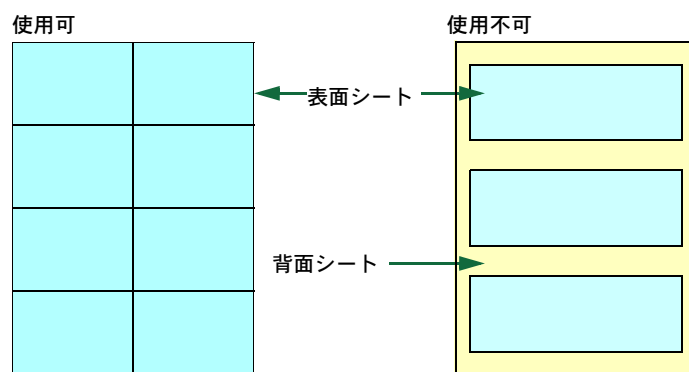
参考：ラベル用紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。

ラベル用紙は、図のような3層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル用紙はトラブルが発生しがちです。

ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。





次の仕様に合ったラベル用紙を選んでください。

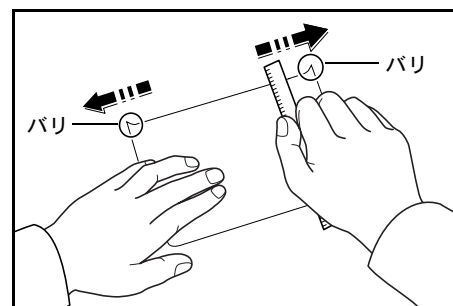
項目	仕様
表面シートの重さ	44 ～ 74 g/m ²
基本重量（用紙全体の重さ）	104 ～ 151 g/m ²
表面シートの厚さ	0.086 ～ 0.107 mm
用紙全体の厚さ	0.115 ～ 0.145 mm
保水度	4 ～ 6 %（混合）

はがき

はがきは、さばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。はがきに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙づまりの原因になります。

往復はがきに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

また、はがきによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、はがきを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1～2回こするようにして、バリを取り除いてください。



封筒

封筒は必ず手差しトレイから給紙してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通り抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

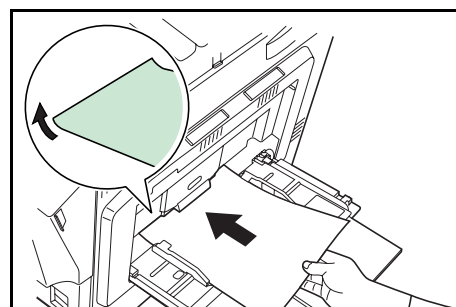
さらに、次の点に留意してください。

- 糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。
- 封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打つてあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。
- 紙づまりが起きる場合は、一度にセットする封筒の枚数を少なくしてみてください。
- 複数の封筒を印刷する際は、紙づまりを避けるため排紙トレイに 10 枚以上残らないようご注意ください。

厚い用紙

厚い用紙はさばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。用紙によっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は用紙を平らなところに置き、1-10 ページの**はがき**と同様に定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。バリのあるまま印刷を行うと紙づまりの原因になります。

参考：バリを取り除いても給紙されない場合は、図のように用紙の先端を数 mm 上にそらせてから手差しトレイにセットしてください。



カラー紙

カラー紙は 1-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱（最高 200 °C）に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷用紙

印刷済み用紙は 1-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工を施してある紙は使用しないでください。

再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が 1-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。

参考：再生紙を購入する前に、印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

2 操作パネル

この章では、操作パネルの使用方法を説明します。操作パネルでの設定は、お使いの環境に合わせた初期設定を行うときに使用します。通常は、アプリケーションソフトからのプリンタドライバによる設定が優先されます。

プリンタの各種設定は、操作パネルやプリンタドライバの他に京セラミタプリントモニタなど他のユーティリティを使用することにより、リモートで行うことも可能です。プリンタユーティリティは、プリンタ付属の CD-ROM からインストールできます。

- メッセージディスプレイ ...2-2 ページ
- キー ...2-6 ページ
- 操作パネルの使いかた ...2-8 ページ
- e-MPS 機能について ...2-14 ページ
- インタフェースの各種設定 ...2-24 ページ
- エミュレーションの設定 ...2-26 ページ
- 印刷環境の設定 ...2-36 ページ
- 印刷品質の設定 ...2-41 ページ
- ストレージ装置の操作 ...2-42 ページ
- 用紙の設定 ...2-50 ページ
- カラーモードとシロクロモードの選択 ...2-64 ページ
- 総印刷ページ数の確認（ライフカウンタ） ...2-65 ページ
- その他の設定 ...2-66 ページ

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、プリンタの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

次のメッセージは、通常使用時の状態（ステータス）を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後のプリンタの自己診断中です。
シバラク オマチクダサイ	プリンタはウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初にプリンタの電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
シバラク オマチクダサイ (トナー ホキウチュウ)	トナーの補給中です。写真など多くのトナーを消費するデータを連続して印刷すると、このメッセージが表示されることがあります。
シバラク オマチクダサイ (カラー チョウセイ チュウ)	自動キャリブレーションシステムにより、カラーを調整中です。操作パネルからこの機能を実行するには、2-81 ページの カラー調整 を参照してください。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	プリンタは印刷中か、データ処理中です。または、メモ리카ード、ハードディスクまたは RAM ディスクのデータを読み込んでいます。
タイキチュウ	プリンタはスリープモード（省電力モード）です。操作パネルの 【印刷可 / 解除】 キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信すると、スリープモードから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 プリンタがスリープモードに移行するまでの時間は、2-67 ページの オートスリープの設定 を参照してください。
データ キャンセルチュウ	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、2-6 ページの 【キャンセル】 キーを参照してください。
データ スキップチュウ	印刷データをスキップしています。
ページガノコッテイマス	最終ページが印刷されないで残っています。一定時間経過すると自動的に最終ページを印刷します。 【印刷可 / 解除】 キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷します。
ジドウカイページチュウ	上記の「ページガノコッテイマス」の状態から一定時間経過したため、最終ページを印刷しています。
カセットジュンビチュウ	給紙カセット内の用紙を給紙可能な位置に移動しています。用紙の補給など、給紙カセットを元に戻した際には、このメッセージがしばらく表示されます。
ウワガキ ショウキョチュウ	ハードディスクの上書き消去中です。詳細は Data Security Kit (D) の使用説明書を参照してください。

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、**使用説明書 4 困ったときは**を参照してください。

メッセージディスプレイ内のその他の表示



インタフェース表示 (INTERFACE)

本機は各インタフェースからの印刷データを同時受信できます。このインジケータは、現在データを受信しているインタフェースを表示します。

表示	インタフェース
PAR	パラレルインタフェース
USB	USB インタフェース
NET	ネットワークインタフェース
OPT	ネットワークインタフェース (オプション)
---	すべてのインタフェースは開放されています。

受信完了後もインタフェースはすぐには開放されず、約 30 秒間はそのインタフェースのデータを優先して処理します。別のインタフェースから受信した印刷データは待機しています。

用紙サイズ表示 (SIZE)

待機中 (「プリント デキマス」) は、現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。表示と各用紙サイズの寸法については次の表を参照してください。詳しくは、2-50 ページの**用紙の設定**を参照してください。

印刷中は、アプリケーションソフトで指定された用紙サイズを表示します。

表示	用紙の寸法
A3	ISO A3 (297 × 420 ミリ)
A4	ISO A4 (210 × 297 ミリ)
A5	ISO A5 (148 × 210 ミリ)
A6	ISO A6 (105 × 148 ミリ) *
B4	JIS B4 (257 × 364 ミリ)
B5	JIS B5 (182 × 257 ミリ)
B6	JIS B6 (128 × 182 ミリ) *
LD	Ledger (11 × 17 インチ)
LT	Letter (8-1/2 × 11 インチ)
LG	Legal (8-1/2 × 14 インチ)
MO	Envelope Monarch (3-7/8 × 7-1/2 インチ) *
DL	Envelope DL (110 × 220 ミリ) *
C4	Envelope C4 (229 × 324 ミリ) *
C5	Envelope C5 (162 × 229 ミリ) *
b5	ISO B5 (176 × 250 ミリ) *

表示	用紙の寸法
EX	Executive (7-1/4 × 10-1/2 インチ) *
#6	Envelope #6-3/4 (3-5/8 × 6-1/2 インチ) *
#9	Envelope #9 (3-7/8 × 8-7/8 インチ) *
10	Envelope #10 (4-1/8 インチ × 9.5 インチ) *
HA	はがき (100 × 148 ミリ) *
OH	往復はがき (200 × 148 ミリ) *
O2	Oficio II (8-1/2 × 13 インチ)
8K	8K (273 × 394 ミリ) *
16K	16K (197 × 273 ミリ) *
ST	Statement (5-1/2 × 8-1/2 インチ) *
FO	Folio (210 × 330 ミリ)
Y2	洋形 2 号 (114 × 162 ミリ) *
Y4	洋形 4 号 (105 × 235 ミリ) *
CU	Custom (148 × 210 ミリ ~ 216 × 356 ミリ) *

* 手差しトレイからの給紙のみ可能

用紙種類表示 (TYPE)

各給紙カセットには、用紙の種類を指定できます。現在選択されている給紙カセットに設定された用紙種類を表示します。アプリケーションソフトから用紙の種類を指定して印刷すると、用紙種類に合わせて給紙カセットを自動的に選択できます。用紙種類の設定は 2-60 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。




表示と実際の用紙種類は、次を参照してください。

表示	用紙の種類
表示無し	自動選択
フツウシ	普通紙
OHP フィルム	OHP フィルム *
プレプリント	プレ印刷用紙
ラベルシ	ラベル用紙 *
ボンドシ	ボンド紙
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
レターヘッド	レターヘッド
カラーシ	カラー紙
パンチズミシ	パンチ済み用紙
フウトウ	封筒 *
ハガキ	はがき *
カコウシ	加工紙 *
アツガミ	厚紙 *
ジョウシツシ	上質紙
カスタム 1 (~ 8)	カスタム 1 (~ 8)

* 手差しトレイからの給紙のみ可能

その他の表示

その他のインジケータとその意味を説明します。

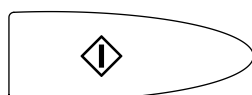
インジケータ	表示	説明
 印刷可	点滅	エラーが発生しています。 使用説明書 4 困ったときは（エラーメッセージ） を参照してエラーの処理をしてください。
	点灯	プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。
	消灯	プリンタはオフライン状態です。印刷データの受信は可能です。 [印刷可 / 解除] キーを押して、オンライン状態となるまで印刷されません。 使用説明書 4 困ったときは（エラーメッセージ） を参照してください。
 データ	点滅	プリンタは印刷データを受信しています。
	点灯	印刷処理中です。ハードディスク、メモ리카ードまたは RAM ディスクにデータを書き込み中です。
 アテンション	点滅	「シバラク オマチクダサイ」が表示されている場合、プリンタは準備中です。 保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、 使用説明書 4 困ったときは（エラーメッセージ） を参照してください。
	点灯	給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。

キー

各キーの機能は次のとおりです。複数の機能を持っています。

参考：設定する内容は、現在選ばれているインタフェース（2-3 ページの**インタフェース表示（INTERFACE）**を参照）に対して有効になります。

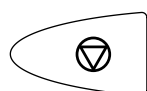
【印刷可 / 解除】キー



印刷可/解除

- プリンタのオンライン、オフラインを切り換えます。
- 印刷待ち最終ページを、強制的に改ページして印刷させます。
- 特定のエラー解除を行います。
- スリープモードから復帰します。

【キャンセル】キー



キャンセル

- 実行中の印刷をキャンセルします。
- ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。
- 入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止します。

印刷のキャンセルのしかた

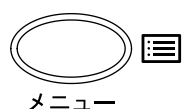
- 1 メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示されていることを確認して、【キャンセル】キーを押します。

「インサツ ノ キャンセル？」が表示され、次のインタフェース名が表示されます。

パラレル
USB
ネットワーク
オプション

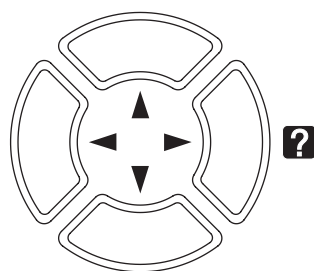
- 2 ▲ または ▼ キーで中止したいインタフェース名を選択して、【実行】キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ キャンセルチュウ」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

【メニュー】キー*



- モード選択メニューからプリンタの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。
- メニュー選択中に押すと、設定を中断して印刷可能状態に戻ります。

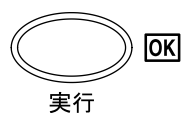
矢印キー



目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。▲▼キーでメニューを切り換えて、◀▶キーでサブメニューに移ります。

また、紙づまりなどが発生したときに[?]キーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

【実行】キー*



- モード選択メニューで設定した内容を確定します。
- メッセージディスプレイに「ダイヨウ キュウシ シマスカ？」が表示された際に、給紙元を確定します。

* プリンタが「プリント デキマス」を表示している状態で、【実行】キーを押しながら【メニュー】キーを押すと、「カンリコード」が表示されます。このメニューは、部門管理機能を使用して行う管理者用の設定メニューで、通常は使用しません。【メニュー】キーを押して、「プリント デキマス」の表示に戻してください。

操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

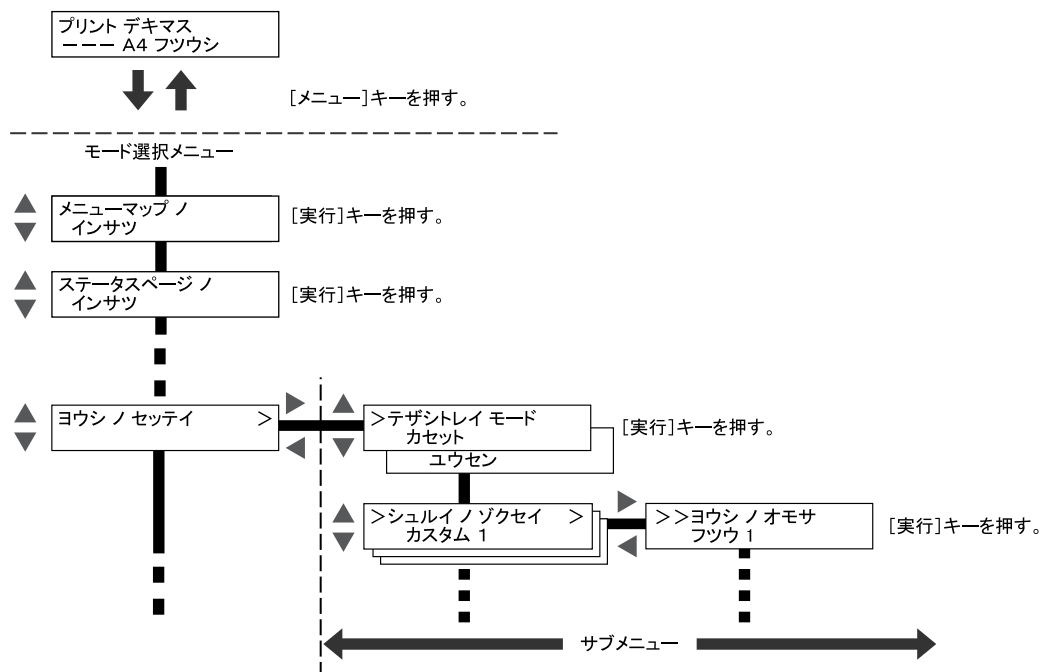
操作パネルの【メニュー】キーを使って、印刷ページ数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更できます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「プリント デキマス」表示のときに行えます。

メニュー選択の基本操作

モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「プリント デキマス」表示状態のときに【メニュー】キーを押してください。

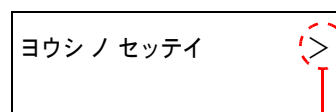
モード選択メニューが表示されます。



メニューの選択

モード選択メニューは階層構造（ツリー構造）をしています。▲ または ▼ キーを押して、目的のメニューを表示させます。

- 選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて「>」が表示されます。



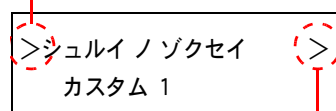
サブメニューがあることを示しています。

- サブメニュー名の前には「>」が表示されます。

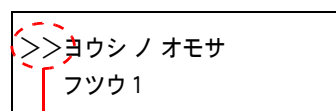
さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「>」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときは ► を押してください。

上の階層に戻るときは ◀ を押してください。

2 階層目のサブメニュー名の前には「>>」が表示されます。



さらにサブメニューがあることを示しています。



2 階層目のサブメニューであることを示しています。

メニューの設定

目的のメニューを選択してから【実行】キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、▲ または ▼ キーを押して希望の表示を選択し、【実行】キーを押して確定してください。

メニュー操作の中断

メニュー操作中に【メニュー】キーを押すと、「プリント デキマス」表示状態に戻ります。

参考：操作パネルの設定よりも、アプリケーションやプリンタドライバからの設定が優先されます。

モード選択メニューの設定方法

ここではモード選択メニューから行う設定手順について、メニューごとに説明します。

「プリントデキマス」と表示されているときに【メニュー】キーを押すと、モード選択メニューが表示されます。

メニューマップの印刷

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。メッセージディスプレイの表示と同じように、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

- 1 【メニュー】キーを押します。
- 2 「メニューマップ ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 【実行】キーを押します。「？」が表示されます。

メニューマップノ インサツ？

- 4 【実行】キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、メニューマップを印刷します。



ステータスページの印刷

ステータスページを印刷して、プリンタの現在の設定状況、使用可能メモリ、装着しているオプション機器などの情報を確認できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ステータスページ / インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 3 [実行] キーを押すと、「？」が表示されます。

ステータスページノ
インサツ？

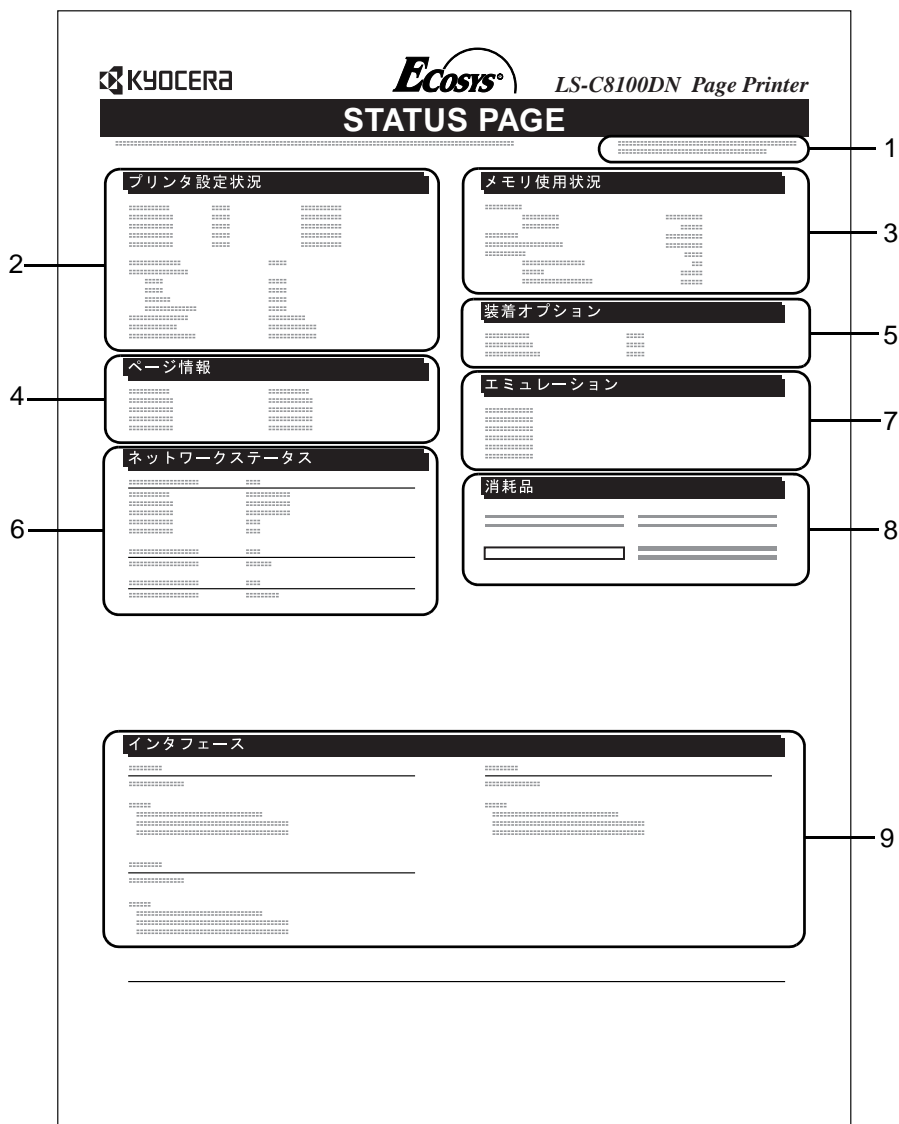
- 4 もう一度、[実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、ステータスページを印刷します。

ステータスページに記載されている各項目の説明は、次のステータスページの内容を参照してください。

ステータスページの内容

次はステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。

参考：プリンタのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。



1. Firmware Version

ファームウェアのバージョンと発行日です。

2. プリンタ設定状況

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

3. メモリ使用状況

プリンタに装着されている総メモリと、現在使用可能なメモリ、および現在のRAM ディスクの状態が表示されます。

4. ページ情報

現在の解像度、設定印刷ページ数、総印刷ページ数を表示します。

5. 装着オプション

プリンタに装着されている、オプション機器の状態を表示します。

6. ネットワークステータス

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP 欄には、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

7. エミュレーション

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時には PCL 6 エミュレーションに設定されています。

8. 消耗品

トナーコンテナ各色の、およそのトナー残量を表示します。100 から 0 に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

正規トナーキットを使用していない場合は、この残量ゲージは表示されません。

9. インタフェース

プリンタに装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

e-MPS 機能について

重要：e-MPS 機能を使用するには、オプションのハードディスクをプリンタに装着する必要があります。

試し刷り後、保留モードとプライベートプリントモードは、RAM ディスクでも使用できます。

e-MPS（enhanced-Multiple Printing System）機能は、ジョブリテンション機能、バーチャルメールボックス機能や電子ソート機能などを実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、**KX プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要ときに印刷できます。次の4種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンタの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙を節約できます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	FAX 送信用紙などのフォームをプリンタに保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷できます。
アプリケーションからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に1部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷ページ数	ドライバから設定した枚数（変更可能）	試し刷り後の残り部数（変更可能）	ドライバから設定した枚数（変更可能）	1（変更可能）
最大格納ジョブ数*	32（50まで拡張可能）	32（50まで拡張可能）	ハードディスクの容量に依存（印刷すると、そのジョブは自動的に消去）	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存
ハードディスク	必要	不要（RAM ディスクでも動作）	不要（RAM ディスクでも動作）	必要

* 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は2-15ページの**クイックコピーモード**、2-17ページの**試し刷り後、保留モード**、2-17ページの**プライベートプリント / ジョブ保留モード**を参照してください。

ジョブ保留機能

FAX 送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタのハードディスクに保存しておいて、印刷できます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

コードジョブには次の 2 種類があります。

- 保存（恒久保存）コードジョブ
- 一時（一時保存）コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的に削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。

参考：プリンタドライバでの設定と印刷（保存）方法については、**KX プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

バーチャル（仮想）メールボックス機能

バーチャルメールボックス機能は、ジョブをハードディスクの仮想メールボックスに保存し、後から操作パネルよりメールボックス番号（＝トレイ）を選んで印刷出力する機能です。

クイックコピーモード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して文書を印刷すると、同時にハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷できます。

ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で 32 個（e-MPS 詳細設定で最大 50 個まで変更可能）です。設定を変えるときは、2-20 ページの**クイックコピーモードの最大保存件数設定**を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順は **KX ドライバ操作手順書**を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>クイックコピージョブ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。（表示例では「コバヤシ」）

- 5 **【実行】** キーを押します。ユーザ名の前に「？」が点滅します。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

- 6 希望するユーザ名が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

- 7 **【実行】** キーを押します。ユーザ名の下に、文書名（ジョブ名）が表示され、文書名の前に「？」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。

>コバヤシ
?メイボ

- 8 希望する文書名が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 9 **【実行】** キーを押します。印刷ページ数を増やす場合には ▲ キーを、減らす場合には ▼ キーで印刷ページ数を変更できます。

>メイボ
コピー

001

- 10 **【実行】** キーを押します。設定したページ数を印刷します。

クイックコピー文書の削除

クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

- 1 前の項目の 1 から 8 の手順を行います。

- 2 削除する文書名を表示させて、**【実行】** キーを押します。印刷ページ数のカーソル () が点滅します。

>メイボ
コピー

001

- 3 印刷ページ数に「サクジョ」が表示されるまで ▼ キーを押します。

>メイボ
サクジョ

- 4 **【実行】** キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

試し刷り後、保留モード

プリンタドライバで【試し刷り後、保留】を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、プリンタは1部だけを出力し、文書データをハードディスクまたはRAMディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷ページ数を変更することもできます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順は、クイックコピーと同じです。2-15 ページのクイックコピーを使った印刷のしかたを参照してください。

プライベートプリント / ジョブ保留モード

プライベートプリントは、印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ4桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードは使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクまたはRAMディスクに保持します。それぞれのドライバの設定方法は、KX ドライバ操作手順書を参照してください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>コジン/ホゾンジョブ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」と入力した場合)
- 5 [実行] キーを押します。ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>コジン/ホゾンジョブ
 ?コバヤシ
- 6 希望するユーザ名が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。ユーザ名の下に、文書名（ジョブ名）が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。(表示例では「ジュウショロク」と入力した場合)

>コバヤシ
 ?ジュウショロク
- 8 希望する文書名が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 9 **【実行】** キーを押します。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、**【実行】** キーを押します。
- アクセスコードの入力は ◀ または ▶ キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、▲ または ▼ キーを押して数値を変更します。

> ジュウショロク
ID 0000

- 10 必要に応じて、印刷ページ数を変更します。印刷ページ数を増やす場合には ▲ キーを、減らす場合には ▼ キーを押します。

> ジュウショロク
コピー 001

- 11 **【実行】** キーを押します。設定したページ数が印刷されます。

保存ジョブの削除

保存されているジョブは、次の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

- 1 前の項目の 1 から 8 の手順を行います。
- 2 削除する文書名を表示させて、**【実行】** キーを押します。アクセスコードを入力して、**【実行】** キーを押します。

> ジュウショロク
コピー 001

- 3 印刷ページ数に「サクジョ」が表示されるまで ▼ キーを押します。

> ジュウショロク
サクジョ

- 4 **【実行】** キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

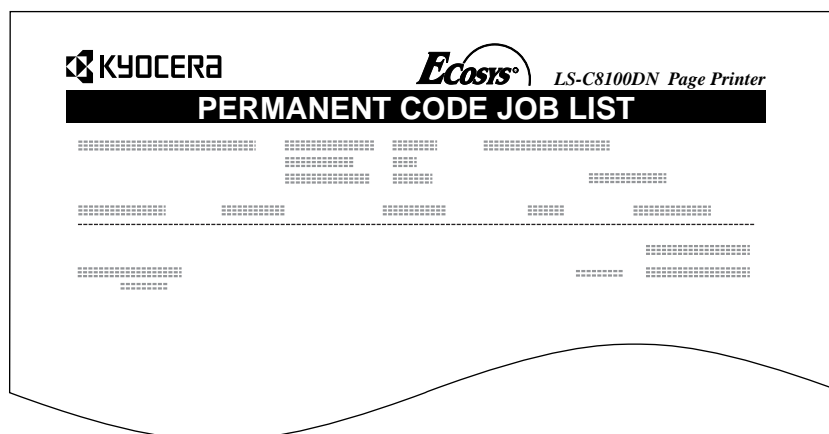
コードジョブ（保存コードジョブ）リストの印刷

ハードディスクに保存されている（恒久）保存コードジョブを印刷できます。

- 1 **【メニュー】** キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>コードジョブリスト ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 **【実行】** キーを押します。「？」が表示されます。

> コードジョブリストノ
インサツ ?

- 6 もう一度、[実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、次のようなコードジョブリストが印刷されます。



バーチャル（仮想）メールボックス（VMB）機能

バーチャルメールボックス（VMB）機能は、ジョブを仮想のメールボックスに保存する機能です。保存されたジョブは、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

また、最大 255 個まで使用できます。各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるため（10 GB のハードディスクの場合、初期設定は 1550 MB）、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。

バーチャルメールボックスに蓄積されたデータは、印刷後は消去されます。印刷中に [キャンセル] キーを押して印刷を中止した場合は、蓄積されたジョブ全体を印刷しなければ、削除されません。

バーチャルメールボックス蓄積データの印刷

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> VMB データ ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。VMB トレイ番号（メールボックス番号）が表示されます。
- 5 [実行] キーを押します。VMB トレイ番号の後に「？」が点滅します。

> VMB データ ノ インサツ
 トレイ 010 ?
- 6 希望するトレイ番号（メールボックス番号）が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。バーチャルメールボックス内の文書データが印刷されます。印刷した文書データは消去されます。

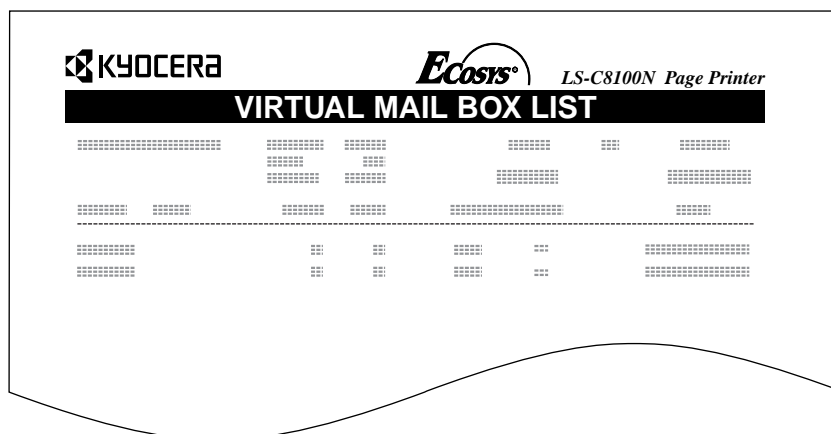
バーチャルメールボックスリストの印刷

現在設定されているバーチャルメールボックスのトレイ番号（メールボックス番号）、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> VMB リスト ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

> VMB リストノ
インサツ？

- 6 もう一度、[実行] キーを押します。バーチャルメールボックスリストが印刷されます。データが蓄積されているバーチャルメールボックス（トレイ）には、トレイ番号の前に郵便箱のマーク（㊞）が表示されます。



e-MPS 詳細設定

ハードディスクに保存できる最大文書件数や、機能ごとに割り当てる容量を変更できます。

- クイックコピーモードの最大保存件数設定
- 一時保存ジョブの合計保存容量設定
- 恒久保存ジョブの合計保存容量設定
- バーチャルメールボックス（VMB）の合計保存容量設定

クイックコピーモードの最大保存件数設定

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ▶ キーを押します。
- 6 「>>クイックコピージョブ ノ コスウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

>>クイックコピージョブ
ノ コスウ

32
- 8 最大保存件数を変更します。▲ または ▼ キーを押すと、カーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 50 です。
◀ または ▶ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

一時保存ジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する一時保存ジョブの合計容量（上限）を設定します。
ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ▶ キーを押します。
- 6 「>>イチジコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されています。例えば 10 GB のハードディスクの場合は、1550 MB になります。
- 7 [実行] キーを押します。カーソルが () が点滅します。

>>イチジコードジョブ
ノ サイズ

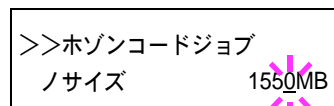
1550MB

- 8 一時保存ジョブの保存容量を変更します。▲ または ▼ キーを押すと、カーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 9999 です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)
◀ または ▶ キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

恒久保存ジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する恒久保存ジョブの合計容量（上限）を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ▶ キーを押します。
- 6 「>>ホゾンコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されています。例えば、10 GB のハードディスクの場合は、1550 MB になります。
- 7 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。



- 8 恒久保存ジョブの使用領域を変更します。▲ または ▼ キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 9999 です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)
◀ または ▶ キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

バーチャルメールボックス (VMB) の合計保存容量設定

ハードディスクに保存するバーチャルメールボックスの合計容量（上限）を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

- 1 [メニュー] キーを押します。

- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「> e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ▶ キーを押します。

> e-MPS
ショウサイセッテイ >
- 6 「>> VMB ノ サイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されています。例えば 10 GB のハードディスクの場合は、1550 MB になります。
- 7 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

>> VMB ノサイズ
1550MB
- 8 バーチャルメールボックス (VMB) の使用領域を変更します。▲ または ▼ キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 9999 です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)
◀ または ▶ キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

インタフェースの各種設定

本機はパラレルインタフェース、USB インタフェース、およびネットワークインタフェースを標準で装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着できます。

エミュレーションなどのプリンタの環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定できます。設定するインタフェースを選択してください。

参考：ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。

パラレルインタフェースモードの設定

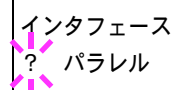
本機のパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の「ジドウ」のままで使用してください。

インタフェースの詳細については付録-2 ページの**インタフェース**を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、プリンタを再起動するか、一度電源を切ってください。その後この設定が有効になります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。「パラレル」、「USB」、「ネットワーク」、または「オプション」（ネットワークインタフェース）のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

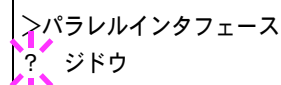
- 4 「パラレル」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。



インタフェース
？ パラレル

- 5 もう一度、[実行] キーを押します。
- 6 ► キーを押します。メッセージディスプレイにモードの設定が表示されます。

- 7 [実行] キーを押すと、「？」が点滅します。



>パラレルインタフェース
？ ジドウ

- 8 希望するモードが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押した後、[実行] キーを押します。表示されるモードは次のとおりです。

ジドウ [初期設定]
ノーマル
コウソク
ニブル (コウソク)

- 9 [実行] キーを押します。

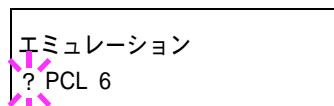
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

エミュレーションの設定

エミュレーションモードの選択

インタフェースごとに異なるエミュレーションを設定できます。次の手順で選択します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「エミュレーション」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。現在選択されているエミュレーションが表示されます。
- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 4 希望するエミュレーションが表示されるまで、▲または▼キーを押します。次のエミュレーションが選択できます。

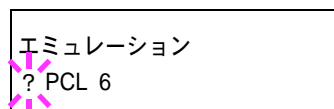
PCL 6 (初期設定)
 KC-GL
 KPD L (PostScript レベル 3 互換)
 KPD L (ジドウ) (自動選択)
 PC-PR201/65A
 IBM 5577
 EPSON VP-1000

- 5 [実行] キーを押します。
 「KPD L」、「KPD L (ジドウ)」および「KC-GL」を選択した場合は、▶キーを押してサブメニュー操作を行います。次項の「KPD L (自動)」の代替エミュレーションの選択、2-27 ページの KPD L エラーの印刷および 2-28 ページの KC-GL のペンの太さと色の設定に進んでください。
- 6 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

「KPD L (自動)」の代替エミュレーションの選択

「KPD L (ジドウ)」エミュレーションを選択すると、印刷するデータに応じて KPD L と代替エミュレーションを自動的に切り替えます。初期設定の代替エミュレーションは「PCL 6」です。代替エミュレーションの変更は、次の手順で行ってください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「エミュレーション >」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。
- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 4 「KPD L (ジドウ)」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押した後、[実行] キーを押します。
- 5 ► キーを押します。「>ダイガエ エミュレーション」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。現在設定されている代替エミュレーション名も表示されます。
- 6 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

>ダイガエ エミュレーション
? PCL 6
- 7 ▲ または ▼ キーを押して、設定したいエミュレーションを選択します。
- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

KPD L エラーの印刷

KPD L エミュレーションモードで印刷中に、エラーが発生した際にその内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定（オフ）です。KPD L エラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「エミュレーション」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

エミュレーション
? PCL 6
- 4 「KPD L」または「KPD L (ジドウ)」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押した後、[実行] キーを押します。

エミュレーション >
KPD L
- 5 ► キーを押します。「> KPD L エラー ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。初期設定は「オフ」になっています。
- 6 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。
- 7 「オン」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押した後、[実行] キーを押します。

> KPD L エラー ノ インサツ
? オン
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

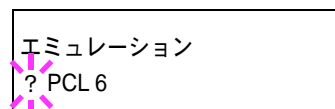
KC-GL のペンの太さと色の設定

エミュレーションの選択で、「KC-GL」を選択した場合は、サブメニューで8種類のペンの太さと色、ページのサイズを設定できます。

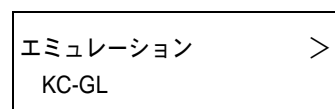
1 [メニュー] キーを押します。

2 「エミュレーション」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。

3 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

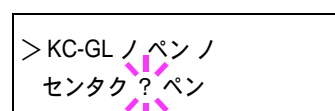


4 「KC-GL」が表示されるまで、▲または▼キーを押した後、[実行] キーを押します。



5 ►キーを押します。「> KC-GL ペン ノ センタク」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。

6 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

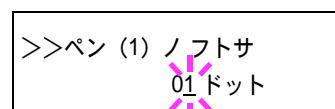


7 ▲または▼キーを押して、設定したいペン番号（1～8）を選択します。

8 [実行] キーを押します。

9 ►キーを押します。「>>ペン (1) ノ フトサ」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。

10 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

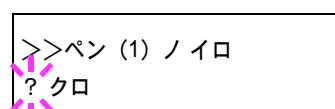


11 ▲または▼キーを押して、ペンの太さを変更します。◀または►キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。

希望の太さ（ドット）を表示させて、[実行] キーを押します。設定値は00～99です。

12 「>>ペン (1) ノ イロ」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。

13 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。



14 ▲または▼キーを押して、設定したいペンの色を選択します。

クロ、アカ、ミドリ、キイロ、アオ、マゼンタ、シアン、シロの8色から選択できます。

- 15 **[実行]** キーを押します。
- 16 ◀キーを押します。「> KC-GL ページセット」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。現在設定されているサイズが表示されます。
- 17 **[実行]** キーを押します。「？」が点滅します。
- 18 ▲ または ▼ キーを押して、設定したいサイズを表示します。
A2、A1、A0、B3、B2、B1、B0 および SPSZ のサイズが選択できます。SPSZ を選択し場合は、プリスクライプ SPSZ コマンドで指定されたサイズで印刷されます。
- 19 **[実行]** キーを押します。
- 20 **[メニュー]** キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

初期フォントの設定

現在選択されているインタフェースの初期フォント（ANK フォント・漢字フォント）を選択できます。プリンタ内蔵フォントだけでなく、プリンタのメモリにフォントをダウンロードしている場合や、メモリカード、ハードディスクまたは RAM ディスクにフォントがある場合は、初期フォントとして設定できます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

ANK フォントの選択

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 5 プリンタ内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認して ► キーを押します。次の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されていない場合は、[実行] キーを押してから、▲ または ▼ キーを押して表示させます。

オプションのフォントを選択する場合は、「> ANK フォント >」表示中に、[実行] キーを押します。▲ または ▼ キーを押して「オプション」を表示させ、[実行] キーを押します。その後に ► キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作は、プリンタにオプションのフォントがある場合のみ可能です。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
I	プリンタ内蔵欧文フォント
IJ	プリンタ内蔵日本語フォント
SO	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
MO	メモリカード内の欧文フォント
MJ	メモリカード内の日本語フォント
HO	RAM ディスクまたはハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAM ディスクまたはハードディスク内の日本語フォント

- 6 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

- 7 希望のフォント番号が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。内蔵フォントの番号は 3-2 ページの **内蔵フォント一覧** および 2-35 ページの **フォントリスト** の印刷を参照してください。

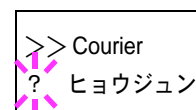
- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

Courier/Letter Gothic フォントの太さ選択

このメニューでは、Courier/Letter Gothic フォントの太さを、2 種類から選択できます。

ここでは、Courier フォントの太さを変える例を説明します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して ► キーを押します。
- 6 「>> Courier」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
Letter Gothic フォントの太さを変える場合は、「>> Letter Gothic」を表示させます。
- 7 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。



- 8 ▲ または ▼ キーで「ヒョウジュン」または「フトイ」を選択します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ANK フォントのサイズ設定

初期フォントに設定した ANK フォントのサイズを設定します。初期フォントを Courier フォントまたは Letter Gothic フォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。

- 6 「>>サイズ」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

>>サイズ
012.00 ポイント
- 8 フォントサイズを変更します。カーソルが点滅している位置で▲または▼キーを押して、数値を増減します。0.25 ポイントごとに 4 ～ 999.75 ポイントの範囲で設定できます。
◀または▶キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

Courier/Letter Gothic フォントの文字ピッチの設定

Courier または Letter Gothic フォントの文字ピッチの設定ができます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。
- 3 ▶キーを押します。
- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。
- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して▶キーを押します。
- 6 「>>ピッチ」が表示されるまで、▲または▼キーを押します。
- 7 [実行] キーを押すと、カーソル () が点滅します。

>>ピッチ
10.00 cpi
- 8 文字ピッチを変更します。カーソルが点滅している位置で▲または▼キーを押して、数値を増減します。0.01 cpi ごとに 0.44 ～ 99.99 cpi の範囲で設定できます。
◀または▶キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントの設定

印刷する漢字フォントの種類を選択できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カンジ フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 5 プリンタ内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認して ► キーを押します。次の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されていない場合は、[実行] キーを押してから、▲ または ▼ キーを押して表示させます。

>> IK01

オプションのフォントを選択する場合は、「>カンジ フォント >」表示中に、[実行] キーを押します。▲ または ▼ キーを押して「オプション」を表示させ、[実行] キーを押します。その後に ► キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作は、プリンタにオプションのフォントがある場合のみ可能です。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
IK	プリンタ内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	メモ리카ード内のフォント
HK	RAM ディスクまたはハードディスク内のフォント

- 6 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- 7 希望のフォント番号が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。内蔵フォントの番号は 3-2 ページの**内蔵フォント一覧**および 2-35 ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。
- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントサイズの設定

上記で初期フォントに設定した漢字フォントのサイズを設定します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。

- 4 「>カンジ フォント>」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 5 ▶ キーを押します。
 - 6 「>>サイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 7 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。
- >>サイズ
 010.00 ポイント
- 8 フォントサイズを変更します。カーソルが点滅している位置で ▲ または ▼ キーを押して、数値を増減します。0.25 ポイントごとに 4 ～ 999.75 ポイントの範囲で設定できます。
 - ◀ または ▶ キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
 - 9 [実行] キーを押します。
 - 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントの文字ピッチの設定

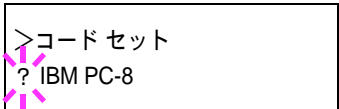
漢字フォントの文字ピッチの設定ができます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
 - 2 「フォント>」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 ▶ キーを押します。
 - 4 「>カンジ フォント>」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して ▶ キーを押します。
 - 6 「>>ピッチ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 7 [実行] キーを押すと、カーソル () が点滅します。
- >>ピッチ
 10.00 cpi
- 8 文字ピッチを変更します。カーソルが点滅している位置で ▲ または ▼ キーを押して、数値を増減します。0.01 cpi ごとに 0.44 ～ 99.99 cpi の範囲で設定できます。
 - ◀ または ▶ キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。
 - 9 [実行] キーを押します。
 - 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

コードセットの設定

PCL 6 エミュレーション時、初期フォントとしてプリンタ内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択できます。選択できる文字コードセットは、現在選択されているフォントにより変化します。初期値として IBM PC-8 が設定されています。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>コード セット」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



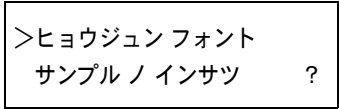
>コード セット
? IBM PC-8

- 6 希望するコードセットが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。オプションのフォントがある場合は、「オプション フォント サンプル ノ インサツ」も選択できます。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。



>ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ ?

- 6 もう一度、[実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。
フォントリストのサンプルは、フォントを参照してください。

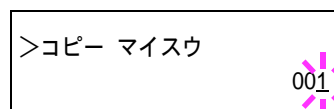
印刷環境の設定

印刷枚数や縮小印刷、印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷枚数の設定

現在選択しているインタフェースから印刷する枚数を設定します。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>コピー マイスウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。



- 6 印刷枚数を設定します。▲ または ▼ キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減します。1 ～ 999 まで設定できます。
◀ または ▶ キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

縮小印刷の設定

印刷データを縮小して印刷する（縮小印刷）ための設定を行います。元の用紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。

参考：縮小印刷では、等倍の印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形、イメージおよびパターンなどの中に線が見られる場合があります。また細かい線などは印刷されない場合があります。

バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>シュクショウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

ソースサイズ：縮小前の用紙サイズです。コンピュータからの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

ターゲットサイズ：縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なプリントサイズおよび縮小率については、次の表を参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ（縮小率は近似値）

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[CS]	[CS]	100 %
	[CS] 98 %	98 %
[LG] Legal (8.5 × 14 インチ)	[LG]	100 %
	[LG] 98 %	98 %
[LT] Letter (8.5 × 11 インチ)	[LT]	100 %
	[A4]	94 %
	[LT] 98 %	98 %
[LD] Ledger (11 × 17 インチ)	[LD]	100 %
	[LD] 98 %	98 %
[ST] Statement (5.5 × 8.5 インチ)	[ST]	100 %
[O2] Oficio II (8.5 × 13 インチ)	[O2]	100 %
[FO] Folio (210 × 330 ミリ)	[FO]	100 %
[8K] (273 × 394 ミリ)	[8K]	100 %
[16K] (197 × 273 ミリ)	[16K]	100 %
[A5] (148 × 210 ミリ)	[A5]	100 %
	[A5] 98 %	98 %
[B5] (182 × 257 ミリ)	[B5]	100 %
	[A5]	81 %
	[B5] 98 %	98 %
[A4] (210 × 297 ミリ)	[A4]	100 %
	[LT]	94 %
	[B5]	86 %
	[A5]	70 %
	[A4] 98 %	98 %
[B4] (257 × 364 ミリ)	[B4]	100 %
	[B5]	70 %
	[A4]	81 %
	[B4] 98 %	98 %



ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[A3] (297 × 420 ミリ)	[A3]	100 %
	[A4]	70 %
	[B4]	86 %
	[A3] 98%	98 %
[SF] ストックフォーム	[B4]	88.4 × 92.9 %
	[A4]	71.6 × 75.3 %

- 5 [実行] キーを押します。ソースサイズの下でカーソル () が点滅します。

> シュクショウ
[CS] → [CS]

- 6 ▲ または ▼ キーを押して、希望のソースサイズに変更します。このとき、ターゲットサイズも同時に変わります。

> シュクショウ
[B4] → [B5]

- 7 ► キーを押します。カーソルがターゲットサイズの下に移動します。

> シュクショウ
[B4] → [B5]

- 8 ▲ または ▼ キーを押して、希望のターゲットサイズに変更します。ターゲットサイズだけが変わります。

> シュクショウ
[B4] → [A4]

- 9 [実行] キーを押します。

- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

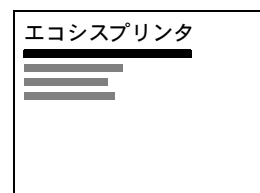
印刷方向の選択

印刷方向を縦向き、または横向きのどちらかを選択します。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定できます。

縦向き「タテ」



横向き「ヨコ」



- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>インサツ ノ ムキ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

>インサツ ノ ムキ
? タテ
- 6 ▲ または ▼ キーを押して「タテ」または「ヨコ」を選択します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ページ保護モードの選択

メモリ不足によって、「プリント オーバーラン カイジョヲ オシテクダサイ」のエラーが発生すると、「ページ ホゴ モード」が強制的に「ホゴ」になります。メモリを効率よく保持するために、次の手順で設定を「ジドウ」に必ず戻しておく必要があります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>ページ ホゴ モード」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

>ページ ホゴ モード
? ホゴ
- 6 ▲ または ▼ キーを押して「ジドウ」を選択します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

改行動作（LF）の設定

プリンタが改行コード（文字コード 0AH）を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。

- 4 「> LF (カイギョウ) ドウサ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

> LF (カイギョウ) ドウサ
? LF ノミ
- 6 希望する改行動作が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
LF ノミ：改行を行います（初期設定）。
CR + LF：改行および復帰を行います。
LF ムコウ：改行を行いません。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

復帰動作 (CR) の設定

プリンタが復帰コード（文字コード 0DH）を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「> CR (フッキ) ドウサ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

> CR (フッキ) ドウサ
? CR ノミ
- 6 希望する復帰動作が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
CR ノミ：復帰を行います（初期設定）。
CR + LF：復帰および改行を行います。
CR ムコウ：復帰を行いません。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

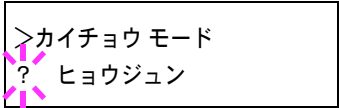
印刷品質の設定

印刷時の階調を設定します。

階調モードの設定

階調モードを「コウガシツ」に設定すると、写真などをきめ細かく印刷できます。標準モードは文字やシンプルな図形に適し、高画質モードより高速で印刷できます。

階調モードは、次のように切り換えます。初期設定は「ヒョウジュン」です。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カイチョウ モード」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- 6 ▲ または ▼ キーを押して、「ヒョウジュン」か「コウガシツ」を選択します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ストレージ装置の操作

本機はメモ리카ード、ハードディスクおよびRAM ディスクの3種類のストレージ装置を使用できます。メモ리카ードやハードディスクは、プリンタの専用スロットに装着して使用します。RAM ディスクは、プリンタのメモリの一部をRAM ディスクに割り当てて使用します。基本的な操作はいずれの装置も同じです。ここでは、メモ리카ードの操作を中心に説明します。

ハードディスクを装着すると、e-MPS の全機能を使用できます。RAM ディスクでは一部の機能が使用できます。e-MPS 機能については、2-14 ページの **e-MPS 機能** についてを参照してください。

メモ리카ードの操作

本機はメモ리카ードを使用して、次の操作が可能です。

- フォントの読み込み
- データの読み込み（印刷）
- データの書き込み
- データの削除
- メモ리카ードのフォーマット（初期化）
- パーティションリストの印刷

メモ리카ードの取り扱いについては、**使用説明書 付録（オプションについて）**を参照してください。

フォントの読み込み

次の手順で、メモ리카ードからフォントを読み込みます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「メモ리카ード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>フォント ノ ヨミコミ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

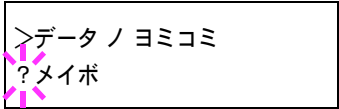
>フォント ノ ヨミコミ ?

- 6 [実行] キーを押します。「ショリチュウデス」が表示され、メモ리카ードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「>フォント ノ ヨミコミ」に戻ります。
- 7 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

データの読み込み（印刷）

次の手順で、メモリカードに保存されているデータを読み込んで印刷します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>データ ノ ヨミコミ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。データの名称も表示されます。（次の表示例は、データ名が「メイボ」の場合です。）
マクロデータまたはプログラムデータを読み込むには、「>マクロ ノ ヨミコミ」または「>プログラム ノ ヨミコミ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。データの名称の前に「？」が点滅します。
- 6 読み込みたいデータの名称が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリカードからデータが読み込まれます。



>データ ノ ヨミコミ
?メイボ

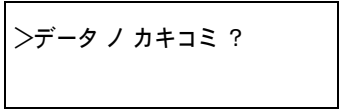
データの書き込み

コンピュータから送られたデータをメモリカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前（パーティション名）がつけられます。2-46 ページのパーティションリストの印刷で、書き込まれたデータ名を確認できます。

メモリカードにデータを書き込むときは、次の手順で行ってください。

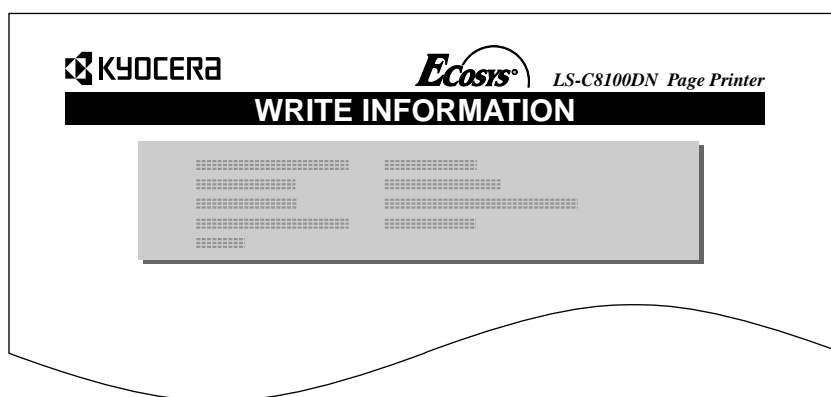
参考：挿入したメモリカードが初期化されていない場合は、「メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ」が表示されます。2-45 ページのメモリカードのフォーマット（初期化）を参照してメモリカードのフォーマット（初期化）を行ってください。メモリカードがフォーマットされると、データを書き込むことができます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>データ ノ カキコミ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。



>データ ノ カキコミ ?

- 6 **【実行】** キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、その後「ページ ガノコッテイマス」に表示が変わります。
- 7 この状態で、コンピュータからプリンタにデータを送信します。
データを受信するとプリンタのメッセージディスプレイの表示が「データ ショリチュウデス」に変わり、受信が終了すると「ページ ガノコッテイマス」に変わります。
- 8 メッセージディスプレイの表示が「ページ ガノコッテイマス」に変わったことを確認し、**【印刷可 / 解除】** キーを押します。
下の図のように、プリンタは今書き込まれたデータの情報を自動的に印刷します。これによって、書き込まれたデータの名前や、書き込みが正常に行われたかを確認できます。
メモ리카ードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003... と自動的に名前が付けられます。



上記リストには、次の情報が記載されています。

Device Name/Number : MEMORY CARD/A (メモ리카ードを示す)
 Partition Type : 書き込まれたデータのタイプ (2 のみをサポート)
 Partition Name : 書き込まれたパーティション (データ)
 Write Partition Length : 書き込まれたパーティションのデータ量
 Others : エラー情報

メモ리카ードに書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

- 9 上記の手順を繰り返し、すべてのデータを書き込みます。データを書き込むたびに、メモ리카ードに書き込まれたデータの情報が印刷されます。メモ리카ード内すべてのデータの情報を確認するときは、2-46 ページのパーティションリストの印刷を参照してください。

データの削除

メモ리카ード内のデータを個別に削除できます。

次の手順で、メモ리카ードからデータを削除します。データが無い場合には、メッセージディスプレイに「>データ ノ サクジョ」は表示されません。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>データ ノ サクジョ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。データ名も表示されます。(次の表示例は、データ名が「メイボ」の場合です。)

フォントデータ、プログラムデータ、マクロデータまたは言語データを削除するには、
「>フォント ノ サクジョ」、「>プログラム ノ サクジョ」または「>マクロ ノ サク
ジョ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。データ名の前に「？」が点滅します。

>データ ノ サクジョ
 ?メイボ
- 6 削除したいデータ名が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、データがメモリカードから削除されます。

メモリカードのフォーマット（初期化）

未使用のメモリカードを使用するためには、最初に本機でメモリカードのフォーマットを行う必要があります。初期化すると、メモリカードへのデータの書き込みが可能になります。

参考：すでにデータの書き込まれているメモリカードに対してフォーマットを行った場合は、そのメモリカード内のデータはすべて消去されます。

メモリカードのフォーマットは、必ずプリンタで行ってください。

次の手順でメモリカードをフォーマットします。本機でフォーマットしていないメモリカードを装着した場合は、「メモリカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ」が表示されます。

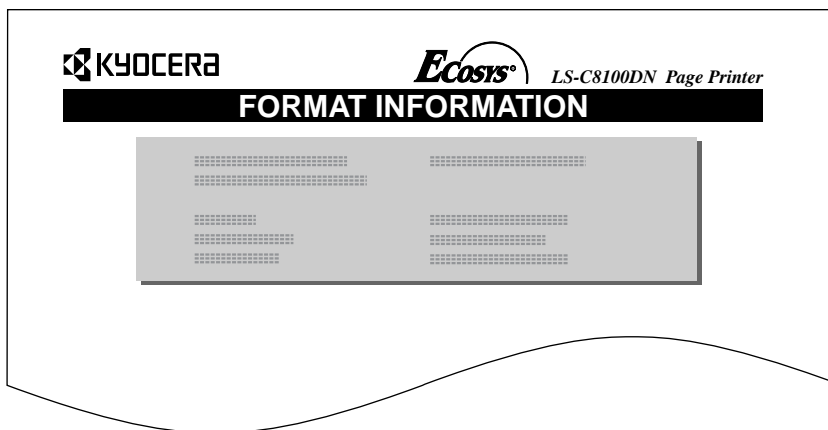
- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「メモリカード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>メモリカード ノ フォーマット」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

>メモリカード ノ
 フォーマット ?

6 【実行】 キーを押します。

「データ ショリチュウデス」が表示され、メモ리카ードのフォーマットが実行されます。フォーマットが終了すると、下図のように、プリンタはメモ리카ードのフォーマット情報を自動的に印刷します。メモ리카ードのフォーマットが正しく行われたかを確認できます。

印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



上記リストには、次の情報が記載されています。

Device Name/Number : MEMORY CARD/A (メモ리카ードを示す)

Capacity : メモ리카ードの全容量

Used Space : システム使用量

Free Space : 使用可能なメモ리카ードの残容量

パーティションリストの印刷

メモ리카ードスロットに差し込まれている、メモ리카ードの内容（データ名、データサイズ等）をパーティションリストとして印刷します。

次の手順で、メモ리카ードのパーティションリストを印刷します。

1 【メニュー】 キーを押します。

2 「メモ리카ード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

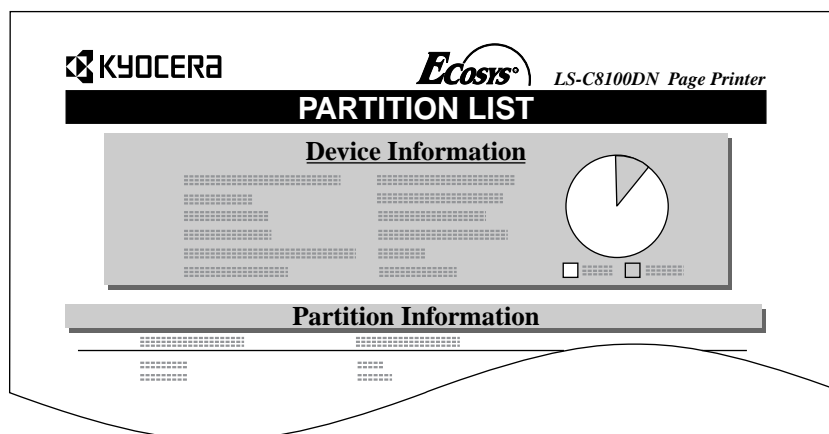
3 ► キーを押します。

4 「>パーティションリスト ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押してください。

5 【実行】 キーを押します。「？」が表示されます。

>パーティション リストノ
インサツ？

- 6 [実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、パーティションリストが印刷されます。



上記リストには、次の情報が記載されています。

Device Name/Number : MEMORY CARD/A (メモリカードを示す)
 Capacity : メモリカードの全容量
 Used Space : メモリカードの使用量
 Free Space : 使用可能なメモリカードの残容量 (システム使用分を含む)
 Current terminate string : 外部メディア書き込み時に使用するターミネータ文字列
 Write Protect : 外部メディアの書き込み保護状態
 Partition Name : プリンタによって自動的に付けられたデータ (パーティション) 名称
 Partition Size : 書き込まれたデータのサイズ
 Partition Type : 書き込まれたデータの種類 (データ / フォントのデータ)

メモリカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ハードディスクの操作

ハードディスクを装着すると、次の操作が可能になります。

- データの読み込み (印刷)
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット (初期化)
- パーティションリストの印刷

ハードディスクのフォーマットは、ハードディスクを初めてプリンタに装着した際に必要な操作です。操作手順はメモリカードの操作手順と同様です。2-42 ページの**メモリカードの操作**を参照してください。

なお、ハードディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003... になります。

RAM ディスクの操作

本機は RAM ディスク機能を搭載しています。RAM ディスクはプリンタの総メモリの中から、任意のメモリサイズを RAM ディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータルの印刷時間を短縮できます。RAM ディスクは初期設定では「オフ」に設定されています。

RAM ディスクを有効にした場合の最大設定値は、現在のプリンタの総メモリから 36 MB 差し引いた値になります。例えば、現在のプリンタの総メモリが 256 MB（工場出荷時）の場合は、256 MB から 36 MB 差し引いた残りの 220 MB が RAM ディスクの最大設定値になります。初期設定値は 50 MB です。

RAM ディスク機能を使用する前に、次のセクションで説明する方法で RAM ディスクを「オン」に設定し、RAM ディスクのデータサイズを設定してください。その後、再起動すると、次の操作が可能になります。

- データの読み込み（印刷）
- データの書き込み
- データの削除
- パーティションリストの印刷

操作手順はメモリカードの操作手順と同様です。2-42 ページのメモリカードの操作を参照してください。

なお、RAM ディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003... になります。

ここでは、RAM ディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。

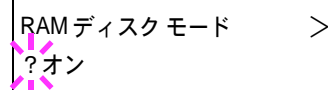
参考：ハードディスクを装着した場合は、RAM ディスク機能は使用できません。

RAM ディスクは一時的にデータを保存する機能です。プリンタを再起動したり電源を切ったりした場合は消去されます。

RAM ディスクはプリンタのユーザ使用可能メモリの中に割り当てられます。したがって、RAM ディスクの設定値によっては、印刷速度が落ちる場合や、メモリ不足のために正常に印刷されない場合があります。

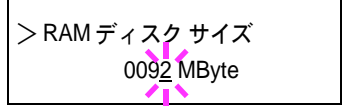
RAM ディスクのデータサイズ設定

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「RAM ディスク モード >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。▲ または ▼ キーを押して「オン」を選択し、[実行] キーを押します。
- 4 ► キーを押します。
- 5 「> RAM ディスク サイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。



RAM ディスク モード >
? オン

- 6 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。
▲ または ▼ キーで RAM ディスクのサイズを変更します。
0001 ~ 1024 の範囲で設定できます。



> RAM ディスク サイズ
0092 MByte

設定できる範囲はプリンタの総メモリによって変わります。
範囲を超えて設定しても、自動的に範囲内に設定されます。

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。この後プリンタの電源を入れ直します。再起動後に設定が有効になります。

用紙の設定

手差しトレイのモード、各給紙元の用紙サイズと用紙の種類、および排紙先の選択などを設定します。

用紙種類の設定

給紙カセットや手差しトレイの用紙種類を設定します。印刷時にプリンタドライバで用紙種類を選択できるようになります。

また、本機に登録されている用紙種類の他に、任意の用紙種類を設定できます。詳しくは、2-60 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表を参照してください。詳しくは、**用紙について**を参照してください

用紙種類（メッセージ表示）	給紙元	
	手差しトレイ	給紙カセット
普通紙 [64 ～ 90 g/m ²]（フツウシ）	○	○
OHP フィルム（OHP フィルム）	○	×
プレ印刷用紙（プレプリント）	○	○
ラベル用紙（ラベルシ）	○	×
ボンド紙（ボンドシ）	○	○
再生紙 [64 ～ 90 g/m ²]（サイセイシ）	○	○
薄い用紙 [64 g/m ² 未満]（ウスガミ）	○	○
レターヘッド（レターヘッド）	○	○
カラー紙 [64 ～ 90 g/m ²]（カラーシ）	○	○
パンチ済紙（パンチズミシ）	○	○
封筒（フウトウ）	○	×
はがき（ハガキ）	○	×
加工紙（カコウシ）	○	×
厚い用紙 [90 ～ 200 g/m ²]（アツガミ）	○	×
上質紙（ジョウシツシ）	○	○
カスタム #（カスタム #）	○	○

○：用紙種類を設定できます。 ×：用紙種類を設定できません。

手差しトレイモードの設定

手差しトレイからの給紙では優先モード、カセットモードの2種類のモードから選ぶことができます。手差しトレイには約100枚（A4、厚さ0.11mm）の用紙をセットできます。

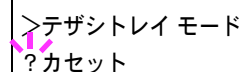
- カセットモード

約100枚の用紙を連続給紙できます。工場出荷時は、カセットモードです。

- 優先モード（自動手差しトレイ給紙）

手差しトレイに用紙があれば、他の給紙元が選ばれていても、優先して手差しトレイから給紙します。手差しトレイの用紙が無くなると、本来指定されている給紙元から給紙します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>テザシトレイ モード」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 6 ▲ または ▼ キーを押して、「カセット」または「ユウセン」を選択します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

手差しトレイの用紙サイズ設定

手差しトレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、次の手順で用紙サイズを設定します。設定できる用紙サイズは、次の通りです。

A4、Executive、Letter-R、Letter、Legal、Ledger、A3、B4、Custom、Envelope C4、Oficio II、Statement、Folio、洋形2号、洋形4号、8K、16K、はがき、往復はがき、Envelope Monarch、Envelope #10、Envelope #9、Envelope #6、Envelope DL、Envelope C5、A6、B6、A5、B5、ISO B5、B5-R、A4-R

なお、工場出荷時は、A4サイズに設定されています（プリンタ本体のみでオプションカセットはない状態）。

用紙の詳細については、**用紙について**を参照してください。

参考：本メニューで設定した用紙サイズと同じサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。サイズが一致しないと紙づまりの原因になります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>テザシトレイ ヨウシサイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

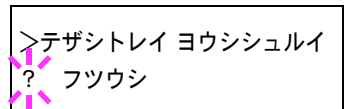
A rectangular LCD display showing two lines of text. The top line is '>テザシトレイ ヨウシサイズ' and the bottom line is '? A4'. To the left of the text is a small icon consisting of a question mark inside a square with four arrows pointing outwards.
- 6 希望する用紙サイズが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

手差しトレイの用紙種類設定

手差しトレイをカセットモードで使う場合に、用紙種類を設定できます。工場出荷時の設定は「フツウシ」に設定されています。

手差しトレイから給紙できる用紙の種類については、**用紙について**を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>テザシトレイ ヨウシシュルイ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 6 希望する用紙種類が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示される用紙種類は次のとおりです。

フツウシ
OHP フィルム
プレプリント
ラベルシ
ボンドシ
サイセイシ
ウスガミ
レターヘッド
カラーシ
パンチズミシ
フウトウ
ハガキ
カコウシ
アツガミ
ジョウシツシ
カスタム 1 (～ 8)

参考：任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは、2-60 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

給紙カセットの用紙サイズの設定

給紙カセット 1、2 にセットした用紙サイズは自動的に検出され、「プリントデキマス」状態のメッセージディスプレイに表示されます。用紙のセット方法については、**使用説明書**を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カセット 1 ヨウシサイズ」または「>カセット 2 ヨウシサイズ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

参考：オプションのペーパーフィーダ PF-710 が装着されている場合は、「カセット 3 ヨウシサイズ」または「カセット 4 ヨウシサイズ」が、PF-750 の場合は、「カセット 3 ヨウシサイズ」が表示されます。

- 5 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

表示される用紙サイズ

本機は用紙サイズの表示単位をミリまたはインチに切り替えることができます。詳しくは、**給紙カセットの用紙サイズの単位設定**を参照してください。メッセージディスプレイに表示される用紙サイズは、次のようになります。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

単位がミリの場合	単位がインチの場合
A3	Ledger (LD)
B4	Legal (LG)
A4	Letter (LT)
A4-R (A4)	Letter-R (LT)
B5	Letter-R (LT)
B5-R (B5)	Statement (ST)
A5	Statement (ST)
Folio (FO) または Oficio 2 (O2)	Legal (LG)

() : メッセージディスプレイに表示される文字を示しています。

給紙カセットの用紙サイズの単位は次の項目で設定してください。

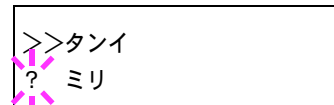
給紙カセットの用紙サイズの単位設定

給紙カセットに A 判、B 判および Folio の用紙を入れるときは「ミリ」に、Ledger、Legal、Letter および Statement の用紙を入れるときは「インチ」に設定します。使用している用紙に合わせて単位を正しく設定してください。設定が正しくない場合は、カセット内の用紙サイズと違うサイズが表示されます。

単位は給紙カセット毎に設定できます。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

参考：オプションのペーパーフィーダ PF-710 が装着されている場合は、給紙カセット 3、4 についても設定できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 例として、「>カセット 1 ヨウシサイズ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。「>>タンイ」が表示されます。
- 6 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 7 ▲または▼キーを押して「ミリ」または「インチ」を選択します。

- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

給紙カセットの用紙種類の設定

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。

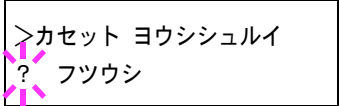
オプションのペーパーフィーダ PF-710 または PF-750 を装着している場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットにも、同様の手順で用紙種類を設定できます。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは[用紙について](#)を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カセット 1 ヨウシシュルイ」または「>カセット 2 ヨウシシュルイ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

参考：オプションのペーパーフィーダ PF-710 が装着されている場合は、「カセット 3 ヨウシシュルイ」または「カセット 4 ヨウシシュルイ」が、PF-750 の場合は、「カセット 3 ヨウシシュルイ」が表示されます。

- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 6 希望するカセットの用紙種類が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示される用紙種類は次のとおりです。

フツウシ
 プレプリント
 ボンドシ
 サイセイシ
 ウスガミ
 レターヘッド
 カラーシ
 パンチズミシ
 ジョウシツシ
 カスタム 1 (～ 8)

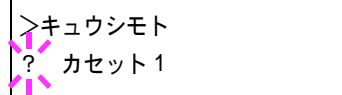
参考：任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは、2-60 ページの[用紙種類のカスタム設定](#)を参照してください。

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

給紙元の選択

給紙元を設定します。アプリケーションからの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや手差しトレイのほかに、オプションのペーパーフィーダを給紙元として設定することもできます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>キュウシモト」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。



- 6 希望する給紙元が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。装着されているオプション機器によって、次のように表示されます。

カセット 1、2（プリンタの標準カセット）

カセット 3（オプションのペーパーフィーダ PF-710 または PF-750 の給紙カセット）

カセット 4（オプションのペーパーフィーダ PF-710 の給紙カセット）

デザシトレイ（手差しトレイ）

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

自動カセット切り替えの設定

自動カセット切り替えは、印刷中の給紙カセットの用紙がなくなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り替えを行う「ジドウ」です。次の手順で設定を変更します。

参考：手差しトレイを含めて自動カセット切り替えを実行させる場合は、手差しトレイの設定がカセットモード（初期設定）で、用紙サイズおよび用紙種類が切り替えを行う給紙カセットと一致している必要があります。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>カセット キリカエ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

>カセット キリカエ
? ジドウ
- 6 ▲ または ▼ キーを押して、「ジドウ」または「ナシ」を表示させます。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷途中で用紙がなくなったとき

自動カセット切り換えを「ジドウ」に設定した場合、印刷途中で給紙カセットの用紙がなくなり、同じの用紙サイズの給紙元が他にないと、「カセット 1 ニヨウシガアリマセン」と表示した後、「カセット 1 カラキュウシシマス」と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行います。

- 1 「カセット 1 カラキュウシシマス」を表示中に、「ダイヨウキュウシシマスカ（代用給紙しますか）？」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 2 希望する給紙元およびサイズが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

▲ または ▼ キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは手差しトレイの現在使用できる給紙サイズが表示されます。
- 3 [実行] キーを押します。印刷が続行されます。

両面印刷モードの設定

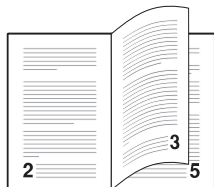
本プリンタでは両面印刷ができます。両面印刷が可能な用紙の種類は、フツウシ、プレプリント、ポンドシ、サイセイシ、レターヘッド、カラーシ、パンチズミシ、ジョウシツシです。

参考：手差しトレイが優先モード（「ユウセン」）の場合は、現在給紙元に設定されている給紙カセットの用紙サイズと用紙種類と同一となります。この場合手差しトレイからの両面印刷も可能ですが、用紙が給紙元カセットと一致しないと、紙づまりの原因となりますのでご注意ください。

製本モードの設定

製本モードには縁の長い側をとじるロングエッジ（長辺とじ）と、縁の短い側をとじるショートエッジ（短辺とじ）の2種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き（ポートレート）印刷や横置き（ランドスケープ）印刷と組み合わせで選択できます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは次の4とおりが設定できます。

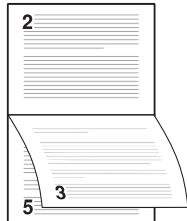
(1) 縦置き・ロングエッジ



(2) 縦置き・ショートエッジ



(3) 横置き・ロングエッジ



(4) 横置き・ショートエッジ



参考：プリンタドライバのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付け印刷ができます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシノセッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>リョウメンインサツ モード」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

>リョウメンインサツ モード
? オフ

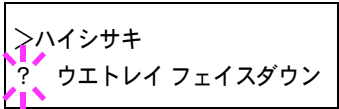
- 6 希望する製本モードが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示されるモードは次のとおりです。
 オフ（初期設定）
 ロングエッジ
 ショートエッジ
- 7 [実行] キーを押します。

- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

排紙先の選択

印刷した用紙をプリンタのフェイスダウントレイに排紙するか、オプションのフェイスアップトレイに排紙するかを選択します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> ハイシサキ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



> ハイシサキ
? ウエトレイ フェイスダウン

- 6 希望する排紙先が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示される排紙先は次のとおりです。

ウエトレイ フェイスダウン（初期設定）
フィニッシャ フェイスアップ / フェイスダウン*
トレイ A フェイスダウン**
トレイ B フェイスアップ / フェイスダウン**
トレイ C フェイスアップ / フェイスダウン**

* オプションのドキュメントフィニッシャ DF-730 のトレイ

** オプションのドキュメントフィニッシャ DF-710 のトレイ

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

A4/Letter 用紙の共通給紙設定

この設定を「オン」にすると、A4 サイズと Letter を区別しないで給紙します。工場出荷時の設定では「オフ」（A4 サイズと Letter を区別する）になっています。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「> A4/LT キョウツウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

> A4/LT キョウツウ
? オフ

- 6 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。

- 7 [実行] キーを押します。

- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定

プリンタに任意の用紙種類を設定するカスタム設定は、8 つまで登録できます。設定後は、各給紙元の用紙種類設定時に呼び出すことができます。

用紙種類のカスタム設定を行った後に、紙の厚さと両面印刷の設定を行います。詳しくは 2-61 ページの紙の厚さ設定と、2-63 ページの両面印刷の設定を参照してください。カスタム設定をリセットするには、2-63 ページのカスタム設定のリセットを参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>シュルイ ノ ゾクセイ>」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。

>シュルイ ノ ゾクセイ
? カスタム 1

- 6 希望する用紙種類が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示される用紙種類は次のとおりです。

カスタム 1 (～ 8)
 フツウシ
 OHP フィルム
 プレプリント
 ラベルシ
 ボンドシ
 サイセイシ
 ウスガミ
 レターヘッド
 カラーシ
 パンチズミシ
 フウトウ
 ハガキ
 カコウシ
 アツガミ
 ジョウシツシ

- 7 [実行] キーを押します。
- 8 ► キーを押して、次の紙の厚さ設定に進みます。

紙の厚さ設定

カスタム設定で選択した用紙種類の紙の厚さを設定します。各用紙種類に設定できる紙の厚さについては、次の表を参照してください。

カセットにセットする用紙種類

用紙の重さ	カルイ	フツウ 1	フツウ 2	フツウ 3	オモイ 1	オモイ 2	オモイ 3	OHP
秤量 (g/m ²)	64 g/m ² 以下	60 g/m ² 〈 75 g/m ²	76 g/m ² 〈 90 g/m ²	91 g/m ² 〈 105 g/m ²	106 g/m ² 〈 135 g/m ²	136 g/m ² 〈 170 g/m ²	171 g/m ² 以上	OHP フィルム
用紙種類								
フツウシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
プレプリント	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
ボンドシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
サイセイシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
ウスガミ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
レターヘッド	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
カラーシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
パンチズミシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
ジョウシツシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
カスタム 1～8	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N

Y：選択できます。

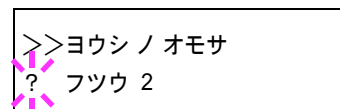
N：選択できません。

手差しにセットする用紙種類

用紙の重さ	カルイ	フツウ 1	フツウ 2	フツウ 3	オモイ 1	オモイ 2	オモイ 3	OHP
秤量 (g/m ²)	64 g/m ² 以下	60 g/m ² 75 g/m ²	76 g/m ² 90 g/m ²	91 g/m ² 105 g/m ²	106 g/m ² 135 g/m ²	136 g/m ² 170 g/m ²	171 g/m ² 以上	OHP フィルム
用紙種類								
フツウシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
OHP フィルム	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y
プレプリント	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
ラベルシ	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
ボンドシ	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N
サイセイシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
ウスガミ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
レターヘッド	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
カラシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
パンチズミシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
フウトウ	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y
ハガキ	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y
カコウシ	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y
アツガミ	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y
ジョウシツシ	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
カスタム 1～8	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y

Y：選択できます。 N：選択できません。

- 1 カスタム設定の用紙種類を表示し（2-60 ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください）、▶ キーを押します。
- 2 「>>ヨウシ ノ オモサ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- 4 希望する紙の厚さが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示される紙の厚さは次のとおりです。



カルイ
フツウ 1
フツウ 2
フツウ 3
オモイ 1
オモイ 2
オモイ 3
OHP

初期設定はすべて「フツウ 2」です。これは各用紙種類での最適な印刷になるように調整されたものです。したがって通常はこの設定のままお使いください。

- 5 [実行] キーを押します。次の両面印刷の設定に進みます。

両面印刷の設定

用紙種類を「カスタム」に設定している場合は、両面印刷の設定を次の手順で行えます。初期設定は「カノウ」に設定されています。

- 1 カスタム設定の用紙種類を表示させて（詳しくは 2-60 ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください）、▶ キーを押します。
 - 2 「>>リョウメンインサツ ノ キュウシ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- >>リョウメンインサツ ノ
 キュウシ ? カノウ
- 4 ▲ または ▼ キーを押して、「カノウ」または「フカノウ」を選択します。それぞれの用紙種類の初期設定について、詳しくは 1-2 ページの用紙の基本仕様を参照してください。
 - 5 [実行] キーを押します。
 - 6 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

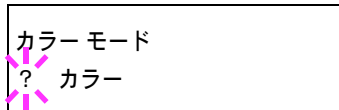
カスタム設定のリセット

2-60 ページの用紙種類のカスタム設定で設定した「カスタム 1」から「8」の設定をリセットします。

- 1 [メニュー] キーを押します。
 - 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 ▶ キーを押します。
 - 4 「>シュルイゾクセイ ノ リセット」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。
- >シュルイゾクセイ ノ
 リセット ?
- 6 [実行] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

カラーモードとシロクロモードの選択

カラーモードまたはシロクロモードを選択します。初期設定では、カラーモードに設定されています。次の手順でモードを変更できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「カラー モード」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- 4 ▲ または ▼ キーを押して、希望するモード（「カラー」または「シロクロ」）を選択します。
- 5 [実行] キーを押します。
- 6 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

総印刷ページ数の確認（ライフカウンタ）

プリンタの総印刷ページ数の確認を行います。

総印刷ページ数の確認

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>インサツページスウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。「>インサツページスウ」の下に総印刷ページ数が表示されます。
- 5 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

その他の設定

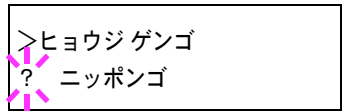
「ソノタ」メニューには、次のサブメニューがあります。

- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間（タイムアウト）の設定
- オートスリープの設定
- 受信データのダンプ
- プリンタの再起動
- リソースの保護
- ブザーの設定
- オートエラークリアの設定
- 印刷範囲の補正
- 両面印刷のエラー検知設定
- ステープルのエラー検知設定
- パンチのエラー検知設定
- カラー印刷位置の補正
- サービスステータスページの印刷（サービスメンテナンス用）
- カラー調整

表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示するメッセージの言語を、日本語または英語に設定できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>ヒョウジ ゲンゴ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 表示言語を変えるときは、[実行] キーを押します。「？」が点滅します。


- 6 ▲ または ▼ キーを押して、言語を変更します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは印刷できる状態に戻ります。

自動改ページ待ち時間（タイムアウト）の設定

プリンタはコンピュータからの印刷データを受け取る際に、コンピュータからのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定では5秒です。

改ページ待ち時間は、次の手順で変更できます。

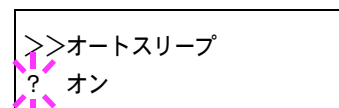
- 1 [メニュー] キーを押します。
 - 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 ▶ キーを押します。
 - 4 「>カイページ マチジカン」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 5 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。
- >カイページ マチジカン
 005sec.
- 6 改ページ待ち時間を設定します。カーソルが点滅している桁で ▲ または ▼ キーを押して、数値を増減します。待ち時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。
 ◀ または ▶ キーを押すとカーソルが左右に移動します。
 - 7 [実行] キーを押します。
 - 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

オートスリープの設定

本機は、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに、電力消費を抑えるオートスリープを搭載しています。

次の手順で、オートスリープの「オン」と「オフ」の設定を切り換えることができます。工場出荷時の設定は「オン」です。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>スリープジカン >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ▶ キーを押します。「>>オートスリープ」が表示されます。
- 6 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。



- 7 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

スリープ時間の設定

プリンタがスリープモードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの[印刷可 / 解除] キーを押すと、プリンタはスリープモードより復帰します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>スリープジカン >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。工場出荷時の設定は 15 分です。
- 5 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

>スリープジカン

015 min.

- 6 スリープ時間を設定します。カーソルが点滅している位置で ▲ または ▼ キーを押して、数値を増減します。設定時間は 5 分単位で 5 ～ 240 分の間で設定できます。
◀ または ► キーを押すと、カーソルが左右に移動します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバッグのため、受信データを 16 進コードで印刷します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>ジュシン データ ノ ダンプ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

>ジュシン データ ノ
ダンプ ?

- 6 もう一度【実行】キーを押します。いったん「プリント デキマス」が表示された後、「ページガ ノコッテイマス」が表示されます。
- 7 プリンタヘデータを送信します。データ受信中は「データ ショリチュウデス」を表示します。
必要なダンプページが出力されたところで【印刷可 / 解除】キーを押してオフラインにし、【キャンセル】キーでそれ以上のダンプページの印刷をキャンセルすることもできます。
- 8 データ受信が終了すると、「ページガノコッテイマス」が表示されます。【印刷可 / 解除】キーを押すと終了です。

プリンタの再起動

RAM ディスクの設定や、インタフェースの設定を行ったときに、プリンタを再起動します。

- 1 【メニュー】キーを押します。
 - 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 ► キーを押します。
 - 4 「>プリンタ ノ サイキドウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 5 【実行】キーを押します。「？」が表示されます。
- >プリンタ ノ サイキドウ?
- 6 もう一度、【実行】キーを押します。プリンタの再起動中は「Self test」が表示されます。その後、表示は「シバラク オマチクダサイ」から「プリント デキマス」に戻ります。

リソースの保護

プリンタのエミュレーションを PCL 6 から他のエミュレーションに切り換えた場合、プリンタにダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われます。リソースの保護を「ホゴ」または「ジドウ」にし、PCL 環境を保存しておくことによって、再度 PCL 6 エミュレーションに戻ったときに、そのリソースを利用できます。

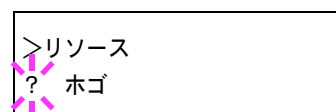
リソースの保護は、次のモードから選んで設定できます。

- **ホゴ**（初期設定）

エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボルセットなどの PCL のパーマネントリソースをプリンタのメモリ内に保存できます。ただし、一時リソースはすべて失われます。

- ジドウ
エミュレーション切り換え時に PCL のパーマネントリソースと一時リソースの両方がプリンタのメモリ内に保存できます。
- オフ
リソースの保護を行いません。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>リソース」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。




- 6 希望のモードが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示は次の順で変わります。
ホゴ
ジドウ
オフ
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ブザーの設定

キーを押したときや、エラーが発生したときに、メッセージディスプレイに表示するとともに、ブザーを鳴らして知らせる機能です。プリンタが離れた場所にある場合などに便利です。初期設定は「オン」です。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>ブザー」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。

- 6 希望のブザーが表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。表示されるブザーは次のとおりです。
 ケイコク
 ジュンビ カンリョウ
 インサツ カンリョウ
 キー ソウサ
- 7 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

- 8 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

オートエラークリアの設定

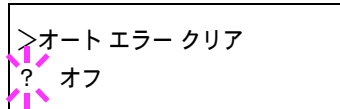
継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷できます。初期設定は「オフ」（自動継続印刷しない）です。

継続印刷可能なエラー：

メモリアーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ
 プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ
 KPDL エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
 ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ
 RAM ディスクエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
 メモリカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
 ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
 ブモンシテイガ チガイマス カイジョ ヲ オシテクダサイ
 インサツセイゲンヲ コエマシタ カイジョ ヲ オシテクダサイ
 ブモンカンリセッテイエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
 リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ
 e-MPS ヲホゾンデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ
 フクスウインサツ デキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ
 ハリヲホキュウシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ
 パンチクズヲカクニンシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ

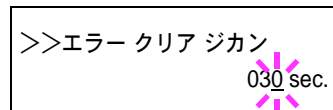
継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、次のオートエラークリアの復帰時間の設定で行います。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。

- 4 「>オート エラー クリア >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 [実行] キーを押します。「?」が点滅します。

- 6 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
- 7 [実行] キーを押します。
- 8 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

オートエラークリアの復帰時間の設定

オートエラークリアを「オン」に設定した場合、継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの復帰時間を設定します。次の手順で設定します。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ▶ キーを押します。
- 4 「>オート エラー クリア >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- ↑ ▶ キーを押します。「>>エラー クリア ジカン」が表示されます。
- 6 [実行] キーを押します。カーソル () が点滅します。

- 7 復帰時間を設定します。カーソルが点滅している位置で ▲ または ▼ キーを押して、数値を増減します。設定時間は5秒単位で000～495秒の間で設定できます。「000」に設定すると、エラー発生後もそのまま継続して印刷します。
 ◀ または ▶ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。
- 8 [実行] キーを押します。
- 9 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷範囲の補正

用紙の上下左右には、各 5 mm の非印刷領域があります。(PCL エミュレーション時は、次の図のように異なります。) アプリケーションによって、印刷位置が意図したものと異なる場合は、印刷位置を補正するために、印刷位置を縦横方向にずらす設定ができます。

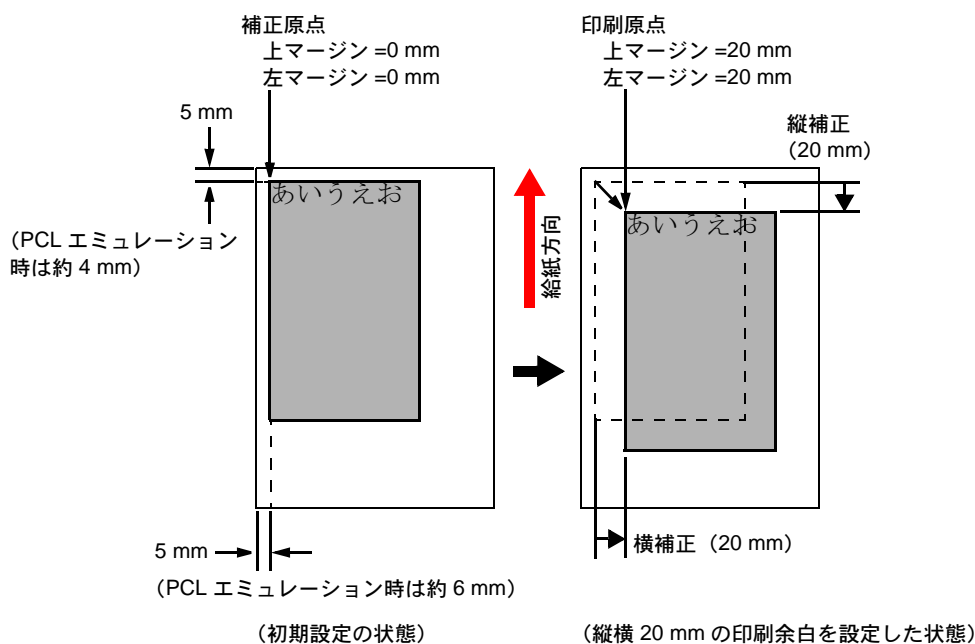
参考：エミュレーションによっては、設定した補正値が有効にならない場合があります。

この機能は、印刷後にパンチ穴を開けたり、ステープルするために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。

印刷位置を設定するための補正原点は、給紙方向に対して左上端（上マージン = 0 mm、左マージン = 0 mm）になります。

補正原点より縦横両方に 0.1 mm 単位で ±76 mm の範囲で印刷位置を補正できます。

印刷位置の補正値は、縮小印刷した場合も同じ比率で変化します。例えば、縦横 10 mm の印刷余白を設定していた場合、70 % の縮小を行うと印刷余白は縦横 7 mm になります。設定した補正値は電源再投入後も有効です。



>>ヨコ ホセイ
+20.0 ミリ

>>タテ ホセイ
+20.0 ミリ

次の手順で印刷範囲の補正値を設定します。

- 1 [メニュー] キーを押します。

- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>インサツ ハンイ ホセイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 6 横方向の補正値を設定します。【実行】キーを押します、カーソル () が点滅します。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

- 7 ▲ または ▼ キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の補正値を設定します。補正値は 0.1 mm 単位で ±76 mm です。◀ または ► キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 8 【実行】キーを押します。

- 9 次に縦方向の補正値を設定します。▼ キーを押します。横方向と同じ手順（手順 6 ～ 8）で縦方向の補正値を設定します。補正値は 0.1 mm 単位で ±76 mm です。

>>タテ ホセイ
00.0 ミリ

- 10 【メニュー】キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

両面印刷のエラー検知設定

両面印刷を行う際、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、「リョウメンインサツデキマセンカイジョヲオシテクダサイ」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン	【印刷可 / 解除】キーを押すと、片面印刷を行います。
	【キャンセル】キーを押すと、印刷そのものをキャンセルします。
オフ	片面印刷を行います。

- 1 【メニュー】キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。
- 6 「>>リョウメンインサツ ショリ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 7 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- >>リョウメンインサツ ショリ
 ? オフ
- 8 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

ステープルのエラー検知設定

この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャを装着している場合に可能です。

ステープル処理をしているときにステープル針がなくなり、「ハリヲホキュウシテクダサイ」のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

オン	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。針を補給すると自動的に印刷を再開します。
オフ	メッセージが表示されますが、ステープルしないで印刷を続けます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。
- 6 「>>ステープル ショリ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- >>ステープル ショリ
 ? オフ
- 8 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
- 9 [実行] キーを押します。
- 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

パンチのエラー検知設定

この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャー DF-710 に、パンチユニットを装着している場合に可能です。

穴あき処理をしているときにパンチくずボックスが一杯になり、「パンチくずボックスがいっぱい」のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

オン	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。パンチくずを捨てて、パンチくずボックスを元に戻すと自動的に印刷を再開します。
オフ	メッセージが表示されますが、パンチしないで印刷を続けます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
 - 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 3 ▶ キーを押します。
 - 4 「>アトショリノ エラーケンチ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - ↑ ▶ キーを押します。
 - 6 「>>パンチ ショリ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
 - 7 [実行] キーを押します。「？」が点滅します。
- >>パンチ ショリ
 ? オフ
- 8 ▲ または ▼ キーを押して、「オン」または「オフ」を選択します。
 - 9 [実行] キーを押します。
 - 10 [メニュー] キーを押します。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

カラー印刷位置の補正

プリンタを初めて設置したときや移動などで再設置したときに、色ずれが起こる場合があります。この機能を使うと、シアン、マゼンタ、イエロー各色の印刷位置を補正し、色ずれを解消できます。

カラー印刷位置の補正には、標準補正と詳細補正があります。色ずれは標準補正でほぼ解消できますが、万一解消できない場合や、より精密な補正が必要な場合は詳細補正を行ってください。

参考：カラー印刷位置の補正を行うときは、カセットに A4 の用紙をセットしてください。

標準補正

通常の色ずれを解消する手順は次のとおりです。

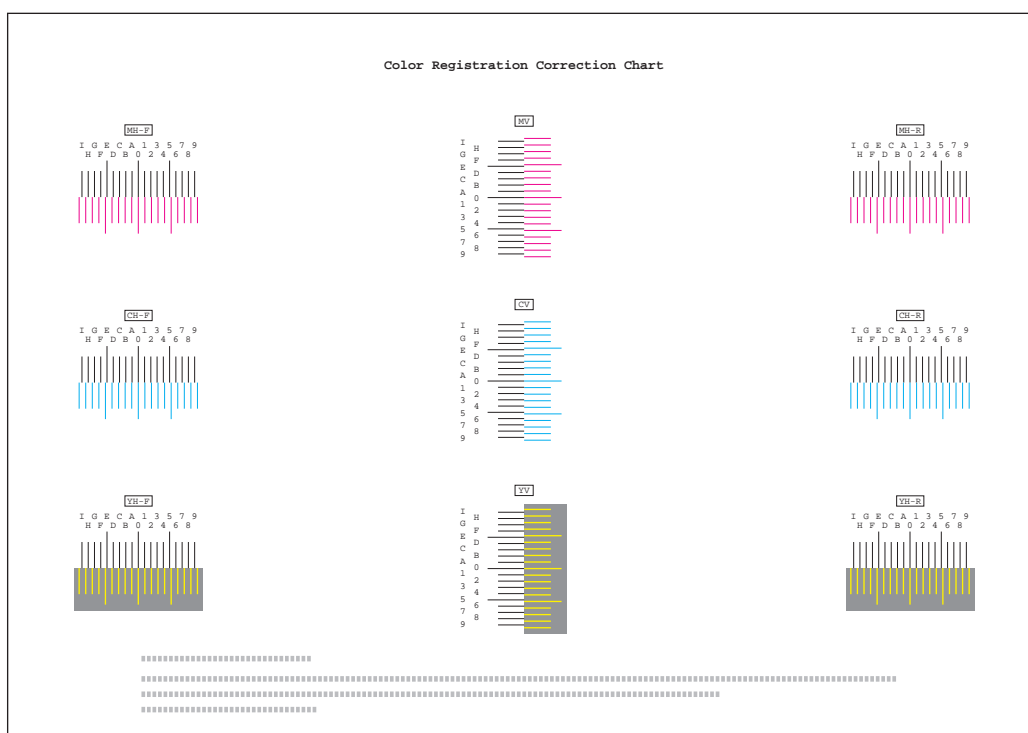
チャートの印刷

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 [ソノタ >] が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カラー イチ ホセイ ヒョウジュン >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。
- 6 「>>ホセイ チャート ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

>>ホセイ チャート ノ
インサツ ？

- 8 もう一度 [実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、次の図のカラーレジスト補正チャートが印刷されます。

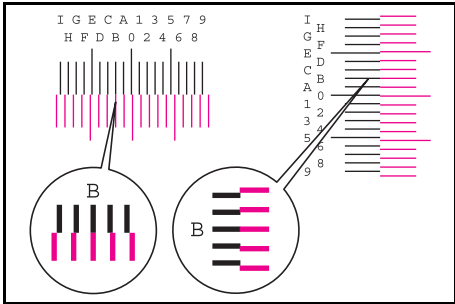
チャートには M (マゼンタ)、C (シアン)、Y (イエロー) 各色について、F (左)、V (中央)、R (右) の 3 種類のチャートが印刷されます。



補正值の入力

- 1 チャートの印刷の手順 1 から 5 までの操作を行ってください。
- 2 「>>マゼンタ ノ ホセイ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 【実行】キーを押します。F、V、R の値に 0 が表示され、F の値でカーソル () が点滅します。

>>マゼンタ ノ ホセイ
F=0 V=0 R=0
- 4 チャートの印刷の手順 8 で印刷したカラーレジスト補正チャートで、マゼンタの F のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。「0」であれば補正の必要はありません。このイラストの場合は「B」です。


- 5 ▲ または ▼ キーを押して、読み取った数値を入力します。
▲ キーを押すと、値が 0 から 9 へと進みます。逆に進むときは ▼ キーを押してください。
▼ キーを押すと、値が 0 からアルファベットになり、A から I へと進みます。逆に進むときは ▲ キーを押してください。
- 6 ◀ または ▶ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。F の値と同様に、V と R の値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って入力します。
- 7 【実行】キーを押します。「ヨロシイデスカ？」が表示されます。
- 8 入力した数値を確認して、もう一度【実行】キーを押します。これでマゼンタの設定は終了です。
- 9 ▼ キーを押します。「>>シアン ノ ホセイ」、「>>イエロー ノ ホセイ」が表示されますので、マゼンタ同様、シアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。
- 10 3 色の数値の設定が終了したら、【メニュー】キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。もっとも直線に近い部分の数値が「0」でない場合は、再度手順 1 からの設定を行ってください。

以上の補正を行っても色ずれが起こる場合は、次の詳細補正を行ってください。

詳細補正

より精密な補正の手順は次のとおりです。

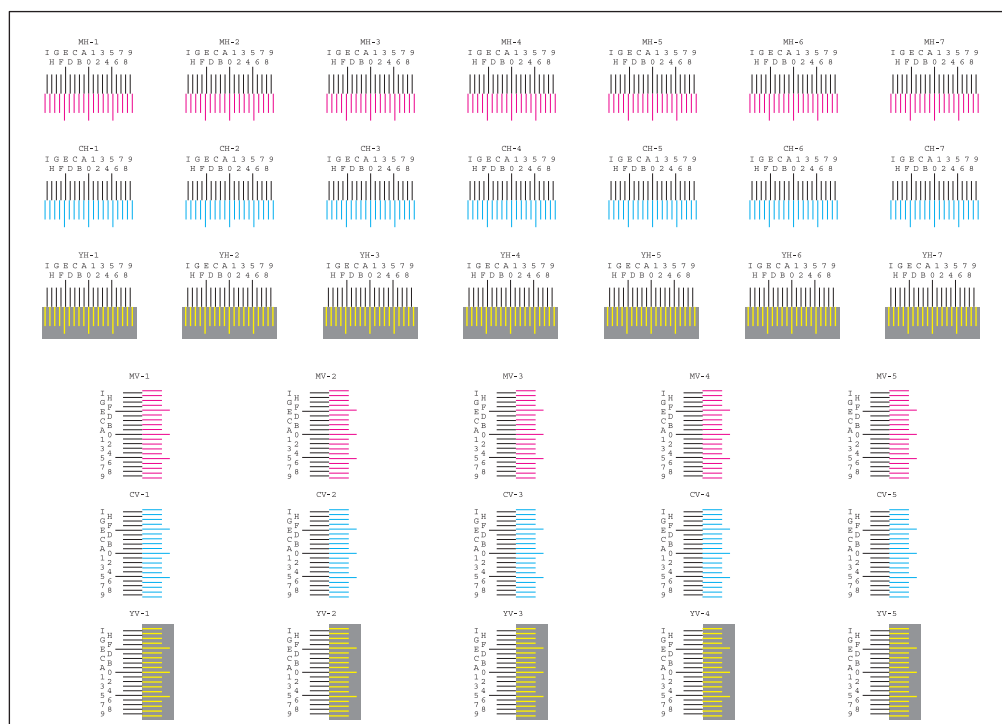
チャートの印刷

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 [ソノタ >] が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>カラー イチ ホセイ ショウサイ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。
- 6 「>>ホセイ チャート ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

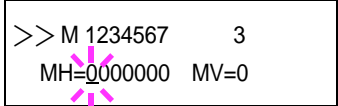
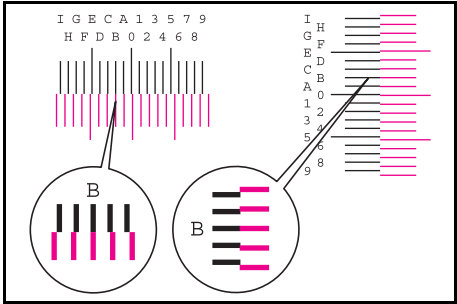
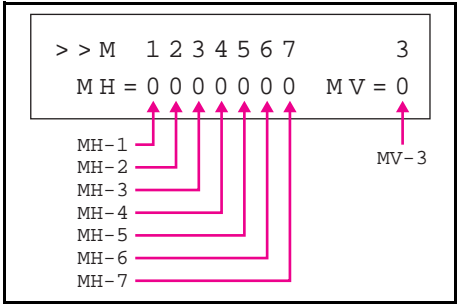
>>ホセイ チャート ノ
インサツ ？

- 8 もう一度 [実行] キーを押します。「データ ショリチュウデス」が表示され、次の図のカラーレジスト補正チャートが印刷されます。

チャートには M (マゼンタ)、C (シアン)、Y (イエロー) 各色について、H-1 ~ 7 (上部)、V-1 ~ 5 (下部) のチャートが印刷されます。



補正值の入力

- 1 チャートの印刷の手順 1 から 5 までの操作を行ってください。
- 2 「>> M1234567 3」（マゼンタの補正）が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 **[実行]** キーを押します。MH と MV の値に 0 が表示され、左端の値でカーソル () が点滅します。

- 4 チャートの印刷の手順 8 で印刷したカラーレジスト補正チャートで、マゼンタの H-1 のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。「0」であれば補正の必要はありません。このイラストの場合は「B」です。

- 5 ▲ または ▼ キーを押して、MH の左端の値に読み取った数値を入力します。
 ▲ キーを押すと、値が 0 から 9 へと進みます。逆に進むときは ▼ キーを押してください。
 ▼ キーを押すと、値が 0 からアルファベットになり、A から I へと進みます。逆に進むときは ▲ キーを押してください。
- 6 ◀ または ▶ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。H-1 の値と同様に、H-2 の値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って、MH の左から 2 番目に入力します。同様に H-3 から H-7 までの値を入力します。
 V-1 ～ 5（下部）のチャートからは V-3 ののみを読み取り、MV の値を入力します。

- 7 **[実行]** キーを押します。「ヨロシイデスカ？」が表示されます。
- 8 入力した数値を確認して、もう一度 **[実行]** キーを押します。これでマゼンタの設定は終了です。
- 9 ▼ キーを押します。「>> C 1234567 3」（シアンの補正）、「>> Y 1234567 3」（イエローの補正）が表示されますので、マゼンタ同様、シアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。
- 10 3 色の数値の設定が終了したら、**[メニュー]** キーを押します。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。
もっとも直線に近い部分の数値が「0」でない場合は、再度手順 1 からの設定を行ってください。

以上の補正を行っても色ずれが起こる場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

サービスステータスページの印刷

サービスステータスページは、通常の状態ページよりも詳細なプリンタ設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて次の手順で印刷できます。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>サービス >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 5 ► キーを押します。
- 6 「>>ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 [実行] キーを押します。「？」が表示されます。

>>ステータスページ ノ
インサツ ?
- 8 もう 1 度 [実行] キーを押すと、メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され印刷を開始します。

カラー調整

本機には、プリンタの周囲の温度や湿度、プリンタの経年変化などを補正して最適なカラー印刷を行うよう調整する機能（キャリブレーション）があります。カラー調整は、プリンタの電源を入れるごとに実行されます。また、スリープモードからの復帰時や印刷中にも自動的に実行されることがあります。手動でカラー調整を行う場合は、次の手順で行ってください。

参考：カラー調整はカラーモードのみに有効です。

- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 3 ► キーを押します。
- 4 「>サービス >」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。

- 5 ▶ キーを押します。
- 6 「>>カラー チョウセイ ノ ジッコウ」が表示されるまで、▲ または ▼ キーを押します。
- 7 【実行】 キーを押します。「？」が表示されます。

>>カラー チョウセイ ノ
ジッコウ？
- 8 もう1度【実行】 キーを押します。メッセージディスプレイに「シバラク オマチ クダサイ（カラー チョウセイ チュウ）」が表示され、カラー調整が実行されます。
- 9 カラー調整が終了すると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

3 フォント

本機は、和文 PCL フォント 2 書体、欧文 PCL フォント 80 書体、欧文ビットマップフォント 1 書体を搭載しています。

- 内蔵フォント一覧 ...3-2

内蔵フォント一覧

次は、本機の内蔵フォントのリストです。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、2-35 ページの **フォントリストの印刷** を参照してください。

フォントはオプションのメモ리카ードまたはハードディスクから、プリンタのメモリにダウンロードすることもできます。

PCL フォントリストの印刷例

[illegible]

PCL フォントリストの印刷例

Palatino
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Palatino-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 Palatino-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Symbol
 ABXΔEαβχδε?*012345
 SymbolPS
 ABXΔEαβχδε?*012345
 TimesNewRoman
 ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRoman-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 TimesNewRoman-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 TimesNewRoman-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Rom
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Times-It
ABCDEabcde?‘012345’*
 Times-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Md
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
 Univers-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdCd
 ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-BdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
 Univers-MdCdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
 Univers-BdCdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
 Windings
 𐀀𐀁𐀂𐀃𐀄𐀅𐀆𐀇𐀈𐀉𐀊𐀋𐀌𐀍𐀎𐀏𐀐𐀑𐀒𐀓𐀔𐀕𐀖𐀗𐀘𐀙𐀚𐀛𐀜𐀝𐀞𐀟𐀠𐀡𐀢𐀣𐀤𐀥𐀦𐀧𐀨𐀩𐀪𐀫𐀬𐀭𐀮𐀯𐀰𐀱𐀲𐀳𐀴𐀵𐀶𐀷𐀸𐀹𐀺𐀻𐀼𐀽𐀾𐀿𐁀𐁁𐁂𐁃𐁄𐁅𐁆𐁇𐁈𐁉𐁊𐁋𐁌𐁍𐁎𐁏𐁐𐁑𐁒𐁓𐁔𐁕𐁖𐁗𐁘𐁙𐁚𐁛𐁜𐁝𐁞𐁟𐁠𐁡𐁢𐁣𐁤𐁥𐁦𐁧𐁨𐁩𐁪𐁫𐁬𐁭𐁮𐁯𐁰𐁱𐁲𐁳𐁴𐁵𐁶𐁷𐁸𐁹𐁺𐁻𐁼𐁽𐁾𐁿𐂀𐂁𐂂𐂃𐂄𐂅𐂆𐂇𐂈𐂉𐂊𐂋𐂌𐂍𐂎𐂏𐂐𐂑𐂒𐂓𐂔𐂕𐂖𐂗𐂘𐂙𐂚𐂛𐂜𐂝𐂞𐂟𐂠𐂡𐂢𐂣𐂤𐂥𐂦𐂧𐂨𐂩𐂪𐂫𐂬𐂭𐂮𐂯𐂰𐂱𐂲𐂳𐂴𐂵𐂶𐂷𐂸𐂹𐂺𐂻𐂼𐂽𐂾𐂿𐃀𐃁𐃂𐃃𐃄𐃅𐃆𐃇𐃈𐃉𐃊𐃋𐃌𐃍𐃎𐃏𐃐𐃑𐃒𐃓𐃔𐃕𐃖𐃗𐃘𐃙𐃚𐃛𐃜𐃝𐃞𐃟𐃠𐃡𐃢𐃣𐃤𐃥𐃦𐃧𐃨𐃩𐃪𐃫𐃬𐃭𐃮𐃯𐃰𐃱𐃲𐃳𐃴𐃵𐃶𐃷𐃸𐃹𐃺𐃻𐃼𐃽𐃾𐃿𐄀𐄁𐄂𐄃𐄄𐄅𐄆𐄇𐄈𐄉𐄊𐄋𐄌𐄍𐄎𐄏𐄐𐄑𐄒𐄓𐄔𐄕𐄖𐄗𐄘𐄙𐄚𐄛𐄜𐄝𐄞𐄟𐄠𐄡𐄢𐄣𐄤𐄥𐄦𐄧𐄨𐄩𐄪𐄫𐄬𐄭𐄮𐄯𐄰𐄱𐄲𐄳𐄴𐄵𐄶𐄷𐄸𐄹𐄺𐄻𐄼𐄽𐄾𐄿𐅀𐅁𐅂𐅃𐅄𐅅𐅆𐅇𐅈𐅉𐅊𐅋𐅌𐅍𐅎𐅏𐅐𐅑𐅒𐅓𐅔𐅕𐅖𐅗𐅘𐅙𐅚𐅛𐅜𐅝𐅞𐅟𐅠𐅡𐅢𐅣𐅤𐅥𐅦𐅧𐅨𐅩𐅪𐅫𐅬𐅭𐅮𐅯𐅰𐅱𐅲𐅳𐅴𐅵𐅶𐅷𐅸𐅹𐅺𐅻𐅼𐅽𐅾𐅿𐆀𐆁𐆂𐆃𐆄𐆅𐆆𐆇𐆈𐆉𐆊𐆋𐆌𐆍𐆎𐆏𐆐𐆑𐆒𐆓𐆔𐆕𐆖𐆗𐆘𐆙𐆚𐆛𐆜𐆝𐆞𐆟𐆠𐆡𐆢𐆣𐆤𐆥𐆦𐆧𐆨𐆩𐆪𐆫𐆬𐆭𐆮𐆯𐆰𐆱𐆲𐆳𐆴𐆵𐆶𐆷𐆸𐆹𐆺𐆻𐆼𐆽𐆾𐆿𐇀𐇁𐇂𐇃𐇄𐇅𐇆𐇇𐇈𐇉𐇊𐇋𐇌𐇍𐇎𐇏𐇐𐇑𐇒𐇓𐇔𐇕𐇖𐇗𐇘𐇙𐇚𐇛𐇜𐇝𐇞𐇟𐇠𐇡𐇢𐇣𐇤𐇥𐇦𐇧𐇨𐇩𐇪𐇫𐇬𐇭𐇮𐇯𐇰𐇱𐇲𐇳𐇴𐇵𐇶𐇷𐇸𐇹𐇺𐇻𐇼𐇽𐇾𐇿𐈀𐈁𐈂𐈃𐈄𐈅𐈆𐈇𐈈𐈉𐈊𐈋𐈌𐈍𐈎𐈏𐈐𐈑𐈒𐈓𐈔𐈕𐈖𐈗𐈘𐈙𐈚𐈛𐈜𐈝𐈞𐈟𐈠𐈡𐈢𐈣𐈤𐈥𐈦𐈧𐈨𐈩𐈪𐈫𐈬𐈭𐈮𐈯𐈰𐈱𐈲𐈳𐈴𐈵𐈶𐈷𐈸𐈹𐈺𐈻𐈼𐈽𐈾𐈿𐉀𐉁𐉂𐉃𐉄𐉅𐉆𐉇𐉈𐉉𐉊𐉋𐉌𐉍𐉎𐉏𐉐𐉑𐉒𐉓𐉔𐉕𐉖𐉗𐉘𐉙𐉚𐉛𐉜𐉝𐉞𐉟𐉠𐉡𐉢𐉣𐉤𐉥𐉦𐉧𐉨𐉩𐉪𐉫𐉬𐉭𐉮𐉯𐉰𐉱𐉲𐉳𐉴𐉵𐉶𐉷𐉸𐉹𐉺𐉻𐉼𐉽𐉾𐉿𐊀𐊁𐊂𐊃𐊄𐊅𐊆𐊇𐊈𐊉𐊊𐊋𐊌𐊍𐊎𐊏𐊐𐊑𐊒𐊓𐊔𐊕𐊖𐊗𐊘𐊙𐊚𐊛𐊜𐊝𐊞𐊟𐊠𐊡𐊢𐊣𐊤𐊥𐊦𐊧𐊨𐊩𐊪𐊫𐊬𐊭𐊮𐊯𐊰𐊱𐊲𐊳𐊴𐊵𐊶𐊷𐊸𐊹𐊺𐊻𐊼𐊽𐊾𐊿𐋀𐋁𐋂𐋃𐋄𐋅𐋆𐋇𐋈𐋉𐋊𐋋𐋌𐋍𐋎𐋏𐋐𐋑𐋒𐋓𐋔𐋕𐋖𐋗𐋘𐋙𐋚𐋛𐋜𐋝𐋞𐋟𐋠𐋡𐋢𐋣𐋤𐋥𐋦𐋧𐋨𐋩𐋪𐋫𐋬𐋭𐋮𐋯𐋰𐋱𐋲𐋳𐋴𐋵𐋶𐋷𐋸𐋹𐋺𐋻𐋼𐋽𐋾𐋿𐌀𐌁𐌂𐌃𐌄𐌅𐌆𐌇𐌈𐌉𐌊𐌋𐌌𐌍𐌎𐌏𐌐𐌑𐌒𐌓𐌔𐌕𐌖𐌗𐌘𐌙𐌚𐌛𐌜𐌝𐌞𐌟𐌠𐌡𐌢𐌣𐌤𐌥𐌦𐌧𐌨𐌩𐌪𐌫𐌬𐌭𐌮𐌯𐌰𐌱𐌲𐌳𐌴𐌵𐌶𐌷𐌸𐌹𐌺𐌻𐌼𐌽𐌾𐌿𐍀𐍁𐍂𐍃𐍄𐍅𐍆𐍇𐍈𐍉𐍊𐍋𐍌𐍍𐍎𐍏𐍐𐍑𐍒𐍓𐍔𐍕𐍖𐍗𐍘𐍙𐍚𐍛𐍜𐍝𐍞𐍟𐍠𐍡𐍢𐍣𐍤𐍥𐍦𐍧𐍨𐍩𐍪𐍫𐍬𐍭𐍮𐍯𐍰𐍱𐍲𐍳𐍴𐍵𐍶𐍷𐍸𐍹𐍺𐍻𐍼𐍽𐍾𐍿𐎀𐎁𐎂𐎃𐎄𐎅𐎆𐎇𐎈𐎉𐎊𐎋𐎌𐎍𐎎𐎏𐎐𐎑𐎒𐎓𐎔𐎕𐎖𐎗𐎘𐎙𐎚𐎛𐎜𐎝𐎞𐎟𐎠𐎡𐎢𐎣𐎤𐎥𐎦𐎧𐎨𐎩𐎪𐎫𐎬𐎭𐎮𐎯𐎰𐎱𐎲𐎳𐎴𐎵𐎶𐎷𐎸𐎹𐎺𐎻𐎼𐎽𐎾𐎿𐏀𐏁𐏂𐏃𐏄𐏅𐏆𐏇𐏈𐏉𐏊𐏋𐏌𐏍𐏎𐏏𐏐𐏑𐏒𐏓𐏔𐏕𐏖𐏗𐏘𐏙𐏚𐏛𐏜𐏝𐏞𐏟𐏠𐏡𐏢𐏣𐏤𐏥𐏦𐏧𐏨𐏩𐏪𐏫𐏬𐏭𐏮𐏯𐏰𐏱𐏲𐏳𐏴𐏵𐏶𐏷𐏸𐏹𐏺𐏻𐏼𐏽𐏾𐏿𐐀𐐁𐐂𐐃𐐄𐐅𐐆𐐇𐐈𐐉𐐊𐐋𐐌𐐍𐐎𐐏𐐐𐐑𐐒𐐓𐐔𐐕𐐖𐐗𐐘𐐙𐐚𐐛𐐜𐐝𐐞𐐟𐐠𐐡𐐢𐐣𐐤𐐥𐐦𐐧𐐨𐐩𐐪𐐫𐐬𐐭𐐮𐐯𐐰𐐱𐐲𐐳𐐴𐐵𐐶𐐷𐐸𐐹𐐺𐐻𐐼𐐽𐐾𐐿𐑀𐑁𐑂𐑃𐑄𐑅𐑆𐑇𐑈𐑉𐑊𐑋𐑌𐑍𐑎𐑏𐑐𐑑𐑒𐑓𐑔𐑕𐑖𐑗𐑘𐑙𐑚𐑛𐑜𐑝𐑞𐑟𐑠𐑡𐑢𐑣𐑤𐑥𐑦𐑧𐑨𐑩𐑪𐑫𐑬𐑭𐑮𐑯𐑰𐑱𐑲𐑳𐑴𐑵𐑶𐑷𐑸𐑹𐑺𐑻𐑼𐑽𐑾𐑿𐒀𐒁𐒂𐒃𐒄𐒅𐒆𐒇𐒈𐒉𐒊𐒋𐒌𐒍𐒎𐒏𐒐𐒑𐒒𐒓𐒔𐒕𐒖𐒗𐒘𐒙𐒚𐒛𐒜𐒝𐒞𐒟𐒠𐒡𐒢𐒣𐒤𐒥𐒦𐒧𐒨𐒩𐒪𐒫𐒬𐒭𐒮𐒯𐒰𐒱𐒲𐒳𐒴𐒵𐒶𐒷𐒸𐒹𐒺𐒻𐒼𐒽𐒾𐒿𐓀𐓁𐓂𐓃𐓄𐓅𐓆𐓇𐓈𐓉𐓊𐓋𐓌𐓍𐓎𐓏𐓐𐓑𐓒𐓓𐓔𐓕𐓖𐓗𐓘𐓙𐓚𐓛𐓜𐓝𐓞𐓟𐓠𐓡𐓢𐓣𐓤𐓥𐓦𐓧𐓨𐓩𐓪𐓫𐓬𐓭𐓮𐓯𐓰𐓱𐓲𐓳𐓴𐓵𐓶𐓷𐓸𐓹𐓺𐓻𐓼𐓽𐓾𐓿𐔀𐔁𐔂𐔃𐔄𐔅𐔆𐔇𐔈𐔉𐔊𐔋𐔌𐔍𐔎𐔏𐔐𐔑𐔒𐔓𐔔𐔕𐔖𐔗𐔘𐔙𐔚𐔛𐔜𐔝𐔞𐔟𐔠𐔡𐔢𐔣𐔤𐔥𐔦𐔧𐔨𐔩𐔪𐔫𐔬𐔭𐔮𐔯𐔰𐔱𐔲𐔳𐔴𐔵𐔶𐔷𐔸𐔹𐔺𐔻𐔼𐔽𐔾𐔿𐕀𐕁𐕂𐕃𐕄𐕅𐕆𐕇𐕈𐕉𐕊𐕋𐕌𐕍𐕎𐕏𐕐𐕑𐕒𐕓𐕔𐕕𐕖𐕗𐕘𐕙𐕚𐕛𐕜𐕝𐕞𐕟𐕠𐕡𐕢𐕣𐕤𐕥𐕦𐕧𐕨𐕩𐕪𐕫𐕬𐕭𐕮𐕯𐕰𐕱𐕲𐕳𐕴𐕵𐕶𐕷𐕸𐕹𐕺𐕻𐕼𐕽𐕾𐕿𐖀𐖁𐖂𐖃𐖄𐖅𐖆𐖇𐖈𐖉𐖊𐖋𐖌𐖍𐖎𐖏𐖐𐖑𐖒𐖓𐖔𐖕𐖖𐖗𐖘𐖙𐖚𐖛𐖜𐖝𐖞𐖟𐖠𐖡𐖢𐖣𐖤𐖥𐖦𐖧𐖨𐖩𐖪𐖫𐖬𐖭𐖮𐖯𐖰𐖱𐖲𐖳𐖴𐖵𐖶𐖷𐖸𐖹𐖺𐖻𐖼𐖽𐖾𐖿𐗀𐗁𐗂𐗃𐗄𐗅𐗆𐗇𐗈𐗉𐗊𐗋𐗌𐗍𐗎𐗏𐗐𐗑𐗒𐗓𐗔𐗕𐗖𐗗𐗘𐗙𐗚𐗛𐗜𐗝𐗞𐗟𐗠𐗡𐗢𐗣𐗤𐗥𐗦𐗧𐗨𐗩𐗪𐗫𐗬𐗭𐗮𐗯𐗰𐗱𐗲𐗳𐗴𐗵𐗶𐗷𐗸𐗹𐗺𐗻𐗼𐗽𐗾𐗿𐘀𐘁𐘂𐘃𐘄𐘅𐘆𐘇𐘈𐘉𐘊𐘋𐘌𐘍𐘎𐘏𐘐𐘑𐘒𐘓𐘔𐘕𐘖𐘗𐘘𐘙𐘚𐘛𐘜𐘝𐘞𐘟𐘠𐘡𐘢𐘣𐘤𐘥𐘦𐘧𐘨𐘩𐘪𐘫𐘬𐘭𐘮𐘯𐘰𐘱𐘲𐘳𐘴𐘵𐘶𐘷𐘸𐘹𐘺𐘻𐘼𐘽𐘾𐘿𐙀𐙁𐙂𐙃𐙄𐙅𐙆𐙇𐙈𐙉𐙊𐙋𐙌𐙍𐙎𐙏𐙐𐙑𐙒𐙓𐙔𐙕𐙖𐙗𐙘𐙙𐙚𐙛𐙜𐙝𐙞𐙟𐙠𐙡𐙢𐙣𐙤𐙥𐙦𐙧𐙨𐙩𐙪𐙫𐙬𐙭𐙮𐙯𐙰𐙱𐙲𐙳𐙴𐙵𐙶𐙷𐙸𐙹𐙺𐙻𐙼𐙽𐙾𐙿𐚀𐚁𐚂𐚃𐚄𐚅𐚆𐚇𐚈𐚉𐚊𐚋𐚌𐚍𐚎𐚏𐚐𐚑𐚒𐚓𐚔𐚕𐚖𐚗𐚘𐚙𐚚𐚛𐚜𐚝𐚞𐚟𐚠𐚡𐚢𐚣𐚤𐚥𐚦𐚧𐚨𐚩𐚪𐚫𐚬𐚭𐚮𐚯𐚰𐚱𐚲𐚳𐚴𐚵𐚶𐚷𐚸𐚹𐚺𐚻𐚼𐚽𐚾𐚿𐛀𐛁𐛂𐛃𐛄𐛅𐛆𐛇𐛈𐛉𐛊𐛋𐛌𐛍𐛎𐛏𐛐𐛑𐛒𐛓𐛔𐛕𐛖𐛗𐛘𐛙𐛚𐛛𐛜𐛝𐛞𐛟𐛠𐛡𐛢𐛣𐛤𐛥𐛦𐛧𐛨𐛩𐛪𐛫𐛬𐛭𐛮𐛯𐛰𐛱𐛲𐛳𐛴𐛵𐛶𐛷𐛸𐛹𐛺𐛻𐛼𐛽𐛾𐛿𐜀𐜁𐜂𐜃𐜄𐜅𐜆𐜇𐜈𐜉𐜊𐜋𐜌𐜍𐜎𐜏𐜐𐜑𐜒𐜓𐜔𐜕𐜖𐜗𐜘𐜙𐜚𐜛𐜜𐜝𐜞𐜟𐜠𐜡𐜢𐜣𐜤𐜥𐜦𐜧𐜨𐜩𐜪𐜫𐜬𐜭𐜮𐜯𐜰𐜱𐜲𐜳𐜴𐜵𐜶𐜷𐜸𐜹𐜺𐜻𐜼𐜽𐜾𐜿𐝀𐝁𐝂𐝃𐝄𐝅𐝆𐝇𐝈𐝉𐝊𐝋𐝌𐝍𐝎𐝏𐝐𐝑𐝒𐝓𐝔𐝕𐝖𐝗𐝘𐝙𐝚𐝛𐝜𐝝𐝞𐝟𐝠𐝡𐝢𐝣𐝤𐝥𐝦𐝧𐝨𐝩𐝪𐝫𐝬𐝭𐝮𐝯𐝰𐝱𐝲𐝳𐝴𐝵𐝶𐝷𐝸𐝹𐝺𐝻𐝼𐝽𐝾𐝿𐞀𐞁𐞂𐞃𐞄𐞅𐞆𐞇𐞈𐞉𐞊𐞋𐞌𐞍𐞎𐞏𐞐𐞑𐞒𐞓𐞔𐞕𐞖𐞗𐞘𐞙𐞚𐞛𐞜𐞝𐞞𐞟𐞠𐞡𐞢𐞣𐞤𐞥𐞦𐞧𐞨𐞩𐞪𐞫𐞬𐞭𐞮𐞯𐞰𐞱𐞲𐞳𐞴𐞵𐞶𐞷𐞸𐞹𐞺𐞻𐞼𐞽𐞾𐞿𐟀𐟁𐟂𐟃𐟄𐟅𐟆𐟇𐟈𐟉𐟊𐟋𐟌𐟍𐟎𐟏𐟐𐟑𐟒𐟓𐟔𐟕𐟖𐟗𐟘𐟙𐟚𐟛𐟜𐟝𐟞𐟟𐟠𐟡𐟢𐟣𐟤𐟥𐟦𐟧𐟨𐟩𐟪𐟫𐟬𐟭𐟮𐟯𐟰𐟱𐟲𐟳𐟴𐟵𐟶𐟷𐟸𐟹𐟺𐟻𐟼𐟽𐟾𐟿𐠀𐠁𐠂𐠃𐠄𐠅𐠆𐠇𐠈𐠉𐠊𐠋𐠌𐠍𐠎𐠏𐠐𐠑𐠒𐠓𐠔𐠕𐠖𐠗𐠘𐠙𐠚𐠛𐠜𐠝𐠞𐠟𐠠𐠡𐠢𐠣𐠤𐠥𐠦𐠧𐠨𐠩𐠪𐠫𐠬𐠭𐠮𐠯𐠰𐠱𐠲𐠳𐠴𐠵𐠶𐠷𐠸𐠹𐠺𐠻𐠼𐠽𐠾𐠿𐡀𐡁𐡂𐡃𐡄𐡅𐡆𐡇𐡈𐡉𐡊𐡋𐡌𐡍𐡎𐡏𐡐𐡑𐡒𐡓𐡔𐡕𐡖𐡗𐡘𐡙𐡚𐡛𐡜𐡝𐡞𐡟𐡠𐡡𐡢𐡣𐡤𐡥𐡦𐡧𐡨𐡩𐡪𐡫𐡬𐡭𐡮𐡯𐡰𐡱𐡲𐡳𐡴𐡵𐡶𐡷𐡸𐡹𐡺𐡻𐡼𐡽𐡾𐡿𐢀𐢁𐢂𐢃𐢄𐢅𐢆𐢇𐢈𐢉𐢊𐢋𐢌𐢍𐢎𐢏𐢐𐢑𐢒𐢓𐢔𐢕𐢖𐢗𐢘𐢙𐢚𐢛𐢜𐢝𐢞𐢟𐢠𐢡𐢢𐢣𐢤𐢥𐢦𐢧𐢨𐢩𐢪𐢫𐢬𐢭𐢮𐢯𐢰𐢱𐢲𐢳𐢴𐢵𐢶𐢷𐢸𐢹𐢺𐢻𐢼𐢽𐢾𐢿𐣀𐣁𐣂𐣃𐣄𐣅𐣆𐣇𐣈𐣉𐣊𐣋𐣌𐣍𐣎𐣏𐣐𐣑𐣒𐣓𐣔𐣕𐣖𐣗𐣘𐣙𐣚𐣛𐣜𐣝𐣞𐣟𐣠𐣡𐣢𐣣𐣤𐣥𐣦𐣧𐣨𐣩𐣪𐣫𐣬𐣭𐣮𐣯𐣰𐣱𐣲𐣳𐣴𐣵𐣶𐣷𐣸𐣹𐣺𐣻𐣼𐣽𐣾𐣿𐤀𐤁𐤂𐤃𐤄𐤅𐤆𐤇𐤈𐤉𐤊𐤋𐤌𐤍𐤎𐤏𐤐𐤑𐤒𐤓𐤔𐤕𐤖𐤗𐤘𐤙𐤚𐤛𐤜𐤝𐤞𐤟𐤠𐤡𐤢𐤣𐤤𐤥𐤦𐤧𐤨𐤩𐤪𐤫𐤬𐤭𐤮𐤯𐤰𐤱𐤲𐤳𐤴𐤵𐤶𐤷𐤸𐤹𐤺𐤻𐤼𐤽𐤾𐤿𐥀𐥁𐥂𐥃𐥄𐥅𐥆𐥇𐥈𐥉𐥊𐥋𐥌𐥍𐥎𐥏𐥐𐥑𐥒𐥓𐥔𐥕𐥖𐥗𐥘𐥙𐥚𐥛𐥜𐥝𐥞𐥟𐥠𐥡𐥢𐥣𐥤𐥥𐥦𐥧𐥨𐥩𐥪𐥫𐥬𐥭𐥮𐥯𐥰𐥱𐥲𐥳𐥴𐥵𐥶𐥷𐥸𐥹𐥺𐥻𐥼𐥽𐥾𐥿𐦀𐦁𐦂𐦃𐦄𐦅𐦆𐦇𐦈𐦉𐦊𐦋𐦌𐦍𐦎𐦏𐦐𐦑𐦒𐦓𐦔𐦕𐦖𐦗𐦘𐦙𐦚𐦛𐦜𐦝𐦞𐦟𐦠𐦡𐦢𐦣𐦤𐦥𐦦𐦧𐦨𐦩𐦪𐦫𐦬𐦭𐦮𐦯𐦰𐦱𐦲𐦳𐦴𐦵𐦶𐦷𐦸𐦹𐦺𐦻𐦼𐦽𐦾𐦿𐧀𐧁𐧂𐧃𐧄𐧅𐧆𐧇𐧈𐧉𐧊𐧋𐧌𐧍𐧎𐧏𐧐𐧑𐧒𐧓𐧔𐧕𐧖𐧗𐧘𐧙𐧚𐧛𐧜𐧝𐧞𐧟𐧠𐧡𐧢𐧣𐧤𐧥𐧦𐧧𐧨𐧩𐧪𐧫𐧬𐧭𐧮𐧯𐧰𐧱𐧲𐧳𐧴𐧵𐧶𐧷𐧸𐧹𐧺𐧻𐧼𐧽𐧾𐧿𐨀𐨁𐨂𐨃𐨄𐨅𐨆𐨇𐨈𐨉𐨊𐨋𐨌𐨍𐨎𐨏𐨐𐨑𐨒𐨓𐨔𐨕𐨖𐨗𐨘𐨙𐨚𐨛𐨜𐨝𐨞𐨟𐨠𐨡𐨢𐨣𐨤𐨥𐨦𐨧𐨨𐨩𐨪𐨫𐨬𐨭𐨮𐨯𐨰𐨱𐨲𐨳𐨴𐨵𐨶𐨷𐨹𐨺𐨸𐨻𐨼𐨽𐨾𐨿𐩀𐩁𐩂𐩃𐩄𐩅𐩆𐩇𐩈𐩉𐩊𐩋𐩌𐩍𐩎𐩏𐩐𐩑𐩒𐩓𐩔𐩕𐩖𐩗𐩘𐩙𐩚𐩛𐩜𐩝𐩞𐩟𐩠𐩡𐩢𐩣𐩤𐩥𐩦𐩧𐩨𐩩𐩪𐩫𐩬𐩭𐩮𐩯𐩰𐩱𐩲𐩳𐩴𐩵𐩶𐩷𐩸𐩹𐩺𐩻𐩼𐩽𐩾𐩿𐪀𐪁𐪂𐪃𐪄𐪅𐪆𐪇𐪈𐪉𐪊𐪋𐪌𐪍𐪎𐪏𐪐𐪑𐪒𐪓𐪔𐪕𐪖𐪗𐪘𐪙𐪚𐪛𐪜𐪝𐪞𐪟𐪠𐪡𐪢𐪣𐪤𐪥𐪦𐪧𐪨𐪩𐪪𐪫𐪬𐪭𐪮𐪯𐪰𐪱𐪲𐪳𐪴𐪵𐪶𐪷𐪸𐪹𐪺𐪻𐪼𐪽𐪾𐪿𐫀𐫁𐫂𐫃𐫄𐫅𐫆𐫇𐫈𐫉𐫊𐫋𐫌𐫍𐫎𐫏𐫐𐫑𐫒𐫓𐫔𐫕𐫖𐫗𐫘𐫙𐫚𐫛𐫜𐫝𐫞𐫟𐫠𐫡𐫢𐫣𐫤𐫦𐫥𐫧𐫨𐫩𐫪𐫫𐫬𐫭𐫮𐫯𐫰𐫱𐫲𐫳𐫴𐫵𐫶𐫷𐫸𐫹𐫺𐫻𐫼𐫽𐫾𐫿𐬀𐬁𐬂𐬃𐬄𐬅𐬆𐬇𐬈𐬉𐬊𐬋𐬌𐬍𐬎𐬏𐬐𐬑𐬒𐬓𐬔𐬕𐬖𐬗𐬘𐬙𐬚𐬛𐬜𐬝𐬞𐬟𐬠𐬡𐬢𐬣𐬤𐬥𐬦𐬧𐬨𐬩𐬪𐬫𐬬𐬭𐬮𐬯𐬰𐬱𐬲𐬳𐬴𐬵𐬶𐬷𐬸𐬹𐬺𐬻𐬼𐬽𐬾𐬿𐭀𐭁𐭂𐭃𐭄𐭅𐭆𐭇𐭈𐭉𐭊𐭋𐭌𐭍𐭎𐭏𐭐𐭑𐭒𐭓𐭔𐭕𐭖𐭗𐭘𐭙𐭚

4 オプション

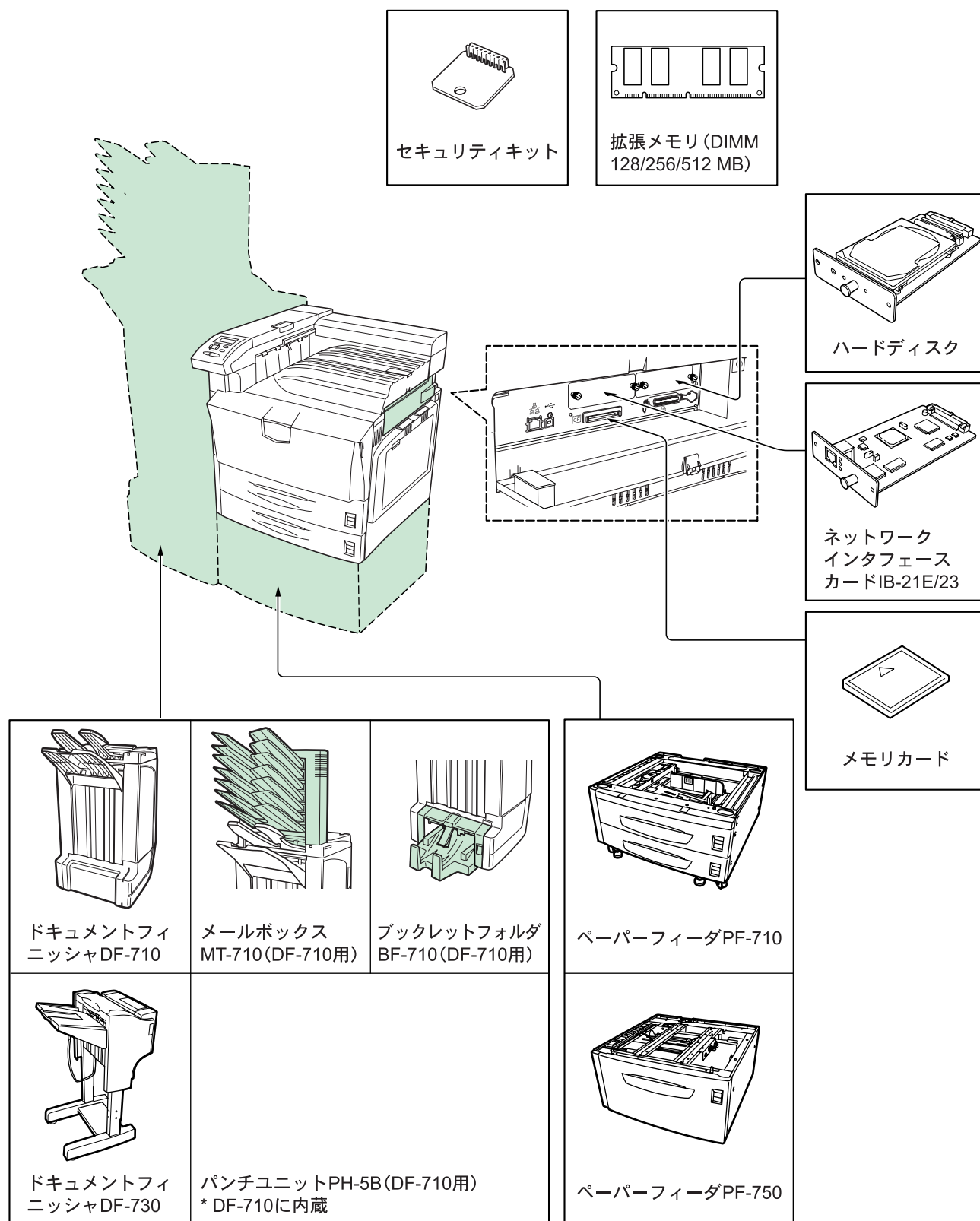
この章では各オプション機器の装着方法について説明します。各オプションに付属のマニュアルも合わせてお読みください。

- オプションについて ...4-2 ページ
- 拡張メモリ ...4-6 ページ
- ネットワークインタフェースカード ...4-9 ページ
- ハードディスク ...4-10 ページ
- メモリカード（コンパクトフラッシュ） ...4-11 ページ

オプションについて

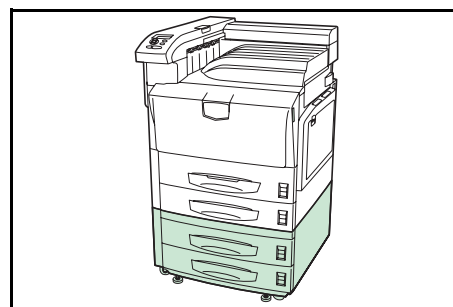
本機には以下のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書をお読みください。



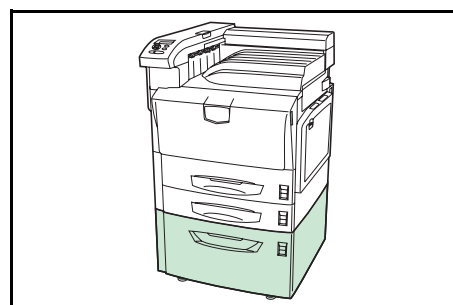
ペーパーフィーダ PF-710

プリンタの下側に装着し、2 段ある給紙カセットには、それぞれ A5/Statement (5.5 × 8.5 インチ) から A3/Ledger (11 × 17 インチ) の用紙を約 500 枚収納できます。



ペーパーフィーダ PF-750

プリンタの下側に装着し、A4、B5 または Letter (8.5 × 11 インチ) の用紙を約 3000 枚収納できます。(収納サイズの調整はサービス担当者が行います。)



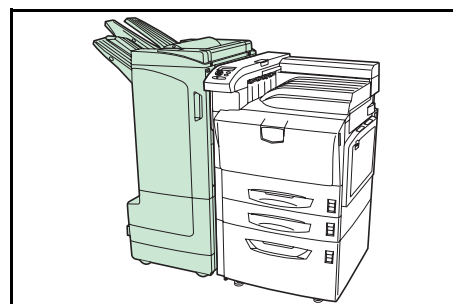
ネットワークインタフェースカード (IB-21E/IB-23)

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

ネットワークインタフェースカード	ネットワーク接続
IB-21E/IB-23	10Base-T/100Base-TX

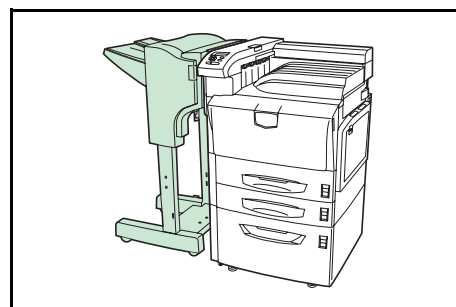
ドキュメントフィニッシャ DF-710

プリンタの左側に装着し、一度に約 3000 枚の用紙を排紙できます。ステープルおよびオフセット機能を装備しています。オプションとしてパンチユニット、ブックレットフォルダ、およびメールボックスを装着できます。



ドキュメントフィニッシャ DF-730

プリンタの左側に装着し、一度に約 1000 枚の用紙を排紙できます。ステープルおよびオフセット機能を装備しています。



ブックレットフォルダ BF-710

ドキュメントフィニッシャ（DF-710）に装着し、ステープル、および中とじ機能を装備しています。

パンチユニット PH-5B

ドキュメントフィニッシャ（DF-710）に装着し、コピーされた用紙に自動的にパンチ穴を開けることができます。

メールボックス MT-710

ドキュメントフィニッシャ（DF-710）に装着し、複数のユーザがプリンタを共用する際に、指定した専用のトレイに出力できます。

その他のオプション

ハードディスク

プリンタの右側の専用スロット（HDD）に装着します。装着すると電子ソートやジョブリテンション機能などの e-MPS 機能が使用可能になります。本機で使用できるハードディスクについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メモリカード（コンパクトフラッシュ）

オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込むメモリカードは、プリンタの右側にあるメモリカードスロットに差し込みます。本機で使用できるメモリカードについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

拡張メモリ（DIMM）

プリンタのメイン基板上のスロットに差し込みます。128 MB、256 MB または 512 MB のメモリを取り付けることができます。標準の 256 MB のメモリを取り外し、512 MB のメモリを 2 つ装着すると、最大で 1024 MB までプリンタのメモリを拡張できます。本機で使用できるメモリについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

Data Security Kit (D)

HDD セキュリティ機能を有効にします。本キットは弊社サービス担当者が設置します。
HDD セキュリティ機能の詳細については、Data Security Kit (D) の使用説明書を参照してください。

拡張メモリ

メモリを増設するとより複雑なデータの印刷が可能になります。

本機にはメモリ増設のために空きスロットが用意されています。拡張メモリには、128 MB、256 MB、512 MB があります。

メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリを装着することで、最大 1024 MB までプリンタのメモリを増設できます。

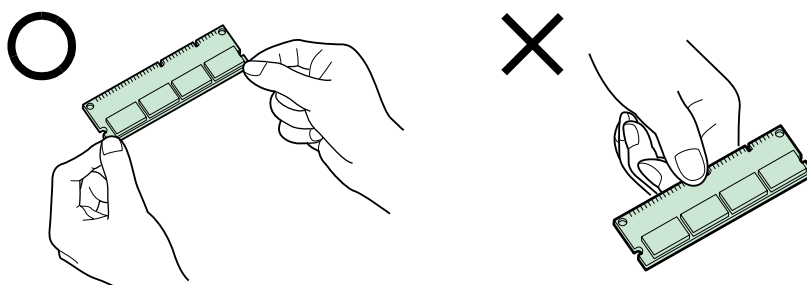
重要：拡張メモリの装着は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

参考：メモリを 1024 MB に増設するときは、出荷時に装着されている 256 MB のメモリを取り外し、512 MB のメモリを 2 つ装着します。

メイン基板およびメモリ取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体を数多く搭載したメモリには大敵です。静電気による破壊からメモリを保護するために、装着前に次の事柄についてご注意ください。

参考：メモリを取り扱う際は、プリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。

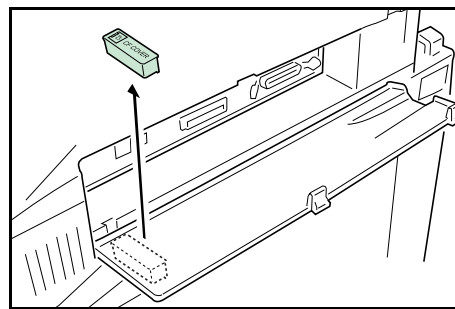


拡張メモリの装着

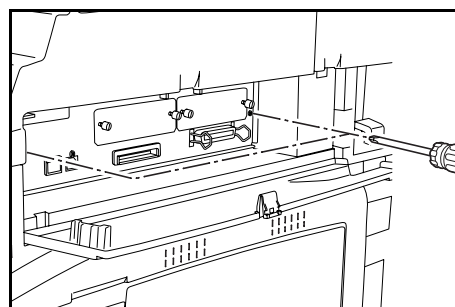
以下の手順でメモリをメイン基板上のソケットに装着します。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外します。
- 2 インタフェースカバーを開けます。

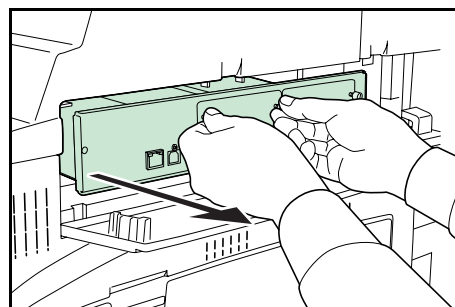
- 3 インタフェースカバーからメモ리카ードカバーを取り外します。



- 4 メイン基板の取り付けネジ2本を外します。

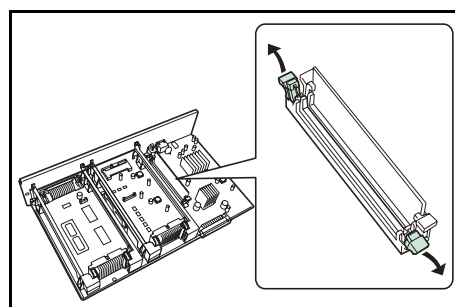


- 5 メイン基板をプリンタからゆっくりと引き出します。

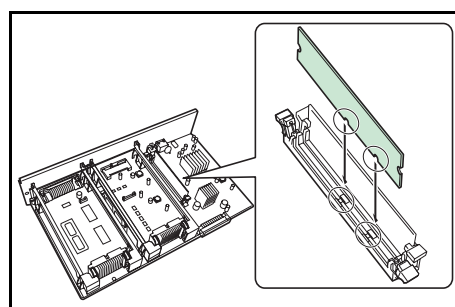


- 6 オプションの拡張メモリをパッケージから取り出します。

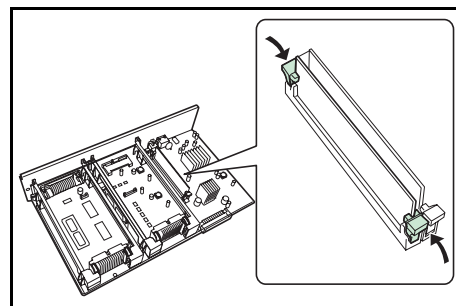
- 7 メモリソケット両端にあるストッパを開きます。



- 8 拡張メモリの端子部を下側にし、切り欠き部分とメモリソケットの突起部分が合うようにしてまっすぐに差し込みます。



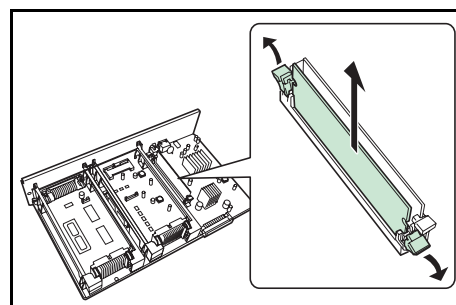
- 9 ストップを開いて、装着した拡張メモリを固定します。



- 10 メイン基板をプリンタに装着して、ネジで固定します。
- 11 メモリカードカバーを元の位置に戻します。

メモリの取り外し

取り付けたメモリを取り外す場合は、ソケット両端にあるストップを外側に開きます。拡張メモリはソケットから外れます。



メモリ拡張の確認

拡張メモリを装着後、正しく装着されたか次の方法で確認します。

- 1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードとプリンタに接続していたケーブルを元に戻し、プリンタの電源を入れます。
- 2 操作パネルの【メニュー】キーを押します。
- 3 ▲ または ▼ キーを「ステータスページノインサツ」が表示されるまで押します。
- 4 【実行】キーを2回押します。
- 5 ステータスページが印刷されますので、表示されているメモリの容量を確認してください。メモリの増設が正しく行われていれば、装着したメモリの情報が表示され、トータルメモリの表示が増加しています。（工場出荷時のメモリサイズは 256 MB です。）

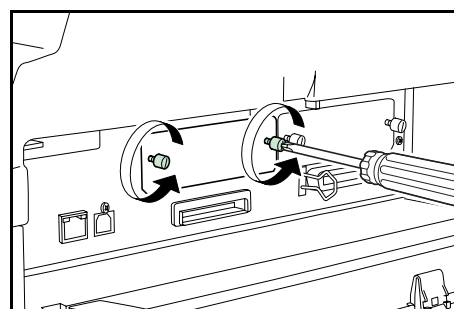
ネットワークインタフェースカード

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

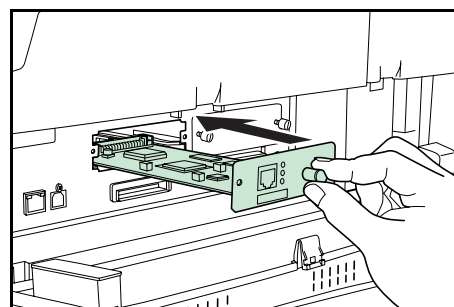
オプションのネットワークインタフェースカードは、プリンタ右側面のオプションインタフェースカードスロット (OPT) に差し込みます。装着の際はネットワークインタフェースカードに付属している説明書もあわせてお読みください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外します。
- 2 インタフェースカバーを開けます。

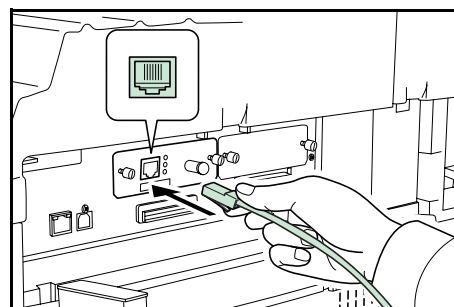
- 3 ネジ 2 本を外してオプションインタフェースカードスロット (OPT) カバーを取り外します。



- 4 ネットワークインタフェースカードを挿入し、手順 3 で外したネジ 2 本で固定します。



- 5 ネットワークケーブルを接続します。



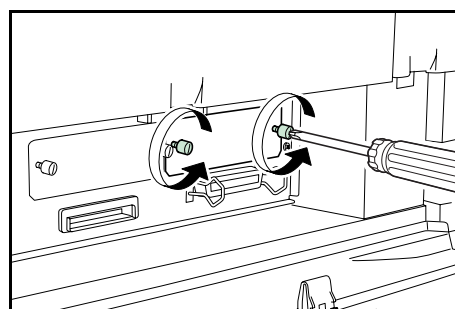
- 6 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードとプリンタに接続していたケーブルを元に戻し、プリンタの電源を入れます。
- 7 操作パネルからネットワークアドレスを設定します。詳細については 2-24 ページのインタフェースの各種設定を参照してください。

ハードディスク

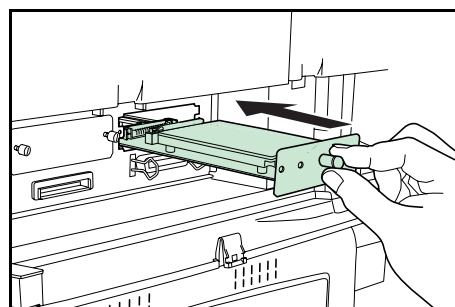
ハードディスクはプリンタ右側面のハードディスク用スロット（HDD）に装着します。ハードディスクをプリンタに装着すると、e-MPS 機能を使用できます。また、電子ソート機能で複数部数の印刷処理を高速化できます。また、Data Security Kit (D) を併用することで、ハードディスク内にあるデータの暗号化を行い、ハードディスク内データのセキュリティを向上させることができます。

使用できるハードディスクについては京セラミタ株式会社正規特約店、または弊社コールセンターにお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外します。
- 2 インタフェースカバーを開けます。
- 3 ネジ 2 本を外してハードディスク用スロット（HDD）カバーを取り外します。

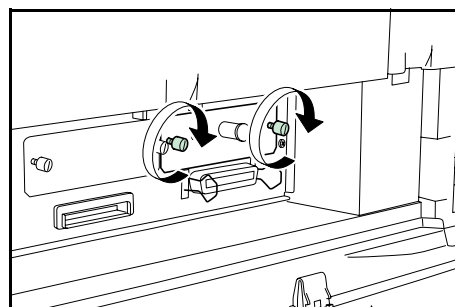


- 4 ハードディスクをハードディスク用スロット（HDD）に装着します。



- 5 手順 3 で外したネジ 2 本で、ハードディスクを固定します。

装着後は、ハードディスクのフォーマットが必要です。フォーマットについては、2-47 ページの**ハードディスクの操作**を参照してください。



メモ리카ード（コンパクトフラッシュ）

メモ리카ードは、プリンタ右側面にあるメモ리카ードスロットに差し込みます。メモ리카ードはオプションフロント、マクロ、フォームなどを書き込みます。

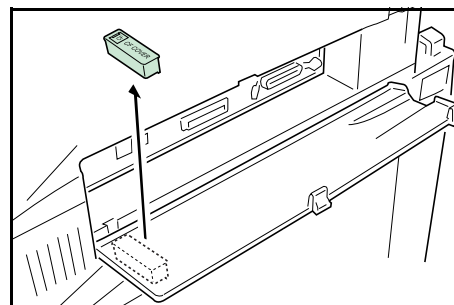
使用できるメモ리카ードについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 1 プリンタの電源を切ります。

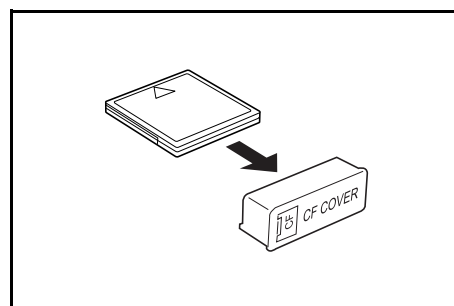
重要：プリンタの電源を入れたままメモ리카ードを差し込んだり、抜いたりしないでください。プリンタの電源を入れたままメモ리카ードを抜くと、プリンタ内部の電子部品やメモ리카ードが破損することがあります。

- 2 インタフェースカバーを開けます。

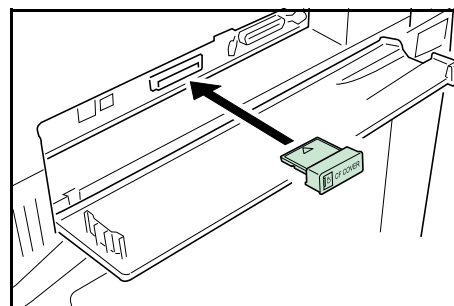
- 3 インタフェースカバーからメモ리카ードカバーを取り外します。



- 4 メモ리카ードにメモ리카ードカバーを取り付けます。



- 5 メモ리카ードカバーを持って、メモ리카ードをメモ리카ードスロットに差し込みます。ラベル面を上側に向け、止まるまで押し込みます。



参考：装着後はメモ리카ードのフォーマットが必要です。フォーマットについては、2-42 ページの**メモ리카ードの操作**を参照してください。

メモ리카ードは、メモ리카ードカバーを取り付けた状態で使用してください。

メモ리카ードの使用後は、メモ리카ードカバーを元の位置に戻してください。

付録

- インタフェース ... 付録 -2 ページ
- 環境設定コマンド ... 付録 -5 ページ
- 文字コード表 ... 付録 -14 ページ
- 用語集 ... 付録 -52 ページ

インタフェース

プリンタの平行インタフェースと USB インタフェースについてピンの割当て、信号、タイミング、コネクタ仕様などを説明します。ネットワークインタフェースについては、付属の CD-ROM に収録されている IB-21E の使用説明書を参照してください。

平行インタフェース

平行インタフェースのコミュニケーションモード

本機の平行インタフェースは高速データ転送に対応しています。平行インタフェースモードは、操作パネルから切り換えることができます。詳しくは、2-24 ページの平行インタフェースモードの設定を参照してください。

参考：IEEE1284 規格に準拠した平行プリンタケーブルをお使いください。

平行インタフェースのコミュニケーションモードは次の 4 種類から選択できます。

モード	受信	送信
ニブル（高速）モード	高速	ニブル
自動モード [初期設定]	高速または ECP	ニブルまたは ECP
高速モード	高速	—
ノーマルモード*	ノーマル	—

* プリンタをワークステーションに接続したときに正しく印刷できない場合は、ノーマルモードを選択してください。

インタフェース信号

平行インタフェースコネクタの各ピンの信号は、次の表のとおりです。アスタリスク (*) が付いた信号は、負論理の信号です。表にはそれぞれの信号がプリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

[] 内は自動モードとニブル（高速）モード（IEEE1284）による信号です。自動モードとニブル（高速）モードでは、これらの信号が双方向で通信されます。

ピン	入 / 出力	コンピュータの信号	説明
1	入	Strobe* [nStrobe]	この信号が L から H に変わったときに、プリンタが Data0 [1] から Data7 [8] の信号線をラッチ。
2	入	Data 0 [Data 1]	コンピュータからプリンタへ送られるデータの 1 バイトを形成する 8 本の信号線。Data7 [8] が最高位ビット。
3	入	Data 1 [Data 2]	
4	入	Data 2 [Data 3]	
5	入	Data 3 [Data 4]	
6	入	Data 4 [Data 5]	
7	入	Data 5 [Data 6]	
8	入	Data 6 [Data 7]	
9	入	Data 7 [Data 8]	
10	出	Acknowledge* [nAck]	データ受信の終了を L パルスで表示。

ピン	入 / 出力	コンピュータの信号	説明
11	出	Busy [Busy]	データ受信のできない状態を H、受信可能を L で表示。
12	出	Paper Empty [PErrror]	紙無し状態および印刷データありの状態を H で表示。FRPO O2=2 のときは、紙無し状態を示す。
13	出	Online (Select) [Select]	プリンタのオンライン状態を H、オフライン状態を L で表示。FRPO O2=2 のときは、オフライン状態を示す。
14	入	[nAutoFd]	Ignored
15	—		Not used
16	—	0 V DC	
17	—	Chassis Ground	
18	—	+5 V DC	プリンタの +5 V DC ラインに接続。(+5 ±0.5 V、最大 400 mA、ヒューズ付き)
19	—	Ground	
20	—	Ground	
21	—	Ground	
22	—	Ground	
23	—	Ground	
24	—	Ground	
25	—	Ground	
26	—	Ground	
27	—	Ground	
28	—	Ground	
29	—	Ground	
30	—	Ground	
31	入	— [nInit]	Ignored
32	出	Error* [nFault]	プリンタにエラーが発生した状態を L、エラー無しを H で表示。FRPO O2=2 のときは、エラー状況を送信。
33	—	—	Not used
34	—	—	Not used
35	出	Power Ready	プリンタの電源が投入されている間 H 状態。
36	入	Select In [nSelect In]	H ラインに接続時はネゴシエーションを、L ライン接続時はターミネーションを要求。

参考 : Paper Empty、Online および Error 信号の制御は、FRPO O2 パラメータで設定します。

USB インタフェース

本機の USB（ユニバーサルシリアルバス）インタフェースは、Hi-Seed USB に準拠しています。USB インタフェースの仕様と信号は次のとおりです。

仕様

基本仕様

Hi-Speed USB に準拠しています。

コネクタ

プリンタ：B レセプタクル（メス）アップストリームポート

ケーブル：B プラグ（オス）

ケーブル

5 m 以下の Hi-Speed USB 適合ケーブル。シールドされているケーブル線を使用してください。

転送モード

Hi-Speed（最大 480 Mbps）

電源コントロール

自己電源デバイス

インタフェース信号

USB 接続ピン割り当て

ピン	信号	説明
1	Vbus	電源（+5 V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グラウンド
シエル		シールド

環境設定コマンド

本機は、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリに記憶しています。これらの情報はプリスクライブ FRPO コマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。

ここでは、FRPO コマンドとそのパラメータの使用例を説明します。

プリスクライブコマンドの詳細については、付属の Kyocera Mita Document Library CD-ROM に収録されている、**プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル**を参照してください。プリスクライブコマンドごとの書式や機能について、実行例を含めて説明しています。

環境設定コマンドの設定

現在の FRPO パラメータの設定値は、ステータスページで確認できます。

参考：FRPO パラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INIT コマンドですべての FRPO パラメータを、プリンタの初期状態にもどすこともできます。(!R! FRPO INIT; EXIT;)

FRPO コマンドは次の書式で実行します。

!R! FRPO パラメータ , 設定値 ; EXIT;

例ーエミュレーションを PC-PR201/65A に設定

!R! FRPO P1, 11; EXIT;

各インタフェース独立 FRPO パラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	インチ単位の整数部分	0
	A2	1/100 インチ単位の小数部分	0
左マージン	A3	インチ単位の整数部分	0
	A4	1/100 インチ単位の小数部分	0
ページの長さ	A5	インチ単位の整数部分	17
	A6	1/100 インチ単位の小数部分	30
ページの幅	A7	インチ単位の整数部分	17
	A8	1/100 インチ単位の小数部分	30
ページ方向	C1	0: 縦置き (ポートレート)	0
		1: 横置き (ランドスケープ)	
起動フォント *	C2	起動フォント番号の中 2 桁	0
	C3	起動フォント番号の最後 2 桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の 2 桁	0
PCL フォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする	0
		1: ビットマップフォントを対象外とする	

付録

項目	FRPO	設定値	工場設定
KC-GL オプション	G0	0: A モード / フォームフィード付 1: B モード (ページ中央) / フォームフィード付 2: A モード / ペンをストールへ戻す 3: B モード / ペンをストールへ戻す 4: A モード固定 / フォームフィード付 6: A モード固定	0
KC-GL ペン幅	G1-8	0 ～ 99 ドット	1/2/3/4/5/6/ 7/8
インタフェース・タイムアウト	J2	5 秒単位	1 (5 秒)
自動改行モード (日本語エミュレーション時のみ)	J7	0: 自動改行する 1: 自動改行しない	0
横方向オフセット *	K0	-7 ～ +7 (正数部)、単位はセンチ	0
	K1	-99 ～ +99 (小数部)、単位は 1/100 センチ	0
縦方向オフセット *	K2	-7 ～ +7 (正数部)、単位はセンチ	0
	K3	-99 ～ +99 (小数部)、単位は 1/100 センチ	0
漢字フォント番号設定	K4	0: V7 と同じ 1: 明朝体 40 ドット 2: ゴシック体 40 ドット 5: 明朝体 48 ドット 6: ゴシック体 48 ドット	0
新旧 JIS コードの切り換え (付録 -34 ページ参照)	K6	0: 新 JIS モード 1: 旧 JIS モード	0
エミュレーションモード	P1	6: PCL 5e 7: PCL XL 8: KC-GL 9: KPDL 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000	6
キャリッジリターンの処理 *	P2	0: 無視 1: CR 2: CR+LF	1
改行の処理 *	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPDL 自動切替え	P4	0: なし 1: 自動切替え	0
KPDL 自動切替え先エミュレーション	P5	P1 と同じ (9 を除く)	6

項目	FRPO	設定値	工場設定
AES オプション 1- 自動エミュレーション切り換え (AES) が起動するページ排出コマンドおよび処理動作	P7	<p>AES 起動後、KPD L または自動切替先 (代替) エミュレーションのどちらにも該当しないデータは KPD L で処理。</p> <p>0: すべてのページ排出コマンドで AES 起動。 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライプ EXIT コマンドで AES 起動。 3: プリスクライプ EXIT コマンドのみで AES 起動。 4: ^L コマンドのみで AES 起動。 6: プリスクライプ EXIT コマンドおよび ^L コマンドで AES 起動。</p> <p>AES 起動後、KPD L または自動切替先 (代替) エミュレーションのどちらにも該当しないデータは、代替エミュレーションで処理。</p> <p>10: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライプ EXIT コマンドで AES 起動。</p>	10
AES オプション 2- プリスクライプ !R! コマンド受信後のエミュレーション	P8	<p>0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション (P1) に変更 2: 代替エミュレーション (P5) に変更</p>	2
ANK フォントスイッチ	R9	<p>0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効</p>	0
行間隔 *	U0	インチあたりの行数 / 整数部分	6
行間隔 *	U1	インチあたりの行数 / 小数部分	0
文字間隔 *	U2	インチあたりの文字数 / 整数部分	10
文字間隔 *	U3	インチあたりの文字数 / 小数部分	0
内蔵フォントの国別コード	U6	<p>0: US 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: US リーガル 10: IBM PC-850 (マルチ言語) 11: IBM PC-860 (ポルトガル語) 12: IBM PC-863 (カナダフランス語) 13: IBM PC-865 (ノルウェー語) 14: ノルウェー語 15: デンマーク語 2 16: スペイン語 2 17: ラテンアメリカ 21: US ASCII (U7=50 に設定) 77: HP Roman-8 (U7=52 に設定)</p>	0
シンボルセット	U7	<p>0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: BM PC-8 50: US ASCII (U6=21 に設定) 52: HP Roman-8 (U6=77 に設定)</p>	0

付録

項目	FRPO	設定値	工場設定
デフォルトフォントピッチ	U8	0 ～ 99 (整数部分)	10
	U9	0 ～ 99 (小数部分)	0
初期 ANK アウトラインフォントサイズ *	V0	起動時の ANK アウトラインフォントサイズの整数上位 2 桁 / 設定有効範囲値 : 00 ～ 09	0
	V1	起動時の ANK アウトラインフォントサイズの整数下位 2 桁 / 設定有効範囲値 : 00 ～ 99	12
	V2	起動時の ANK アウトラインフォントサイズの小数 2 桁 設定有効値 : 00, 25, 50, 75	0
初期 ANK アウトラインフォント名 *	V3	起動時の ANK アウトラインフォント名	Courier
初期漢字アウトラインフォントサイズ *	V4	起動時の漢字アウトラインフォントサイズの整数上位 2 桁 設定有効範囲 : 00 ～ 09	0
	V5	起動時の漢字アウトラインフォントサイズの整数下位 2 桁 設定有効範囲 : 00 ～ 99	10
	V6	起動時の漢字アウトラインフォントサイズの小数 2 桁 設定有効値 : 00, 25, 50, 75	0
初期漢字アウトラインフォント名 *	V7	起動時の漢字アウトラインフォント名	DFHSMIN CHO-W3

* エミュレーションによっては無視されます。

インタフェース共有 FRPO パラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0: 300 dpi 1: 600 dpi	0
起動時の排紙トレイ	C7	1: 上トレイ 2: ドキュメントフィニッシャ DF-730 (フェイスアップ) 3: ドキュメントフィニッシャ DF-730 (フェイスダウン) 6: ドキュメントフィニッシャ DF-710 のトレイ C (フェイスアップ) 7: ドキュメントフィニッシャ DF-710 のトレイ A (フェイスダウン) 9: ドキュメントフィニッシャ DF-710 のトレイ C (フェイスダウン) 11: メールボックス MT-710 のトレイ 1 (フェイスダウン) 12: メールボックス MT-710 のトレイ 1 (フェイスアップ) 21: メールボックス MT-710 のトレイ 2 (フェイスダウン) 22: メールボックス MT-710 のトレイ 2 (フェイスアップ) 31: メールボックス MT-710 のトレイ 3 (フェイスダウン) 32: メールボックス MT-710 のトレイ 3 (フェイスアップ) 41: メールボックス MT-710 のトレイ 4 (フェイスダウン) 42: メールボックス MT-710 のトレイ 4 (フェイスアップ) 51: メールボックス MT-710 のトレイ 5 (フェイスダウン) 52: メールボックス MT-710 のトレイ 5 (フェイスアップ) 61: メールボックス MT-710 のトレイ 6 (フェイスダウン) 62: メールボックス MT-710 のトレイ 6 (フェイスアップ) 71: メールボックス MT-710 のトレイ 7 (フェイスダウン) 72: メールボックス MT-710 のトレイ 7 (フェイスアップ)	1

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズエラー制御	D3	0: オフ 1: オン	0
受信バッファサイズ (ハードディスク /RAM ディスク)	H0	0 ～ 99 (10MB 単位 [0 ～ 990MB])	0
バッファフルのしきい値 *	H6	0 ～ 99 受信データバッファサイズのパーセント	90
バッファフル解除のしきい値 *	H7	0 ～ 99 受信データバッファサイズのパーセント	70
受信データバッファ容量 *	H8	0 ～ 99FRPO S5 の値で積算 (0: 5 K バイト)	12
タイムアウトの時間	H9	0 ～ 99 5 秒単位 (0: オフ)	1
メモリカードの起動パーティション登録	I0	15 バイト以内の " パーティション名 " または ' パーティション名 '	"Autostart"
オプションネットワークインタフェースジョブ制御**	I7	0: なし 1: ^L (=0CH) を付加 2: ^D (=04H) を付加 3: ^L (=0CH) + ^D (=04H) を付加 7: ^D (=04H) + ^L (=0CH) を付加	0
インタフェースジョブ制御 **	I8	0: なし 1: ^L (=0CH) を付加 2: ^D (=04H) を付加 3: ^L (=0CH) + ^D (=04H) を付加 7: ^D (=04H) + ^L (=0CH) を付加	0
縮小率	J0	0: 100 % 5: 70 % 6: 81 % 7: 86 % 8: 94 % 9: 98 %	0
KC-GL 縮小モード	J9	0: オフ 1: A2 2: A1 3: A0 4: B3 5: B2 6: B1 7: B0	0
ステータス送信制御	M1	0: なし 1: ステータスを送信	0
起動時のインタフェース *	M2	2: パラレルインタフェース 3: ネットワークインタフェース 4: オプションインタフェース 5: USB インタフェース	3
バッファサイズオプション *	M3	0: 自動 1: バッファサイズを指定 (固定) プリンタの各インタフェースのバッファサイズは、M4 から M7 のバッファ比率として指定します。	1
バッファサイズ比率 (1) *	M4	第 1 バッファの比率	1
バッファサイズ比率 (2) *	M5	第 2 バッファの比率	3
バッファサイズ比率 (3) *	M6	第 3 バッファの比率	10

付録

項目	FRPO	設定値	工場設定
バッファサイズ比率 (4) *	M7	第 4 バッファの比率	5
(オプションのネットワークインタフェースカード装着時)			
バッファサイズ比率 (5) *	M8	第 5 バッファの比率	5
両面印刷モードの選択	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード (長辺とじ) 2: ショートエッジモード (短辺とじ)	0
スリープ時間	N5	1 ~ 48 5 分単位 (5 ~ 240 分 [0: オフ])	3 (15 分)
PCL リソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント/テンポラリ・リソースを保護	1
パラレルインタフェース・モード *	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル (高速) モード 70: 自動モード	70
パラレルインタフェース Busy 信号タイミング	O1	0: Busy ↓ - ACK ↓ - ACK ↑ モード 1: ACK ↓ - Busy ↓ - ACK ↑ モード 2: ACK ↓ - ACK ↑ - Busy ↓ モード	1
パラレルライン制御 *	O2	0: ライン制御オフ 2: PCL 互換	0
コマンド認識文字	P9	33 ~ 126 の ASCII コード	82 (R)
自動カセット切替え	R1	0: オフ 用紙が無くなった際に、指定カセット間で自動切り替え 1: 給紙カセット 1 ↔ 2 2: 給紙カセット 1 ↔ 3 3: 給紙カセット 2 ↔ 3 4: 給紙カセット 1 ↔ 2 ↔ 3 5: 給紙カセット 1 ↔ 4 6: 給紙カセット 2 ↔ 4 7: 給紙カセット 3 ↔ 4 8: 給紙カセット 1 ↔ 2 ↔ 4 9: 給紙カセット 1 ↔ 3 ↔ 4 10: 給紙カセット 2 ↔ 3 ↔ 4 11: 給紙カセット 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 99: プリンタに装着している全てのペーパーフィーダ間でこの切り替えを行います (手差しトレイがカセットモード時は手差しトレイを含む)。	99

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ (R4 参照) 1: Envelope Monarch 2: Envelope #10 3: Envelope DL 4: Envelope C5 5: Executive 6: Letter 7: Legal 8: ISO A4 9: JIS B5 10: ISO A3 11: B4 12: Ledger 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: Envelope #9 17: Envelope #6-3/4 18: ISO B5 19: Custom 20: B4 → A4 縮小 21: A3 → A4 縮小 22: A4 → A4 98% 縮小 23: ストックフォーム → A4 縮小 24: ストックフォーム → B4 縮小 30: Envelope C4 31: はがき 32: 往復はがき 33: Oficio II 39: 8K 40: 16K 50: Statement 51: Folio 52: 洋形 2 号 (封筒) 53: 洋形 4 号 (封筒)	0
初期給紙元	R4	0: 手差しトレイ 1: カセット 1 2: カセット 2 3: カセット 3 4: カセット 4	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1
手差しトレイの用紙サイズ	R7	0: 最大用紙サイズ その他のパラメータは R2 と同じ	8 (A4)
A4/Letter の共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファサイズ積算値 * (H8 の値と積算)	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAM ディスクサイズ	S6	0 ~ 1024 MB 単位	400

付録

項目	FRPO	設定値	工場設定
RAM ディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0
手差しトレイ給紙モード *	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
ワイド A4 機能	T6	0: オフ 1: オン	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
クーリエおよびレターゴシックの フォントタイプ選択 *	V9	0: クーリエ=ダーク レターゴシック=ダーク 1: クーリエ=レギュラー レターゴシック=ダーク 4: クーリエ=ダーク レターゴシック=レギュラー 5: クーリエ=レギュラー レターゴシック=レギュラー	5
カラーモード	W1	0: シロクロ 1: カラー	1
給紙カセット選択モード (PCL)	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り 替え	0
エラー時のオートエラークリア ([印刷可 / 解除] キーを押して解 除するエラーのみ)	Y0	0: オフ 1: オン	0
オートエラークリアのエラー解除 時間	Y1	0 ~ 99 5 秒単位	6 (30 秒)
両面印刷時の用紙エラー検知	Y3	0: エラー検知を行わない。 1: 両面印刷時のエラーを検知する。 2: ステープル時のエラーを検知する。 3: 両面印刷、ステープル時のエラーを検知する。 4: パンチ時のエラーを検知する。 5: 両面印刷、パンチ時のエラーを検知する。 6: ステープル、パンチ時のエラーを検知する。 7: 両面印刷、ステープルおよびパンチ時のエラーを検知する。	0
強制両面印刷設定 (用紙種類がプ レプリント、パンチズミシおよび レターヘッドのみ)	Y4	0: オフ 1: オン	0
PDF ダイレクト動作 *	Y5	0: 用紙に合わせて拡大縮小 1: PDF 内の紙サイズ指定で用紙選択 2: PDF 内の紙サイズ指定によって、A3、A4、Letter から選択 し、用紙に合わせて拡大縮小 3: PDF 内の紙サイズ指定で、A3、A4、Letter から印刷 8: 等倍で印刷 9: PDF 内の紙サイズ指定によって、Ledger、Letter、Legal、A4 から選択 10: PDF 内の紙サイズ指定によって、Ledger、Letter、Legal、A4 から選択し、用紙に合わせて拡大縮小	0

項目	FRPO	設定値	工場設定
e-MPS エラー制御	Y6	0: エラー制御をしない 1: エラーレポートを出力する 2: エラーを表示する 3: エラーを表示、およびエラーレポートを出力する	3

* 設定後はプリンタの電源を一度切るか、再起動後に有効です。

** オプション機器装着時に有効です。

文字コード表

JIS 漢字コード表

[illegible]

[illegible]

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については付録-23 ページの付表をご参照ください。ただしコンピュータによっては、この漢字コード表と異なる場合があります。IBM PS/55 シリールズをお使いの方は、付録-25 ページの IBM (シフト JIS) 漢字コード表を参照してください。

参考：コード 28XX ～ 2FXX は、エミュレーションによって異なる場合があります。

21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f				
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱			
3a	此	察	揆	因	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	烟	混	痕	紺	良	魂	些	佐	又	峻	嵯	左	差	查	校	校	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱			
3b	次	滋	治	爾	擦	爾	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔	剔		
3c	宗	就	州	修	召	愁	拾	洲	磁	示	而	秋	終	耳	自	竊	衆	識	參	些	左	叉	峻	嵯	左	差	查	校	校	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱		
3d	勝	匠	升	修	召	愁	拾	洲	磁	示	而	秋	終	耳	自	竊	衆	識	參	些	左	叉	峻	嵯	左	差	查	校	校	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱		
3e	拭	植	殖	燭	舛	薦	臥	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是			
3f	澄	摺	寸	世	船	薦	臥	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是		
40	織	羨	腺	舛	船	薦	臥	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是	是		
41	臧	藏	贈	造	促	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	側	
42	叩	但	達	辰	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔	弔		
43	帖	帳	斤	鼎	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	泥	
44	邱	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩	蕩		
45	董	如	尿	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱	箱
46	酉	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻
47	酉	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻
48	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻
49	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻
4a	福	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法
4b	漫	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論
4c	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論
4d	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論
4e	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論
4f	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論	論

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

IBM (シフト JIS) 漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については付録-30 ページの付表をご参照ください。
- 次のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

8040 ~ 80FF、8540 ~ 85FF、EB40 ~ F9FF、FD40 ~ FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
8150	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8160	~			()	[]	[]	{			
8170	}	<	>	《 》	『 』	【 】	+	-	±	×						
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	¥
8190	\$	¢	£	¥	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=			
81b0									∈	∋	⊂	⊃	⊆	⊇	⊈	⊉
81c0									∩	∪	⇒	⇐	⇑	⇓	⇔	⇕
81d0									∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
81f0	Å	%	#	b	♪	†	‡	¶					○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	う	う	え	え	お	か	が	き	く	く	け			
82b0	げ	こ	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	た	だ	だ	ち			
82c0	ち	つ	つ	づ	て	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	
82d0	ひ	び	び	ぶ	ぶ	へ	べ	り	ほ	ぼ	ま	み	む	め		
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	り	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゐ	ゐ	
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ク	グ		
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ソ	ゾ	タ	ダ	
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ナ	ニ	ネ	ノ	ハ	バ			
8370	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ	ボ	マ	ミ					
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	ロ	ワ					
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ヅ	カ	ケ										A
83a0	B	G	A	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	B	B	Γ	Δ	E	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	
8460	Я															
8470	a	b	в	г	д	e	ж	з	и	й	к	л	м	н		
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0		Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0		—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86c0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86d0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86e0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	xi	xi
8760	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ
8770	cm	km	mg	kg	cc	ml										殺
8780	”	”	No.	KK	Ta	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
8790	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	i
87a0	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x							
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	菴	惡	握	渥	旭	葦
88b0	芦	鯨	梓	压	幹	扱	宛	姐	虹	飴	絢	綾	鮎	或	栗	拾
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	依	偉	嵬	夷	委	
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	夷	井	亥	域	育	郁	磯	一	壹	溢	逸	稀	茨
88f0	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	確
8950	白	渦	噓	唄	蔚	鰻	姥	既	浦	瓜	閨	噂	云	運	雲	
8960	荏	飢	飢	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎
8970	英	衛	詠	銳	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閥	閥	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	縁
8990	艶	苑	園	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奧	往	応	押
89a0	旺	横	欧	段	王	翁	鶯	鶯	鳴	黄	岡	冲	坎	億	屋	億
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	仮	何	伽	伽
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡	寡
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	唾	貨	迎	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	臥	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会
89f0	解	回	塊	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	紵	紵	蟹	開	階	貝	凱	効	外
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	該	該	鎧	骸	涅	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	括	岳	樂	額	額	掛	笠	橙	
8a70	角	赫	較	郭	閣	隔	革	括	岳	樂	額	額	掛	笠	橙	
8a80	櫃	梔	鉅	渴	割	喝	恰	括	岳	樂	額	額	掛	笠	橙	
8a90	叶	枇	樺	乾	冠	冠	寒	刊	勘	卷	喚	堪	茲	完	粥	
8aa0	刈	苜	瓦	乾	冠	冠	寒	刊	勘	卷	喚	堪	茲	完	粥	
8ab0	寬	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	恒	棺	款	歛	汗	漢
8ac0	澗	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	館	翰	肝	艦	莞	覲
8ad0	諫	貫	還	鑑	問	閑	閑	陷	韓	館	館	丸	含	岸	巖	玩
8ae0	癌	眼	岩	斷	贗	雁	頑	頑	企	伎	危	喜	器	基	奇	
8af0	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	機	既	期	棋	棄				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	婦	穀	氣	汽	畿	祈	季	紀	稀	微	規	記	貴	起	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	姁	宜	吃	伎	擬	欺	儀	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	鉅	魚	糾	給	旧	牛	去	居
8b90	巨	拒	拋	拳	渠	虛	許	距	錫	叫	禦	境	亨	亨	京	供
8ba0	俠	僑	兇	競	兢	協	匡	狹	矯	胸	脅	興	峽	強	疆	怯
8bb0	恐	恭	扶	救	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	峽	強	疆	響
8bc0	響	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	桐	秆	僅	勤	均	
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芥	茵	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駟	具	
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	鉤	鉤	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	查	靴	轡	崔	熊	隈	栗	綵	桑	歛	歛	君	薰	
8c50	訓	群	軍	郡	卦	袞	係	傾	兄	圭	圭	圭	圭	型	契	
8c60	形	徑	惠	慶	慧	愬	揭	敬	景	桂	溪	畦	迎	系	經	
8c70	繼	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	
8c80	劇	戟	擊	激	隙	衍	傑	欠	潔	穴	結	血	訣	月	件	
8c90	俟	倦	健	兼	券	劍	喧	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	檢	
8ca0	權	牽	犬	獻	研	硯	綱	鼎	見	源	賢	軒	遣	鍵	言	
8cb0	顯	驗	巖	巖	原	固	姑	孤	己	庫	現	絃	枯	湖	狐	
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	現	絃	枯	湖	狐	
8cd0	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	雇	顧	鼓	互	互	互	互	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	櫛	基	語	誤	護	護	護	護	
8cf0	交	佼	侯	候	倅	光	公	功	勾	厚	口	向				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	庚	弘	
8d50	恒	慌	抗	抗	控	攻	昂	紅	紅	紅	紅	紅	紅	紅	紅	
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紅	紅	紅	紅	紅	紅	紅	
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	釀	釀	釀	釀	釀	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	號	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	
8d90	告	國	穀	酷	鵠	黑	獄	澆	腰	忽	忽	忽	忽	忽	忽	
8da0	頃	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昏	昏	昏	昏	昏	昏	昏	
8db0	魂	些	佐	叉	唆	嵯	差	妻	宰	彩	彩	彩	彩	彩	彩	
8dc0	座	挫	債	催	再	最	塞	妻	宰	彩	彩	彩	彩	彩	彩	
8dd0	災	采	犀	碎	皆	祭	齋	細	裁	載	載	載	載	載	載	
8de0	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	財	
8df0	昨	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	朔	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	撈	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	皁	捌	鑄	蛟	皿	晒	三
8e50	傘	參	山	慘	撒	散	棧	殘	刺	司	算	纂	蠶	讀	贊	始
8e60	餐	斬	暫	殘	市	志	思	指	支	斯	施	旨	枝	止	止	始
8e70	姿	子	屍	屍	師	志	思	指	支	斯	施	旨	枝	止	止	始
8e80	死	氏	獅	社	私	糸	紙	紫	脂	至	視	詞	詩	試	誌	
8e90	諮	資	賜	雌	飼	齒	示	而	執	侍	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	執	侍	字	寺	慈	持	時	次
8eb0	鳴	竺	軸	穴	零	七	叱	執	舍	自	慈	濕	漆	疾	質	
8ec0	突	部	篠	俚	柴	芝	屢	蕊	綺	寫	射	捨	勺	斜	質	
8ed0	社	紗	者	寂	弱	惹	取	邪	守	手	殊	狩	珠	種	趣	
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	取	邪	守	手	手	殊	狩	珠	種	趣	
8ef0	酒	首	儒	受	呪	壽	授	樹	綬	需	囚	収	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	綉	習	臭	舟	蒐	衆
8f50	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	宿	祝	祝	充	從	戎	柔
8f60	汁	洩	獸	縱	重	銃	叔	夙	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	
8f70	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	初	初	初	初	初	初	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	初	初	初	初	初	初	初	
8f90	署	書	署	諸	諸	助	叙	女	徐	徐	徐	徐	徐	徐	徐	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	娼	娼	娼	娼	娼	娼	娼	
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樵	
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	衡	照	症	詔	詔	詔	詔	詔	詔	詔	
8fd0	紹	肖	葛	蔣	蕉	衝	秉	訟	訟	訟	訟	訟	訟	訟	訟	
8fe0	鐘	障	鞘	上	尺	灼	榮	元	刺	刺	刺	刺	刺	刺	刺	
8ff0	条	杖	淨	狀	暈	穰	蒸	讓	讓	讓	讓	讓	讓	讓	讓	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	浸	深	申	疹	真	神	
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	辛	鞫	針	震	人	仁	刃	塵	
9070	壬	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞫	針	震	人	仁	刃	塵	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	翠	遂	醉	錐	錐	錐	錐	
9090	瑞	髓	崇	嵩	數	樞	趨	雖	杉	相	管	頗	雀	裾	澄	
90a0	摺	寸	世	瀨	畝	是	淒	制	姓	征	性	成	政	整	星	
90b0	晴	棲	栖	正	清	性	生	盛	聖	聲	製	西	誠	誓	請	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	惜	戚	斥	昔	析	石	積	
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	接	撰	折	設	設	設	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	占	宣	穿	穿	穿	穿	穿	穿	
90f0	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	旋	穿	穿	穿	穿	穿	穿	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	纖	羨	腺	舛	船	薦	詮	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	
9150	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糧	嚙	塑	岨	措	曾	曾	楚	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	訴	阻	遡	鼠	僧	僧	創	
9170	叢	倉	喪	壯	鞫	須	醉	錐	錐	錐	錐	錐	錐	錐	錐	
9180	操	早	曹	巢	槽	漕	燥	爭	瘦	想	想	想	想	想	想	
9190	草	莊	蒼	藻	裝	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	增	憎	藏	
91a0	藏	贈	造	促	側	則	即	息	捉	測	測	速	俗	屬	賊	
91b0	族	統	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	駝	體	多	太	
91c0	訖	唾	墮	妥	惰	打	杓	乾	駝	駝	駝	駝	駝	駝	駝	
91d0	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	
91e0	隊	黛	鯛	代	瑤	大	第	醍	題	題	題	題	題	題	題	
91f0	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	諾	諾	諾	諾	諾	諾	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	堅	竄	汕	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆	
9260	蛋	誕	鍛	团	壇	彈	暖	壇	段	男	談	值	知	弛		
9270	恥	智	池	痴	稚	置	蚰	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄		
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	仲	宙	忠	抽	昼	注	虫	衷		
9290	註	耐	鑄	駐	樗	豬	懲	苧	著	貯	兆	涸	寵	帖		
92a0	帳	片	弔	張	彫	徵	挑	暢	朝	潮	牌	町	眺	聽	脹	
92b0	腸	蝶	調	譟	超	跳	長	頂	鳥	勒	抄	直	朕	珍		
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	痛	通	塚	拇	掴	楓	佃	
92d0	漬	柘	辻	蔦	綴	鐫	椿	潰	壺	媼	紬	爪	吊	釣	鶴	
92e0	亨	低	停	偵	剌	貞	呈	堤	帝	底	庭	廷	弟	抵		
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	艇	訂	諦	蹄	通				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	点
9360	伝	殿	灘	田	電	兔	吐	塗	屠	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	砥	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	
9390	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	拷	答	筒	糖	統	到	董	
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	路	逃	透	鐙	頭	騰	闖	働	動	同	
93b0	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	苟	道	銅	峠	錫	匿	得	德	
93c0	洩	特	督	禿	篤	毒	独	詠	橡	凸	突	椽	屈	薦	苦	
93d0	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	吞	曇	鈍	奈	那
93e0	內	乍	風	難	謎	灘	捺	鍋	馴	繩	暖	南	楠	難		
93f0	汝	二	尼	弑	迹	句	販	肉	虹	甘	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	祢	寧	葱	貓	能	熱	年	念
9450	捻	燃	燃	粘	乃	迺	楚	囊	惱	濃	納	腦	膿	農		
9460	視	蚤	巴	把	播	杷	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳		
9470	虜	拜	排	敗	杯	盃	肺	輩	配	倍	培	媒	梅			
9480	煤	煤	狽	買	壳	陪	陪	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	
9490	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麥	函	
94a0	箱	裕	箸	肇	筭	櫨	幡	帆	昌	八	鉢	浼	兌	醜	髮	
94b0	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	嘶	鳩	阜	伴	判	半	反	叛	帆	
94c0	搬	斑	板	汎	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
94d0	頒	飯	挽	晚	番	盤	磐	蠻	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	罷	肥	被	費		
94f0	避	非	飛	樋	簞	備	尾	毳	毳	眉	美					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧
9550	姪	媛	紐	百	謬	佞	彪	標	水	瓢	軀	表	評	豹	廟	
9560	描	病	秒	苗	錨	鏝	姪	蟲	鱈	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	婦	富	富	布	府	佈	扶	敷		
9580	斧	普	浮	父	符	廢	膚	美	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	蒼	賁	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	飢	物	餅	分	吻	噴	墳	扮	
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	僻	壁	碧	別	譬	幣	弊	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	碧	別	譬	幣	弊	弊	變	
95d0	片	篇	編	辺	返	遍	勉	婉	弁	鞭	保	鋪	鋪	圃	捕	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	抱	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	喪	訪	邦	鋒	飽	
9650	鳳	鵬	乏	傍	剖	妨	妨	帽	忘	忙	房	北	僕	卜	棒	
9660	冒	紡	紡	謬	銳	鋒	鋒	吠	類	北	僕	僕	墨	撲		
9670	朴	牧	睦	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	枚	每	哩	模	幕	膜	凡	鮪	枉	
9690	鱒	樹	亦	侯	又	抹	沫	迄	俛	繭	廛	萬	慢	滿	漫	
96a0	蔓	味	未	魅	已	箕	岬	密	蜜	湊	養	稔	脈	妙	耗	民
96b0	眠	務	夢	無	牟	予	霧	鷄	掠	媚	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	臈	綿	緬	面	麵	摸	餅	茂	茂	妄
96d0	孟	毛	猛	盲	綱	耗	蒙	木	也	爺	耶	野	弒	厄		
96e0	糲	貫	問	悶	紋	門	勿	冶	夜	爺	耶	野	弒	厄		
96f0	役	約	葉	訖	躍	靖	柳	薺	鑄	愉	愈	油	癒			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	論	輪	唯	佑	優	勇	遊	友	幽	悠	憂	揖	有	袖	湧	
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	庸	揚	搖	耀	融	夕	余	予	洋	譽
9760	輿	預	備	幼	妖	容	庸	揚	搖	耀	陽	養	慾	抑	欲	
9770	用	窯	羊	耀	葉	容	要	謡	踊	遙	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪	
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	率	掠	略	劉	流	溜	琉	留	
97b0	硫	粒	隆	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	兩	淩	寮	料	
97c0	梁	涼	胤	療	瞭	糧	糧	良	諒	遼	量	陵	領	累	倫	
97d0	厘	林	淋	麟	臨	臨	麟	麟	量	量	量	量	量	量	令	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	玲	玲	苓	鈴	隸	零	靈	麗	齡		
97f0	歷	列	劣	烈	裂	廉	戀	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	路	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	
9850	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聲	蠟	郎	六	麓	祿	錄	論	
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	恣	粹	鷺	互	亘	鰐	藁	藪	桵	
9870	灣	碗	腕													
9880																
9890																弑
98a0	丐	丕	个	卍	、	井	乂	乂	乖	乘	亂	亅	豫	事	舒	弑
98b0	于	亞	亟	一	亢	京	乇	毫	从	仍	仄	仆	仗	仗	仞	仞
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佗	伉	伉	侈	侏	佻	佻	佻	佻	佻
98d0	侑	伴	來	侖	儘	俟	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚
98e0	偃	偃	倪	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥	倥
98f0	會	偕	修	偈	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣	倣

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僊	傳	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
9950	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
9960	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
9970	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
9980	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
9990	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99a0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99b0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99c0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99d0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99e0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂
99f0	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂	僂

[illegible][illegible][illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e140	瓠	瓣	阡	赶	瓮	廼	𪔐	𪔑	𪔒	𪔓	𪔔	𪔕	𪔖	𪔗	𪔘	𪔙
e150	𪔚	𪔛	𪔜	𪔝	𪔞	𪔟	𪔠	𪔡	𪔢	𪔣	𪔤	𪔥	𪔦	𪔧	𪔨	𪔩
e160	𪔪	𪔫	𪔬	𪔭	𪔮	𪔯	𪔰	𪔱	𪔲	𪔳	𪔴	𪔵	𪔶	𪔷	𪔸	𪔹
e170	𪔺	𪔻	𪔼	𪔽	𪔾	𪔿	𪕀	𪕁	𪕂	𪕃	𪕄	𪕅	𪕆	𪕇	𪕈	𪕉
e180	𪕊	𪕋	𪕌	𪕍	𪕎	𪕏	𪕐	𪕑	𪕒	𪕓	𪕔	𪕕	𪕖	𪕗	𪕘	𪕙
e190	𪕚	𪕛	𪕜	𪕝	𪕞	𪕟	𪕠	𪕡	𪕢	𪕣	𪕤	𪕥	𪕦	𪕧	𪕨	𪕩
e1a0	𪕪	𪕫	𪕬	𪕭	𪕮	𪕯	𪕰	𪕱	𪕲	𪕳	𪕴	𪕵	𪕶	𪕷	𪕸	𪕹
e1b0	𪕺	𪕻	𪕼	𪕽	𪕾	𪕿	𪖀	𪖁	𪖂	𪖃	𪖄	𪖅	𪖆	𪖇	𪖈	𪖉
e1c0	𪖊	𪖋	𪖌	𪖍	𪖎	𪖏	𪖐	𪖑	𪖒	𪖓	𪖔	𪖕	𪖖	𪖗	𪖘	𪖙
e1d0	𪖚	𪖛	𪖜	𪖝	𪖞	𪖟	𪖠	𪖡	𪖢	𪖣	𪖤	𪖥	𪖦	𪖧	𪖨	𪖩
e1e0	𪖪	𪖫	𪖬	𪖭	𪖮	𪖯	𪖰	𪖱	𪖲	𪖳	𪖴	𪖵	𪖶	𪖷	𪖸	𪖹
e1f0	𪖺	𪖻	𪖼	𪖽	𪖾	𪖿	𪗀	𪗁	𪗂	𪗃	𪗄	𪗅	𪗆	𪗇	𪗈	𪗉

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
ea40	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
ea50	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
ea60	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
ea70	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
ea80	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
ea90	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
aaa0	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
eaab0																
eaac0																
ead0																
eaef0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fa40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI
fa50	VII	VIII	IX	X	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二
fa60	廿	卅	四十	五十	六十	七十	八十	九十	百	千	萬	億	兆	京	垓	秭
fa70	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭
fa80	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京
fa90	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億
faa0	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭
fab0	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京
fac0	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰
fad0	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億
faef0	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰	億	兆	京	垓	秭	穰

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fb40	泣	淫	溟	清	流	森	洵	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fb50	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fb60	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fb70	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fb80	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fb90	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fba0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fbab0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fbcb0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fbcd0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fbef0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜
fbff0	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜	湜

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fc40	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fc50	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fc60	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fc70	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fc80	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fc90	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fca0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fcab0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fcc0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fcdb0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fce0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕
fcff0	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕	訕

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	：	；	？	！	°	′	″	′	″	′	″
8150	—	≡	∧	∨	×	÷	全	々	〇	ー	ー	／	＼			
8160	～	∥		…	…	′	″	”	()	[]	[]	{				
8170	}	〈 〉	《 》	『 』	【 】	+	-	±	×							
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	¥
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∩	∪
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0									∠	⊥	∩	∪	∂	∇	≡	
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∞	∴	∴	∴	∴						
81f0	Å	%	#	♭	♮	♯	♯	♯					○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ち	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゆ	ゆ	よ	より	り	る	れ	ろ	わ	わ	る	ゑ	
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	アイ	イ	ウ	エ	エ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ			
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ		
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ	ボ	マ	ミ				
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ				
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ						A			
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														
84a0		Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0		—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86b0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86c0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86d0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86e0	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
8760	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽
8770	㊾	㊿	㋀	㋁	㋂	㋃	㋄	㋅	㋆	㋇	㋈	㋉	㋊	㋋	㋌	㋍
8780	㋎	㋏	㋐	㋑	㋒	㋓	㋔	㋕	㋖	㋗	㋘	㋙	㋚	㋛	㋜	㋝
8790	㋞	㋟	㋠	㋡	㋢	㋣	㋤	㋥	㋦	㋧	㋨	㋩	㋪	㋫	㋬	㋭
87a0	㋮	㋯	㋰	㋱	㋲	㋳	㋴	㋵	㋶	㋷	㋸	㋹	㋺	㋻	㋼	㋽
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																

OCR キャラクタコード表

OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0		P						-	タ	ミ		
0	0	0	1	1				1	A	Q					.	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2			"	2	B	R					「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			£	3	C	S					」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4			*	4	D	T					/	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U					.	オ	ナ	ル		
0	1	1	0	6			&	6	F	V					ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W					ヲ	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8			{	8	H	X					イ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			}	9	I	Y					ウ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z					エ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B			+	;	K						*	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C			、	『	L	¥					ヤ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D			-	=	M	¥					ユ	ス	ハ	ン		
1	1	1	0	E			.	rl	N						ヨ	セ	ホ	ハ		
1	1	1	1	F			/	?	O						ッ	ソ	マ	オ		

付録 -32

OCR-K

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				-	タ	ミ										
0	0	0	1	1				.	ア	チ	ム									
0	0	1	0	2				「	イ	ツ	メ									
0	0	1	1	3				」	ウ	テ	モ									
0	1	0	0	4				ノ	エ	ト	ヤ									
0	1	0	1	5				.	オ	ナ	ル									
0	1	1	0	6				ヲ	カ	ニ	ヨ									
0	1	1	1	7				ア	キ	ヌ	ラ									
1	0	0	0	8				ィ	ク	ネ	リ									
1	0	0	1	9				ゥ	ケ	ノ	ル									
1	0	1	0	A				エ	コ	ハ	レ									
1	0	1	1	B				オ	サ	ヒ	ロ									
1	1	0	0	C				ヤ	シ	フ	ワ									
1	1	0	1	D				ユ	ス	ハ	ン									
1	1	1	0	E				ョ	セ	ホ	ハ									
1	1	1	1	F				ッ	ソ	マ	オ									

新 / 旧 JIS コード対応表

漢字コードには旧 JIS と新 JIS があり、本機の工場出荷時は新 JIS コード（1990 年版）に対応する設定になっています。なお、ブリスクリップ FRPO K6 コマンドのパラメータを変更（FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;）することによって、旧 JIS コード（1978 年版）にも対応できます。詳しくは付録 -5 ページの環境設定コマンドを参照してください。

参考：新 JIS コード（1990 年版）は、1983 年版の JIS コードを含みます。1983 年版と 1990 年版との主な違いは、「凜」と「熙」の 2 文字が追加され、一部文字（145 文字）の字形が若干変更されています。

次の表は、旧 JIS コードと新 JIS コードで異なる字形について示しています。78 の列が旧 JIS コードの字形、その右側の 90 の列が新 JIS コードの字形です。

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
3022	啞	啞	3032	芦	芦	3033	鯪	鯪	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	嘘	嘘
3135	鬱	鬱	3139	厩	厩	313C	閨	閨	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焰	焰	3228	襖	襖	3229	鶯	鶯	322A	鷗	鷗	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蛎
3349	攪	攪	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞆	鞆	3376	竈	竈
337A	嚙	嚙	3442	澗	澗	3443	灌	灌	344D	翰	翰	3452	諫	諫
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	俠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	堯	364F	僅	僅
366D	軀	軀	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	祁	祁	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繫	3755	荊	荊
375B	頸	頸	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鹼	鹼	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	礦	396D	麴	麴	3974	鵠	鵠	3979	甌	甌
3A53	采	采	3A67	桢	桢	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	鏞	鏞	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屢
3C49	藁	藁	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繡
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	諸	諸
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蔣	3E5F	醬	醬
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	靱	靱	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蟬	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賤	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	搔
4169	瘦	瘦	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驛	驛	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	簞	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	抄	抄
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	摑	摑	445B	壺	壺

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	填	填	453F	顛	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	菟	菟	4552	賭	賭	4557	礪	礪
4564	塘	塘	456E	檣	檣	4573	濤	濤	4578	禱	禱	463E	鎬	鎬
4642	瀆	洩	4654	滯	滯	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	檣	檣	4676	邇	迓
4729	禰	禰	472A	祢	祢	4739	囊	囊	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蠅	4769	秤	秤	476D	剝	剝	4824	箸	箸	482E	潑	澆
4830	醞	醞	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柶	柶	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	婉	婉	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頰	4B6A	楨	楨	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	俚	4C4D	麵	麵	4C59	儲	儲	4C5F	餅	餅	4C62	粿	粿
4C79	藪	藪	4C7A	鑢	鑢	4C7C	愈	愈	4C7E	瘡	瘡	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遙	4D69	萊	萊	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	籠	4F39	蠟	蠟	5056	俚	儘	5122	僂	僂	513D	兔	兔
5147	冉	冉	514B	晃	晃	514D	冤	冤	5330	唌	唌	533A	唌	唌
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	噓	噓	536C	嚮	嚮	5444	棚	棚
5445	堙	堙	5464	壺	壺	546C	刂	刂	553D	媾	媾	5563	冤	冤
5578	彪	彪	5622	屏	屏	5672	幣	幣	567D	廐	廐	567E	廐	廐
5824	悅	悅	5928	扁	扁	5960	振	振	596C	搆	搆	5978	攪	攪
5A39	攢	攢	5A4d	斃	斃	5A7A	暨	暨	5B45	杓	杓	5B4A	枋	枋
5B58	桧	檜	5B6B	榔	榔	5B6D	檣	檣	5B74	梔	梔	5D61	氈	氈
5E39	濤	濤	5E50	湮	湮	5E75	淮	灌	5E76	滬	滬	5F73	爛	爛
6026	爨	爨	605F	玼	玼	6076	瑤	瑤	612B	甄	甄	6130	蓑	蓑
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砢	礦	626A	砺	礪	626F	礪	礪
634A	稱	稱	6354	穉	穉	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	箴	箴
6440	箐	箐	6446	箠	籠	6464	𡈼	𡈼	646E	粳	粮	6539	緦	緦
653B	紫	紫	6546	緌	緌	6646	翔	翔	6649	翮	翮	6764	舡	舡
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	莫	莫	684D	范	范	683B	惹	惹
6874	蔗	蔗	6922	蕊	藜	692E	藪	藪	693C	藜	藜	695A	蛎	蠣
697E	蝙	蝙	6A24	蠅	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蟒	蟒
6A6F	編	編	6B32	靚	靚	6B5D	諫	諫	6B66	編	編	6B76	譁	譁
6C4D	賤	賤	6C69	跚	跚	6C74	跟	跟	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	迓	邇	6E29	遘	遘	6E3D	扈	扈	6E57	覺	覺	6F65	閭	閭
7033	睢	睢	7045	雷	雷	7051	靠	靠	7057	韌	韌	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	圖	圖	723C	鮓	鮓	724D	鯨	鯨
724E	鰓	鰓	7274	鶯	鶯	7351	麪	麪	7352	麪	麪	737D	龜	龜

PCL-J コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については付録 -50 ページの付表をご参照ください。

f000 ~ f7ff には文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8000																																	
8020		!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[¥]	^	_	
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.	
8080																																	
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	ゝ	゜	
80e0																																	
8100																																	
8120																																	
8140		、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	—		、	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	〃	全	々	〃	○	—	—	—	/	\
8160	~			'	'	"	"	()	{	}	[]	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×		
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∴	♂	♀	°	'	"	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=																				
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃																		
81e0	≡	≪	≫	√	∞	∞	∴	∴									Å	‰	#	♭	♪	†	‡	¶									
8200																																	
8220																																	
8240																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z							
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z						あ
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	
82c0	ぢ	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	る	ゑ	を	ん															
8300																																	
8320																																	
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	
8360	チ	ヂ	ツ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	ブ	ヘ	ベ	ベ	ホ	ボ	ボ	マ	ミ		
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ										A	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω										
83e0																																	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	A	B	B	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													—	
84a0		┐	└	┘	┌	┐	└	┘	┌	┐	└	┘	┌	┐	└	┘	┐	└	┘	┌	┐	└	┘	┌	┐	└	┘	┌	┐	└	┘	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ミ	
8760	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アル	ヘル	リットル	ワット	カロ	ドル	セント	パーセント	ミリ	ベー	mm	cm	km	mg	kg	cc	m²									平	
8780	”	”	No.	K.K.	TEL	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ	Ⓖ	Ⓗ	Ⓙ	Ⓚ	≡	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	⊂	⊃	∴	∩	∪				
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																																亜
88a0	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	压	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	衿	
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	菱	衣	
88e0	謂	違	遭	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壳	溢	逸	稻	苳	芋	鯛	允	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭				
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵝	窺	丑	確	白	渦	嘘	唄	鬱	蔚	鰻	姥	既	浦	瓜	閨	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	悅	謁	越	閱	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	緣	艷	苑	蘭	遠	鉛	駕	塩	於	汚	甥	凹	央	奧	往	忒	押
89a0	旺	橫	欧	毆	王	翁	襖	薦	鴉	岡	冲	茨	億	屋	憶	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	菓	化	仮	何	伽	
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	課	改				
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐				
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	括	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺	角	赫	較	郭	閣	隔	革	學	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	垣
8a80	櫃	梶	鰓	渴	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	堪	轄	且	鯉	叶	枇	樺	鞫	株	兜	竈	蒲	釜	樂	額	頸	掛	笠	塹	
8aa0	刈	苻	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	鯉	寬	干	樺	鞫	株	兜	竈	蒲	釜	樂	額	頸	掛	笠	塹	
8ac0	潤	漚	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	危	肝	艦	莞	鯉	諫	貫	還	患	感	閑	閑	換	釜	樂	額	頸	掛	笠	塹	
8ae0	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	顏	願	企	伎	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	閑	閑	換	釜	樂	額	頸	掛	笠	塹		
8b00																																
8b20																																
8b40	機	歸	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	却	客	脚	虐	逆	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	巨	拒	拋	拳	渠	虛	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8ba0	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	怯	恐	恭	挾	挾	渠	虛	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	軫	僅	勤	巾	錦	斤	欣	渠	虛	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軫	軫	僅	勤	巾	錦	斤	欣	渠	虛	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	杏	靴	轡	窪	熊	隈	朵	栗	線	桑	鋏	歟	君	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	
8c60	形	徑	惠	慶	慧	憩	揭	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繁	野	茎	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎		
8c80	劇	戟	擊	激	隙	朽	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	懸	拳	鯨	
8ca0	權	牽	犬	猷	研	硯	絹	果	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	頭	驗	元	胡	菰	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	絃	捲	檢	
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戶	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	侯						雇	顧	鼓	五	互	午	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	檣	瑚	基	語	誤	護	酬	乞	鯉	交	佼							効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉅	錮	閭	降			
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	趨	克	刻	告	國	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌	忽	骨	狛	込	此		
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	查	沙	磋	詐	鎖	袞	坐		
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	裁	歲	濟	災	采	犀	碎	皆	祭	齋	細	菜	載	際	劑	在	材	罪		
8de0	財	冴	坂	阪	堺	紳	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	筵	冊	刷					
8e00																																
8e20																																
8e40	察	撝	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鏑	鮫	皿	晒	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蚕	讀	贊	酸	
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姿	子	屍	市	師	志	思	燦	指	支	算	施	旨	枝	止		
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	燦	似	孜	斯	慈	持	時	次		
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辭	汐	鹿	式	鳴	竺	軸	穴	零	七	叱	執	似	兒	字	悉	濕	疾	質		
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	失	尺	杓	灼	爵	酖	釈		
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	授	樹	綬	需	囚	収	周					
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8f60	汁	洩	獸	縱	重	鈇	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	衆	術	俊	峻	春	瞬	酉	舜	醜	准	循	旬	從	戎	淳		
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	出	署	書	署	諸	助	叙	集	駿	徐	循	傷	傷	儻	勝		
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	妾	娼	宵	將	小	尚	尚	床	廠	彰	承	抄	招	掌	舜	女	昌	恕	松	松	樵	樵		
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礁	祥	稱	章	笑	粧	紹	肖	蔣	蕉	衡	裳	蒸	誼	詔	詳	象	賞	醬	鍾		
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	孃	常	情	擾	条	杖	淨	狀	疊	穰	讓	釅	鋌	囑	壇	飾				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞞	筭	深	須	酢	囟	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	炊	睡	粹	粹	翠	衰	遂	醉	錐	錘	隨	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	難	据	杉	覬	菅	頗	裾	澄	
90a0	摺	寸	世	瀨	畝	是	淒	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	誓	節	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摺	折	設	窃	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	栓	枅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	線				
9100																																
9120																																
9140	纖	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	銑	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糗	噌	塑	咀	措	曾	楚	狙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	溯	鼠	僧	創	雙	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匝	忽	想	搜	曾	楚	狙	
9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	爭	瘦	相	窓	糟	總	綜	聰	草	莊	葬	蒼	奏	爽	走	送	尊	鎗	霜	像	增	藏		
91a0	藏	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	屬	耐	族	統	卒	袖	揃	存	孫	尊	鎗	損	遜	他	多	汰		
91c0	訛	唾	墮	妥	惰	打	舵	梔	梔	陀	馱	躡	堆	堆	對	托	帑	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	袋	退	逮		
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	淹	龍	卓	啄	宅	托	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	夙	只				
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	豎	迪	棚	谷	狸	鰐	樽	誰	丹	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	值	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	歎	涎	遲	馳	築	畜	綻	耽	胆	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	單	智	池	痴	稚	置	歎	涎	遲	馳	築	畜	綻	耽	胆	
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	梔	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	悌	
92e0	亨	低	停	偵	刺	貞																										
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	輒	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	鳴	悼	投	搭	東	桃	棟	棟	盜	淘	湯	都	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	
93a0	蕩	藤	討	膳	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	閩	勳	動	同	盜	導	懂	渾	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	
93c0	澆	特	督	禿	篤	毒	獨	読	朽	橡	凸	突	楸	屈	薦	薦	寅	酉	渾	渾	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	
93e0	内	乍	風	薙	謎	灘	捺	鍋	檣	馴	繩	暖	南	楠	軟	難	汝	二	尼	式	迹	賑	肉	虹	廿	日	乳	入				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	菲	任	妊	忍	認	濡	襴	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	燃	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	農
9460	視	蚤	巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	拜	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	函
9480	煤	煤	狽	買	壳	賠	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	盃	薄	迫	曝	爆	縛	縛	莫	駁	麦	帆
94a0	箱	裕	箸	肇	筭	櫨	幡	肌	烟	阜	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰	拔	筏	閥	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	悲	
94c0	搬	斑	板	汜	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	頒	飯	挽	晚	番	盤	譬	蓄	匪	卑	否	妃	庇			
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	籓	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姪	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	水	漂	瓢	栗	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鉅	蒜	蛭	鱸	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	燕	部	封	楓	風	葦	蔭	伏	副	復	幅	福	
95a0	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	壩	幣	弊	柄	
95c0	並	蔽	閉	陞	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	編	刃	返	遍	便	勉	婉	弁	鞭	保	鋪	鋪	圃	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	戊	暮	母	簿	菩	倣	倣	倣	包	呆	報	奉	寶	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	銓	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	幌	忙	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	稹	幕	膜	枕	鮑	樞	樞	樹	亦	誤	又	抹	末	沬	迄	促	奔	麋	萬	慢	漫	
96a0	蔓	味	未	魅	已	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鷓	揄	媚	娘	冥	名	命	盟	
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	緬	緬	麵	麵	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	蒙	木	默	目	李	勿	餅	尤	
96e0	粉	貫	問	悶	紋	門	匆	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	菓	識	躍	靖	柳	柳	鏹	鏹	愈	愈	油	癒		
9700																																
9720																																
9740	諭	輪	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	與	譽
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	搖	擁	曜	揖	樣	洋	溶	溶	用	窳	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	陽	夕	養	慾	與	與	瘡
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	來	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪	亂	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	履	李	梨	理	寮	料	
97a0	裏	裡	離	離	陸	律	率	立	葦	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	龍	龍	侶	慮	旅	虜	了	僚	兩	淚	類	令	
97c0	梁	涼	獺	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	靈	麗	齡	曆	列	淋	淋	麟	琳	臨	臨	隣	隣	麟	璠	璠	璠	璠	璠	璠
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	禮	苓	鈴	隸	隸	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄	肋	録	論	
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	杵	鷺	亘	鰐	詔	蕪	蕨	梳	灣	碗	腕														
9880																															式	
98a0	丐	丕	个	卅	丿	井	乂	乖	乘	亂	亅	豫	事	舒	式	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞		
98c0	仵	价	伉	佚	估	佛	佝	佯	佻	侏	侏	佻	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俛	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚		
98e0	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	
9900																																
9920																																
9940	兪	僊	傳	僂	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	兩	
9960	兪	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	僊	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	辦	
9980	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	風	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	辦	
99a0	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	辦	
99c0	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	世	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	辦	
99e0	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	吭	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	辦	
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	晒	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	喟	
9a60	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	啻	
9a80	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	
9aa0	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	
9ac0	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	
9ae0	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	倭	倭	妣	妣	妣	妣	姜	妍	姪	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娉	娉	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	媽		
9b60	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	
9b80	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	它	
9ba0	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	
9bc0	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	
9be0	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	卮	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	滂	滃	澆	潑	漚	漚	浮	潛	潛	潭	激	潼	潘	澎	酒	濂	潦	澳	滌	燥	澤	澹	潰	濤	濟	濕	濬	灇	溼	濱	
e060	濮	濛	瀉	澆	潑	漚	漚	浮	潛	潛	潭	激	潼	潘	澎	酒	濂	潦	澳	滌	燥	澤	澹	潰	濤	濟	濕	濬	灇	溼	濱	
e080	烙	焉	烽	焜	煨	熙	熙	煦	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	煖	
e0a0	耀	爍	爐	爛	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	
e0c0	貉	狠	狡	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	狹	
e0e0	珥	珮	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	珞	
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓣	趾	趾	瓮	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	舐	
e160	畫	睺	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	
e180	痾	瘁	痰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	
e1a0	乂	癸	發	邑	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	
e1c0	昵	真	皆	矮	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	
e1e0	矜	矣																														
e200																																
e220																																
e240	磧	碓	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	
e260	秣	秣	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	竅	
e280	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	
e2a0	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	
e2c0	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	
e2e0	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	窶	
e300																																
e320																																
e340	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e360	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e380	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e3a0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e3c0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e3e0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	鎚	鎚	錚	鋳	鋳	鉦	鉦	鋳	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	
e860	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鎡	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	鏐	
e880	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	閼	
e8a0	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	
e8c0	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	
e8e0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	
e900																																
e920																																
e940	顧	顧	顧	風	風	風	風	風	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	
e960	饒	饒	饒	飭	飭	飭	飭	飭	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	
e980	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	馮	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	
e9a0	鬆	鬆	鬆	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	鬚	
e9c0	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	
e9e0	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	
ea00																																
ea20																																
ea40	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea60	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea80	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea00	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	
eac0																																
ea00																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	續	嬰	鏌	銈	葩	悟	妬	昱	精	銀	昇	彌	亅	乞	任	公	仔	但	侶	佞	佻	佻	佻	佻	佻	佻	儻	儻	儻	儻	儻	
ed60	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	儻	
ed80	塚	增	悅	慙	麥	翁	翁	好	妹	孖	孖	案	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	窠	
eda0	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	
edc0	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉	暉
ede0	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	活	
ee00																																
ee20																																
ee40	狄	癸	猪	獷	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	
ee60	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
ee80	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董
eea0	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵
eec0	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	
eee0	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
f800																																
f820																																
f840																																
f860																																
f880																																
f8a0																																
f8c0																																
f8e0																																
f900																																
f920																																
f940																																
f960																																
f980																																
f9a0																																
f9c0																																
f9e0																																
fa00																																
fa20																																
fa40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ㄱ	ㄴ	ㄷ	ㄹ	ㅁ	No.	TEL	‥	續	襲	鎡	銑
fa60	葩	偈	炆	昱	精	銀	昇	彌	𠂇	乞	任	公	仔	但	必	佞	佻	佻	佻	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜	倜
fa80	魴	宜	冶	風	孖	加	孖	勛	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
faa0	麥	翳	裔	裔	好	妹	孖	突	甯	寘	寬	寮	豈	岑	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧
fac0	惕	愠	憚	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠
fae0	朗	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓	杓
fb00																																
fb20																																
fb40	泣	滓	湴	清	流	森	洵	湜	滌	漢	澗	澈	漸	濱	滢	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟	瀟
fb60	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣
fb80	祥	禔	福	禔	玆	身	靖	靖	靖	精	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸	諸
fba0	姓	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁
fb00	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔	鈔
fbe0	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻	銻

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	𩺰	𩺱	𩺲	𩺳	𩺴	𩺵	𩺶	𩺷	𩺸	𩺹	𩺺	𩺻	𩺼	𩺾																		
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[¥]		
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.
8080																																
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	°	
80e0																																
8100																																
8120																																
8140	ゝ	゚	。°	゛	゜	ゝ	ゞ	ゟ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	
8160	゚	゛	゜	ゝ	ゞ	ゟ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	ァ	ア	
8180	゜	ゝ	ゞ	ゟ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	ゞ	゠	ァ	ア	ィ	イ	
81a0	□	■	△	◀	▷	◀	▶	※	≡	↑	↓	↗	↘	↖	↙	↕	↔	↕	↔	↕	↔	↕	↔	↕	↔	↕	↔	↕	↔	↕		
81c0																																
81e0	≡	≡	≡	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	
8200																																
8220																																
8240																																
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82a0	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	た	ち															
82c0	ぢ	つ	づ	て	で	と	ど	り	に	ぬ	が	ぎ	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	そ	ま	み	む	め	
82e0	ち	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を	ん															
8300																																
8320																																
8340	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ																
8360	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン			
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω									
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8400																																	
8420																																	
8440	A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	Ю	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	ю
8460	Я																																
8480	—	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														
84a0	—	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	
84c0																																	
84e0																																	
8500																																	
8520																																	
8540																																	
8560																																	
8580																																	
85a0																																	
85c0																																	
85e0																																	
8600																																	
8620																																	
8640																																	
8660																																	
8680																																	
86a0																																	
86c0																																	
86e0																																	
8700																																	
8720																																	
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	
8760	”	”	No.	KK	TEL	上	中	下	左	右	株	有	代	輪	延	輪	≡	≡	∫	∫	Σ	√	⊥	∠	∠	∠	∴	∩	∪	X	”	”	
8780	”	”	No.	KK	TEL	上	中	下	左	右	株	有	代	輪	延	輪	≡	≡	∫	∫	Σ	√	⊥	∠	∠	∠	∴	∩	∪	X	”	”	
87a0																																	
87c0																																	
87e0																																	

用語集

AppleTalk

Macintosh とプリンタでデータを転送するプロトコルです。Macintosh を複数台接続したり、プリンタを共有する際に使われます。

bpp (bits per pixel)

色深度を表す単位です。1 ピクセル当たりのビット数を表します。4 bpp の場合は 16 階調になります。

dpi (dots per inch)

解像度を表す単位です。1 インチ (25.4 mm) 当たりのドット数を表します。

e-MPS (enhanced-Multiple Printing System)

印刷データを本機に保存し、後から操作パネルで印刷したり、複数部印刷したりできる機能です。

KM-NET for Clients

PC からプリンタの状態を確認したり、設定を変更したりできるユーティリティです。付属の CD-ROM に収録されています。

KM-NET for Direct Printing

Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷できるユーティリティです。付属の CD-ROM に収録されています。

KM-NET VIEWER

ネットワーク上のプリンタの状態を確認できるネットワーク管理ツールです。付属の CD-ROM に収録されています。

KPDL

本機に搭載されている PostScript 3 互換のページ記述言語です。アウトラインフォントや図形の印刷に高い機能を持ちます。

PCL

ページ記述言語のひとつです。TrueType フォントをプリンタで扱える機能などがあります。本機は PCL6 エミュレーションモードを搭載しています。

PostScript

印刷物の出力などで一般的なページ記述言語のひとつです。本機は PostScript 互換のページ記述言語 KPD L を搭載しています。

RAM ディスク

プリンタのメモリの一部を利用した仮想ディスクで、プリンタの総メモリの中から、任意のメモリサイズを RAM ディスクとして設定することによって、電子ソート（印刷時間の短縮）などの機能が使えるようになります。

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

パソコンとプリンタでデータを転送するプロトコルです。パソコンを複数台接続したり、プリンタを共有する際に使われます。

USB

プリンタとパソコンを接続するインタフェースです。本機は Hi-Speed モードに対応し、最大 480 Mbps のデータ転送ができます。

アウトラインフォント

フォントの輪郭を数式によって記録しており、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは 0.25 ポイント単位で最大 999.75 ポイントまで設定できます。

エミュレーション

他のプリンタのページ言語を解釈し、実行する機能です。本機は PCL 6、KC-GL、KPD L、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000 のエミュレーションを備えています。

オートスリープ

プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないと起動されます。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。

オフライン

受信したデータを処理しますが、印刷しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。

オンライン

受信したデータを印刷できる状態です。

拡張メモリ

本機は2つの拡張スロットを装備しており増設できます。使用できる DIMM については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

カセットモード

手差しトレイの動作モードの一つです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙のひとつを連続して給紙できます（約 100 枚）。

環境設定コマンド（FRPO コマンド）

本機は印刷設定を内部のメモリに記憶しています。環境設定コマンドで設定すると、電源を入れたときの初期設定にすることができます。

ステータスページ

プリンタに関する様々な情報を確認することができるページです。

バーチャル（仮想）メールボックス

印刷データを本機の仮想のメールボックスに保存します。保存した印刷データは、操作パネルで印刷すると消去されます。

パラレルインタフェース

プリンタとパソコンを接続するインタフェースです。本機は、プリンタとコンピュータを接続する国際標準規格、IEEE1284 準拠の双方向通信に対応しています。この規格は IEEE（Institute of Electrical and Electronic Engineers）で、1994 年に制定されました。

プリスクライブ（PRESCRIBE）コマンド

京セラミタプリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、ニーモニックで記述されたわかりやすいコマンドであるため、プログラミングを容易にします。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。付属の CD-ROM に収録されています。

優先モード

手差しトレイの動作モードの一つです。手差しトレイに用紙をセットしている場合には、他の給紙元を選択していても手差しトレイから優先して給紙します。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するためにビットマップデータとして表現することです。

索引

A

A4/Letter 用紙の共通給紙設定 2-59
AppleTalk 付録 -52

B

bpp (bits per pixel) 付録 -52

D

Data Security Kit (D) 4-5
dpi (dots per inch) 付録 -52

E

e-MPS
 e-MPS 機能について 2-14
 詳細設定 2-20

F

FRPO 付録 -5, 付録 -54

I

IBM (シフト JIS) 漢字コード表 付録 -24

J

JIS 漢字コード表 付録 -14

K

KM-NET for Clients 付録 -52
KM-NET for Direct Printing 付録 -52
KM-NET VIEWER 付録 -52
KPD L 付録 -52

O

OCR キャラクタコード表 付録 -31
OHP フィルム 1-8

P

PCL 付録 -52
PCL-J コード表 付録 -36
PostScript 付録 -53
PRESCRIBE 付録 -54

R

RAM ディスク 2-48

T

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) 付録 -53

U

USB インタフェース
 USB 接続ピン割り当て 付録 -4
 基本仕様 付録 -4

あ

アウトラインフォント 付録 -53
厚い用紙 1-11

い

印刷環境の設定 2-36
印刷のキャンセルのしかた 2-6
印刷範囲の補正 2-73
印刷品質の設定 2-41
印刷方向 2-38
印刷枚数 2-36
インジケータ
 アテンション 2-5
 印刷可 2-5
 インタフェース 2-3
 データ 2-5
 用紙サイズ 2-3
 用紙種類 2-4
インタフェース 2-24, 付録 -2
 インタフェース表示 (INTERFACE) 2-3
 ステータスページ 2-13

え

エミュレーション
 KC-GL、ペンの太さと色 2-28
 KPD L エラーの印刷 2-27
 KPD L、代替エミュレーション 2-26
 エミュレーションモード 2-26
 ステータスページ 2-11

お

オートエラークリア 2-71
オートスリープ (スリープモード) 2-67
オプション 4-2
オフライン 付録 -53
オンライン 付録 -53

か

改行動作 (LF) 2-39
階調モード 2-41
カウンタ 2-65
カセットモード 2-51
カラー印刷位置の補正 2-76
 詳細補正 2-79
 標準補正 2-77
カラー紙 1-11
カラー調整 2-81
カラーモード 2-64
環境設定コマンド 付録 -5
 インタフェース共有 FRPO パラメータ 付録 -8
 インタフェース独立 FRPO パラメータ 付録 -5

き

キー
 [印刷可 / 解除] 2-6
 [キャンセル] 2-6
 [実行] 2-7
 [メニュー] 2-7
 矢印 2-7
給紙カセット
 給紙元 2-56
 自動カセット切り替え 2-56
 単位設定 2-54
 用紙サイズ 2-53
 用紙種類 2-55

さ

サービスステータスページの印刷 2-81
再起動 2-69
再生紙 1-11

し

自動改ページ待ち時間 (タイムアウト) 2-67
縮小印刷 2-36
ジョブ保留機能 2-15
ジョブリテンション
 機能 2-14
 クイックコピー 2-15
 試し刷り後、保留 2-17
 プライベートプリント / ジョブ保留 2-17
シロクロモード 2-64
新 / 旧 JIS コード対応表 付録 -34

す

ステータスページ
 印刷 2-11

内容 2-12

ステープル 4-3, 4-4
 エラー検知設定 2-75

そ

その他の設定 2-66

て

データのダンプ 2-68
手差しトレイ
 給紙元 2-56
 手差しトレイモード 2-51
 用紙サイズ 2-51
 用紙種類 2-52

と

ドキュメントフィニッシャ (DF-710/DF-730) 2-59,
4-3, 4-4

な

内蔵フォント 3-2

ね

ネットワークインタフェースカード 4-3
 装着 4-9

は

バーチャル (仮想) メールボックス 2-15
 機能 2-19
 蓄積データの印刷 2-19
 リストの印刷 2-20
ハードディスク 4-4
 操作 2-47
 装着 4-10
排紙先の選択 2-59
はがき 1-10
パラレルインタフェース 2-24, 付録 -2
パンチ 4-4
 エラー検知設定 2-76

ひ

表示言語 2-66

ふ

封筒 1-10
フォント 3-1
 ANK フォント 2-30
 ANK フォントのサイズ 2-31
 Courier/Letter Gothic フォントの太さ 2-31

Courier/Letter Gothic フォントの文字ピッチ
2-32

漢字フォント 2-33

漢字フォントサイズ 2-33

漢字フォントの文字ピッチ 2-34

コードセット 2-35

初期フォントの設定 2-30

フォントリスト 2-35

ブザー 2-70

復帰動作 (CR) 2-40

ブックレットフォルダ 4-4

部門管理機能 2-7

プリスクライブコマンド 付録 -54

プリンタドライバ 付録 -54

プレ印刷用紙 1-11

へ

ペーパーフィーダ (PF-710/PF-750) 2-53, 2-55, 4-3

め

メッセージディスプレイ 2-2

ステータス情報 2-2

表示言語 2-66

メニューマップ 2-10

メモリ 4-4

確認 4-8

ステータスページ 2-11

装着 4-6

取り外し 4-8

メモリカード 4-4

操作 2-42

装着 4-11

も

モード選択メニュー 2-8

文字コード表 付録 -14

ゆ

優先モード 2-51

よ

用語集 付録 -52

用紙

OHP フィルム 1-8

厚い用紙 1-11

ガイドライン 1-4

カスタム設定のリセット 2-63

カラー紙 1-11

基本仕様 1-2

再生紙 1-11

最大サイズと最小サイズ 1-3

使用できる用紙 1-2

設定 2-50

その他の仕様 1-6

適正な用紙 1-4

特殊な用紙 1-8

はがき 1-10

封筒 1-10

プレ印刷用紙 1-11

用紙サイズ 1-4

用紙サイズ表示 (SIZE) 2-3

用紙種類 2-50

用紙種類のカスタム設定 2-60

用紙種類表示 (TYPE) 2-4

用紙の特性 1-5

ラベル用紙 1-9

ら

ライフカウンタ 2-65

総印刷ページ数 2-65

ラストライズ 付録 -55

ラベル用紙 1-9

構造と特性 1-10

り

リソースの保護 2-69

両面印刷 2-57

エラー検知設定 2-74

製本モード 2-58

お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15

<http://www.kyoceramita.co.jp>

お 客 様
相 談 窓 口



0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。